令和５年度

予　算　資　料

深　谷　市

目　　次

・一般会計　5 ～ 148 ページ

総　括　5 ～ 10 ページ
歳　入　11 ～ 24 ページ
歳　出　25 ～ 148 ページ
総務費　26 ～ 53 ページ
民生費　54 ～ 72 ページ
衛生費　73 ～ 82 ページ
農林水産業費　83 ～ 87 ページ
商工費　88 ～ 95 ページ
土木費　96 ～ 106 ページ
消防費　107 ～ 112 ページ
教育費　113 ～ 147 ページ
公債費　148 ページ

・国民健康保険特別会計　151 ～ 154 ページ

・後期高齢者医療特別会計　155 ～ 158 ページ

・国済寺土地区画整理事業特別会計　160 ページ

・ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計　161 ページ

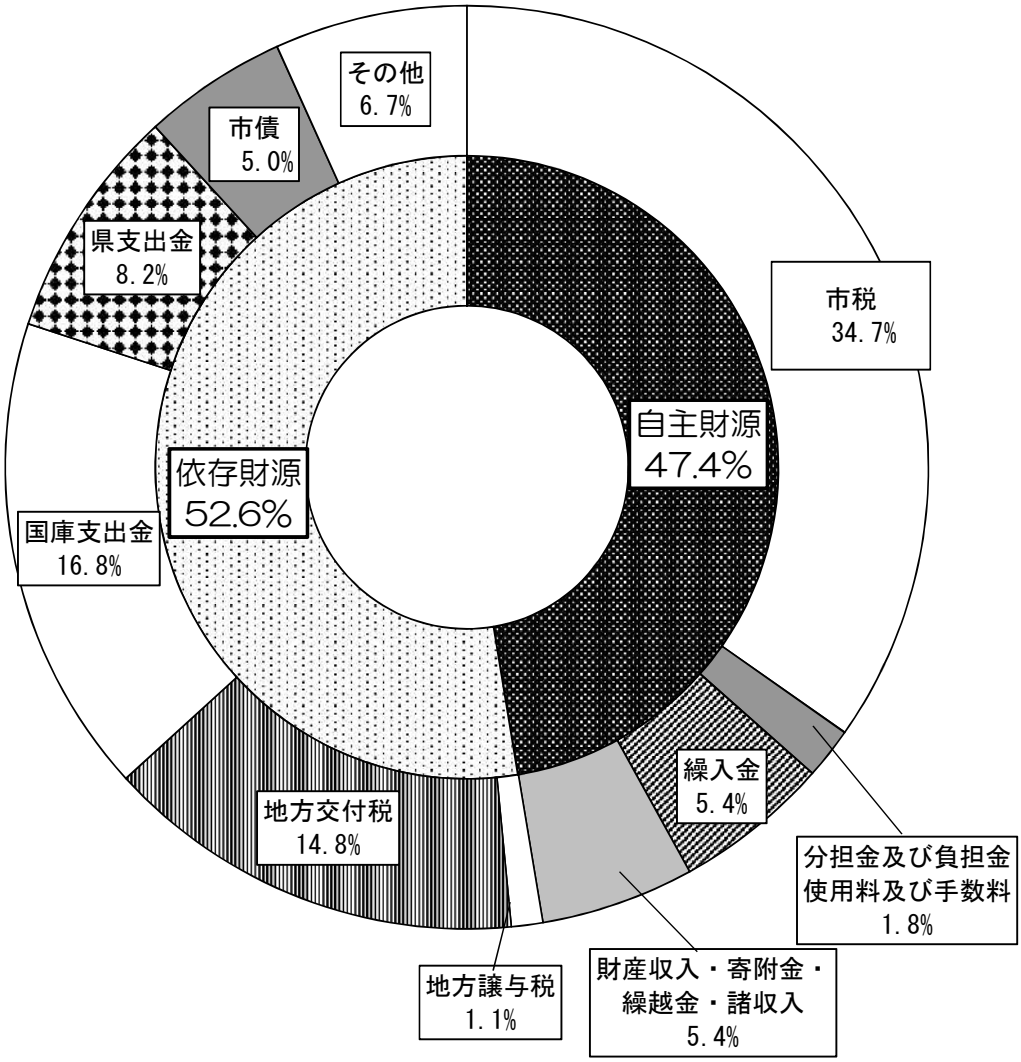
・水道事業会計　163 ～ 167 ページ

・下水道事業会計　169 ～ 179 ページ

※ 数値は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計とその内訳が一致しない場合があります。

一（総括会計）

令和５年度一般会計歳入予算款別内訳

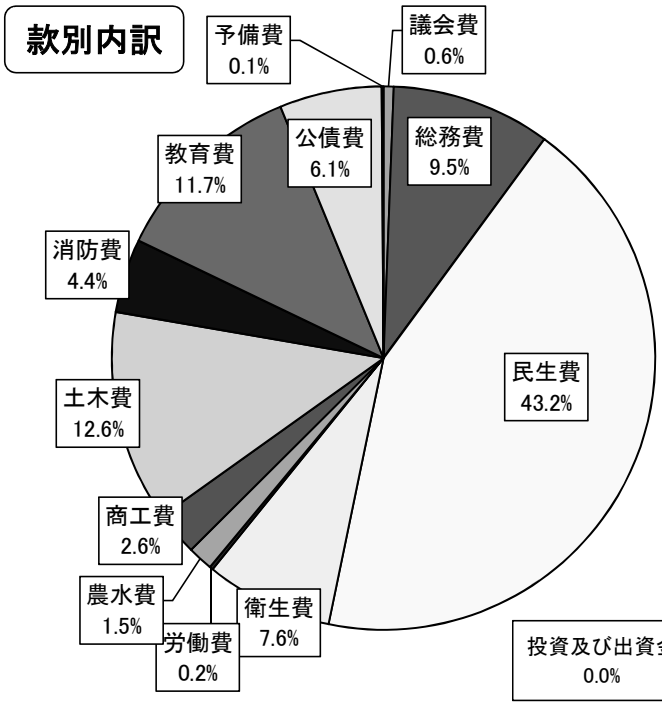


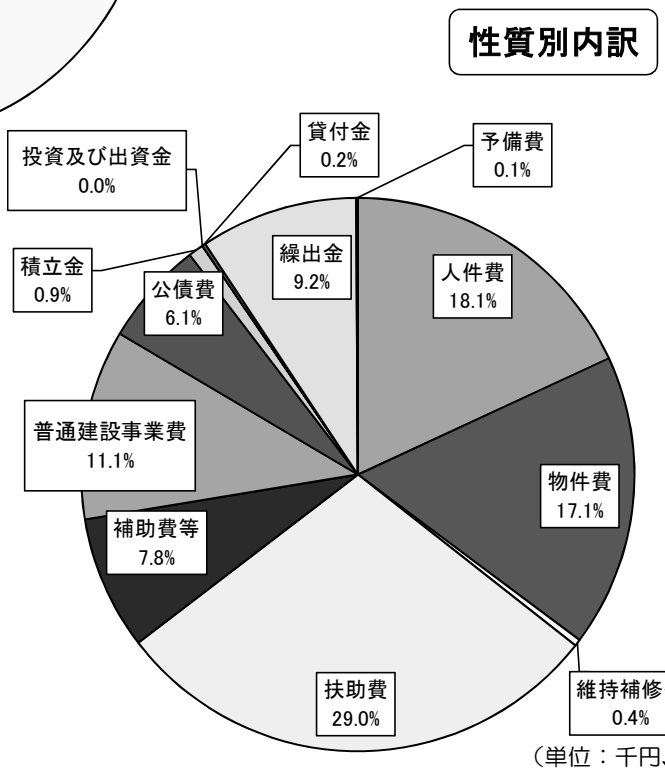
（単位：千円、％）

款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1　市税	18,783,483	34.7	12　交通安全対策特別交付金	19,977	0.0
2　地方譲与税	596,120	1.1	13　分担金及び負担金	623,756	1.2
3　利子割交付金	5,600	0.0	14　使用料及び手数料	348,964	0.6
4　配当割交付金	110,000	0.2	15　国庫支出金	9,086,601	16.8
5　株式等譲渡所得割交付金	55,100	0.1	16　県支出金	4,420,516	8.2
6　法人事業税交付金	174,700	0.3	17　財産収入	701,684	1.3
7　地方消費税交付金	3,064,000	5.7	18　寄附金	422,090	0.8
8　ゴルフ場利用税交付金	35,800	0.1	19　繰入金	2,945,328	5.4
9　環境性能割交付金	72,300	0.1	20　繰越金	800,000	1.5
10　地方特例交付金	109,700	0.2	21　諸収入	983,056	1.8
11　地方交付税	7,985,000	14.8	22　市債	2,727,600	5.0
			合　計	54,071,375	100.0
			自主財源（網掛け部分）	25,608,361	47.4
			依存財源	28,463,014	52.6

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和５年度一般会計歳出予算款・性質別内訳





（款別）　　（単位：千円、％）

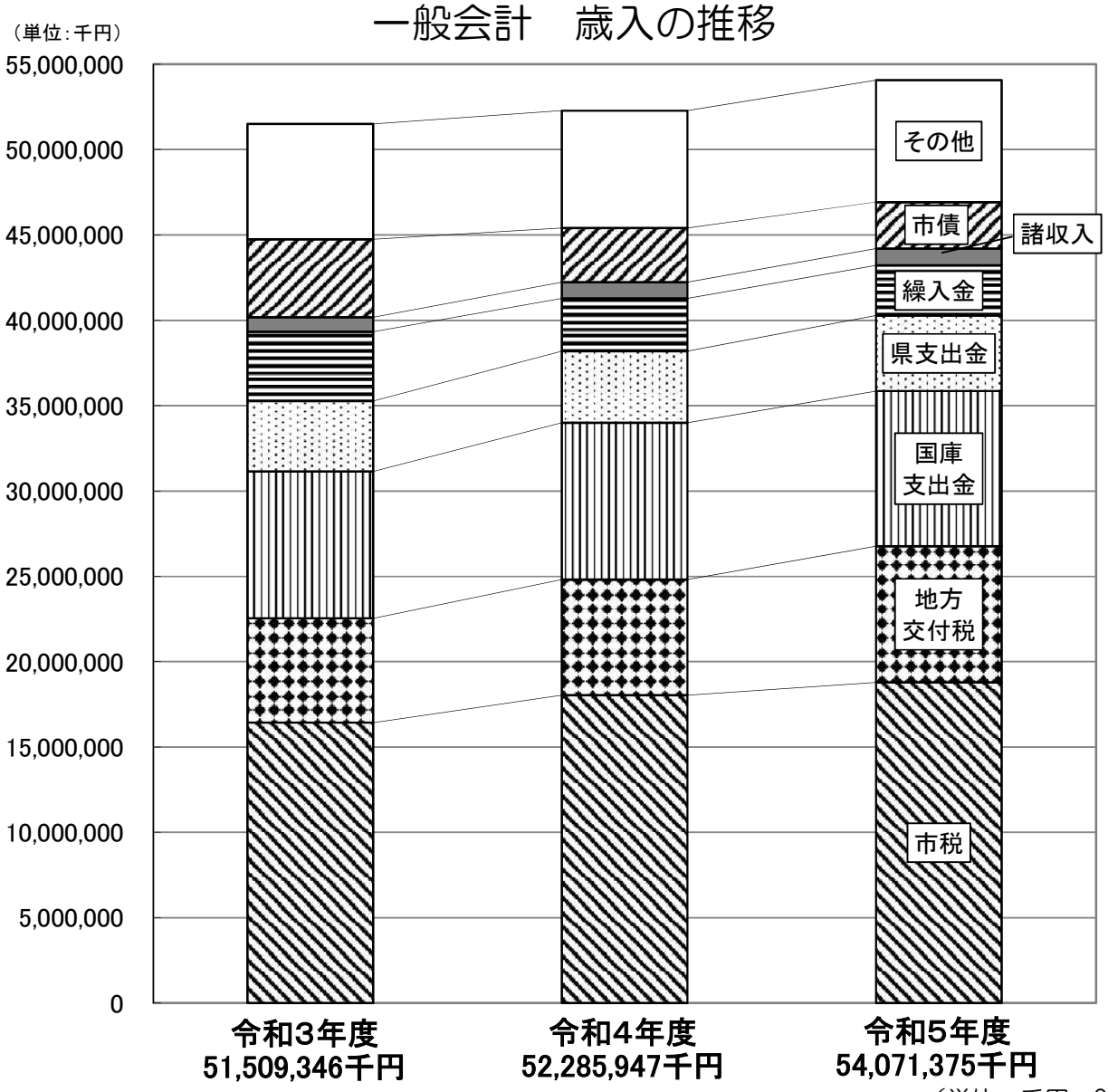
款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1　議会費	300,246	0.6	8　土木費	6,819,122	12.6
2　総務費	5,110,172	9.5	9　消防費	2,366,668	4.4
3　民生費	23,349,672	43.2	10　教育費	6,349,609	11.7
4　衛生費	4,102,917	7.6	11　公債費	3,309,344	6.1
5　労働費	89,485	0.2	12　予備費	70,000	0.1
6　農林水産業費	813,324	1.5			
7　商工費	1,390,816	2.6	合　計	54,071,375	100.0

（性質別）

性　質	予算額	構成比	性　質	予算額	構成比
1　人件費	9,776,578	18.1	8　積立金	512,227	0.9
2　物件費	9,222,252	17.1	9　投資及び出資金	10,000	0.0
3　維持補修費	192,941	0.4	10　貸付金	110,955	0.2
4　扶助費	15,687,030	29.0	11　繰出金	4,983,596	9.2
5　補助費等	4,212,562	7.8	12　予備費	70,000	0.1
6　普通建設事業費	5,983,890	11.1			
7　公債費	3,309,344	6.1	合　計	54,071,375	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳入の推移

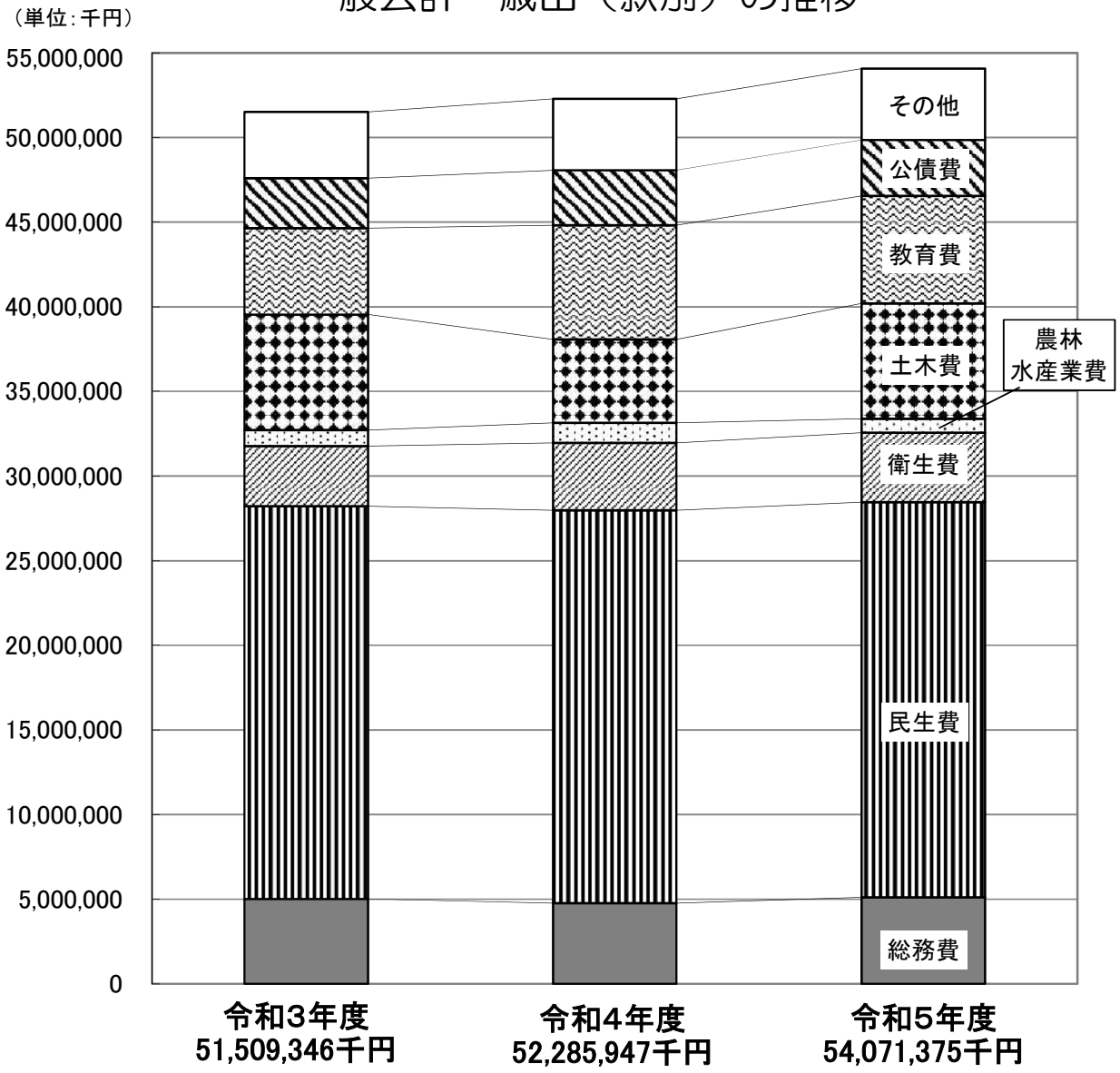


（単位：千円、％）

款	令和３年度	構成比	令和４年度	構成比	令和５年度	構成比
市税	16,427,867	31.9	18,040,944	34.5	18,783,483	34.7
地方交付税	6,115,000	11.9	6,783,200	13.0	7,985,000	14.8
国庫支出金	8,602,991	16.7	9,165,106	17.5	9,086,601	16.8
県支出金	4,131,394	8.0	4,208,067	8.0	4,420,516	8.2
繰入金	4,047,414	7.9	3,085,116	5.9	2,945,328	5.4
諸収入	860,810	1.7	960,316	1.8	983,056	1.8
市債	4,570,300	8.9	3,165,800	6.1	2,727,600	5.0
その他	6,753,570	13.1	6,877,398	13.2	7,139,791	13.2
合計	51,509,346	100.0	52,285,947	100.0	54,071,375	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳出（款別）の推移

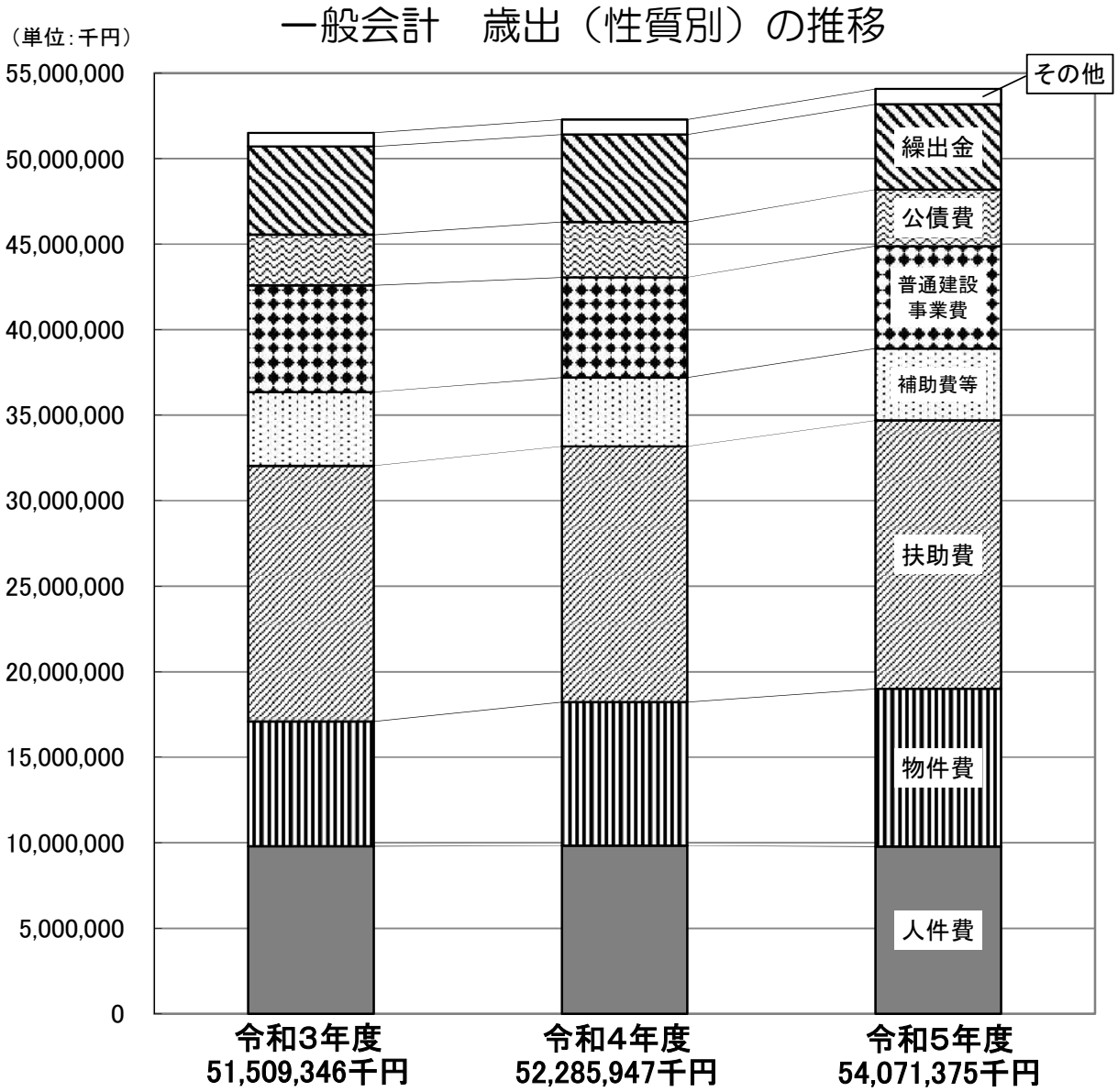


（単位：千円、％）

款	令和３年度	構成比	令和４年度	構成比	令和５年度	構成比
総務費	5,012,827	9.7	4,759,164	9.1	5,110,172	9.5
民生費	23,197,330	45.0	23,223,704	44.4	23,349,672	43.2
衛生費	3,564,075	6.9	3,968,627	7.6	4,102,917	7.6
農林水産業費	941,958	1.8	1,185,502	2.3	813,324	1.5
土木費	6,825,388	13.3	4,926,896	9.4	6,819,122	12.6
教育費	5,098,582	9.9	6,758,685	12.9	6,349,609	11.7
公債費	2,956,932	5.7	3,248,819	6.2	3,309,344	6.1
その他	3,912,254	7.6	4,214,550	8.1	4,217,215	7.8
計	51,509,346	100.0	52,285,947	100.0	54,071,375	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳出（性質別）の推移



（単位：千円、％）

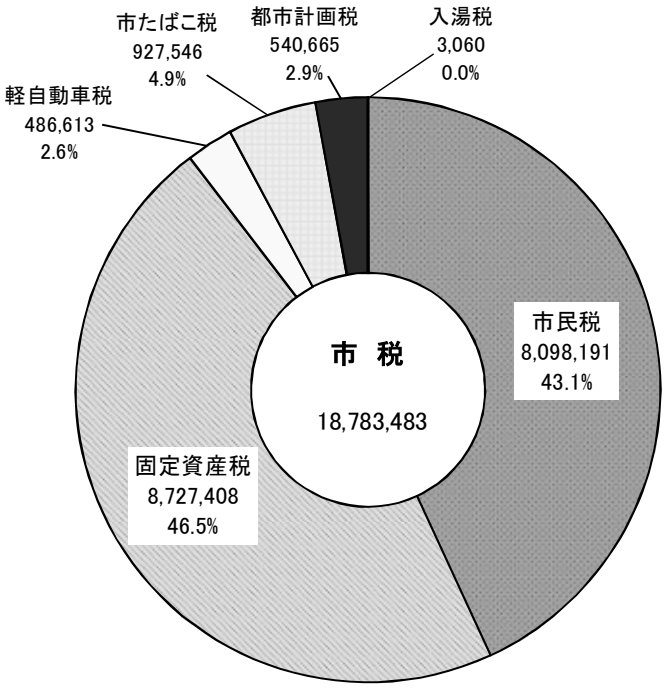
性　質	令和３年度	構成比	令和４年度	構成比	令和５年度	構成比
人　件　費	9,802,756	19.0	9,821,621	18.8	9,776,578	18.1
物　件　費	7,291,560	14.2	8,400,944	16.1	9,222,252	17.1
扶　助　費	14,948,322	29.0	14,949,194	28.6	15,687,030	29.0
補　助　費　等	4,308,070	8.4	4,032,994	7.7	4,212,562	7.8
普通建設事業費	6,239,492	12.1	5,848,480	11.2	5,983,890	11.1
公　債　費	2,956,932	5.7	3,248,819	6.2	3,309,344	6.1
繰　出　金	5,164,755	10.0	5,111,414	9.8	4,983,596	9.2
そ　の　他	797,459	1.5	872,481	1.7	896,123	1.7
計	51,509,346	100.0	52,285,947	100.0	54,071,375	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

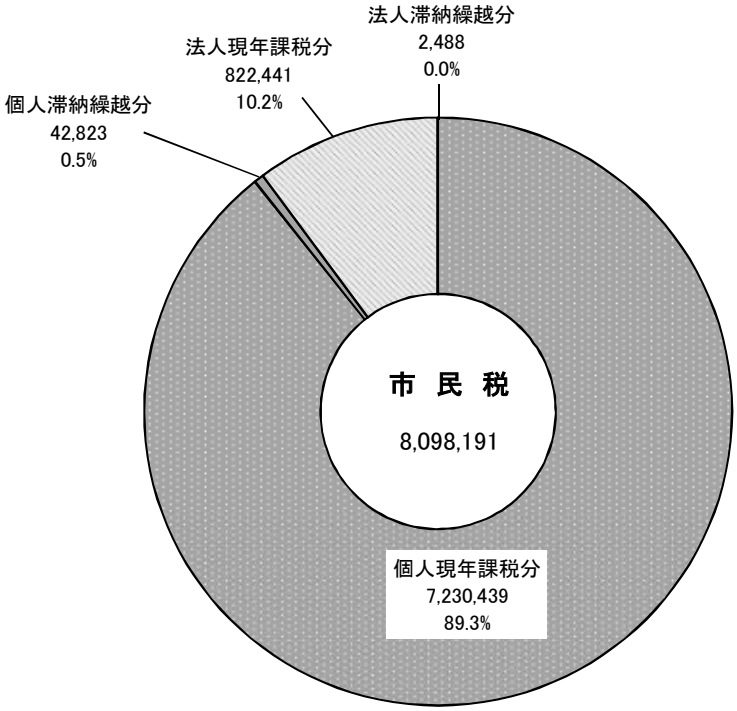
一般会計（歳入）

1款	市　税	担当課	市民税課・資産税課・収税課
市　　税		予算書頁	16-17

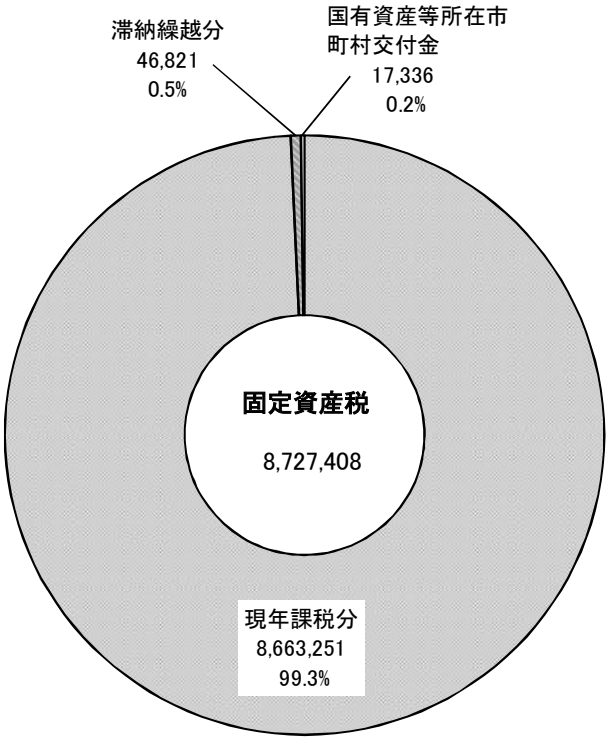
1　市税の構成 （単位:千円）



2　市民税の構成 （単位:千円）



３ 固定資産税の構成 （単位:千円）



1款	市　税	1項	市民税	担当課	市民税課・収税課
市　民　税				予算書頁	16-17

市 税 予 算 基 礎 資 料

（単位:千円）

区　　分				当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
市民税	個人市民税	現年課税分		7,377,999	98.0%	7,230,439
		内訳	均等割	258,650		
			所得割	7,119,349		
		滞納繰越分		129,768	33.0%	42,823
		計		7,507,767		7,273,262
	法人市民税	現年課税分		830,748	99.0%	822,441
		内訳	均等割	240,917		
			法人税割	589,831		
		滞納繰越分		5,530	45.0%	2,488
		計		836,278		824,929
	合　　計			8,344,045		8,098,191

1款	市　税	2項	固定資産税	担当課	資産税課・収税課
固定資産税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分			当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
固定資産税	現年課税分		8,840,053	98.0%	8,663,251
	内訳	土地	2,891,227		
		家屋	4,140,883		
		償却資産	1,807,943		
	滞納繰越分		141,882	33.0%	46,821
	計		8,981,935		8,710,072
	国有資産等所在市町村交付金		17,336	100.0%	17,336
	合　　計		8,999,271		8,727,408

1款	市　税	3項	軽自動車税	担当課	市民税課・収税課
軽自動車税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分				当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
軽自動車税	環境性能割			21,816	100.0%	21,816
	種別割	現年課税分		471,192	98.0%	461,768
		内訳	原動機付自転車	11,760		
			軽自動車	429,616		
			小型特殊自動車	13,388		
			二輪の小型自動車	16,428		
		滞納繰越分		11,651	26.0%	3,029
		計		482,843		464,797
	合　　計			504,659		486,613

1款	市　税	4項	市たばこ税	担当課	市民税課・収税課
市たばこ税				予算書頁	16−17

（単位：千円）

区　　分	当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
市たばこ税	927,546	100.0%	927,546

1款	市　税	5項	都市計画税	担当課	資産税課・収税課
都市計画税				予算書頁	16−17

（単位：千円）

区　　分			当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
都市計画税	現年課税分		548,847	98.0%	537,870
	内訳	土地	288,077		
		家屋	260,770		
	滞納繰越分		8,472	33.0%	2,795
	合　　計		557,319		540,665

1款	市　税	6項	入湯税	担当課	市民税課・収税課
入湯税				予算書頁	16−17

（単位：千円）

区　　分	当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
入湯税	3,060	100.0%	3,060

1款	市税	5項	都市計画税	1目	都市計画税	担当課	財政課
都市計画税						予算書頁	16-17

都市計画税の充当予定事業

（単位：千円）

所属	予算事業名	予算額	充当額
区画整理課	中央土地区画整理事業	762,629	160,244
区画整理課	国済寺土地区画整理事業特別会計繰出金	367,955	92,662
産業拠点整備室	ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計繰出金	83,204	6,764
道路河川課	原郷上野台線整備事業	1,597,738	169,779
企業経営課	下水道事業会計繰出金	670,636	111,216
合計		3,482,162	**540,665**

1款	市税	6項	入湯税	1目	入湯税	担当課	財政課
入湯税						予算書頁	16-17

入湯税の充当予定事業

（単位：千円）

所属	予算事業名	予算額	充当額
環境衛生課	し尿処理施設運転管理事業	164,992	2,760
深谷消防課	深谷消防署資器材管理事業	12,758	172
花園消防課	花園消防署資器材管理事業	9,464	128
合計		187,214	**3,060**

13款	分担金及び負担金	1項	負担金	1目	民生費負担金	担当課	保育課
民生費負担金（保育料）						予算書頁	20-21

（単位：千円）

項目	当初調定見込額	収納率	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減額
保育園保護者負担金（公立）現年分	0	0.0%	0	15,037	△ 15,037
保育園保護者負担金（公立）滞納分	3,159	20.9%	660	222	438
保育園保護者負担金（委託）現年分	0	0.0%	0	169,449	△ 169,449
保育園保護者負担金（委託）滞納分	26,306	40.3%	10,601	4,077	6,524
学童保育室保護者負担金現年分	112,417	97.6%	109,718	121,637	△ 11,919
学童保育室保護者負担金滞納分	3,114	30.0%	934	902	32

14款	使用料及び手数料	1項	使用料	7目	土木使用料	担当課	建築住宅課
住宅使用料						予算書頁	24-25

（単位：千円）

項目	当初調定見込額	収納見込率	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減額	増減率
住宅使用料 現年分	104,817	90.0%	94,335	97,870	△ 3,535	△ 3.6%
住宅使用料 滞納分	2,272	90.0%	2,044	2,038	6	0.3%
駐車場使用料 現年分	9,867	90.0%	8,880	9,282	△ 402	△ 4.3%
駐車場使用料 滞納分	69	90.0%	62	64	△ 2	△ 3.1%
合計	117,025	90.0%	105,321	109,254	△ 3,933	△ 3.6%

14款	使用料及び 手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民税課
徴税手数料						予算書頁	24-25

項目	単価（単位:円）	令和5年度予算額		令和4年度予算額		前年度比		増減率
		件数（単位:件）	予算額（単位:千円）	件数（単位:件）	予算額（単位:千円）	件数（単位:件）	予算額（単位:千円）	
税務諸証明								
課税（所得）証明書	200	10,000	5,431	9,959	5,566	41	△ 135	△ 2.4%
非課税証明書	200	1,400		1,639		△ 239		
営業・所在証明書	200	70		68		2		
その他市民税関係	200	20		18		2		
評価証明書	200	6,400		6,420		△ 20		
公課証明書	200	1,200		1,215		△ 15		
住宅用家屋証明書	1,300	650		673		△ 23		
その他資産税関係	200	640		702		△ 62		
納税証明書	200	3,200		3,435		△ 235		
閲覧								
名寄帳閲覧等	200	2,000	400	1,945	389	55	11	2.8%

14款	使用料及び手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民課
戸籍住民基本台帳手数料						予算書頁	

項目	単価（単位：円）	令和5年度予算額			令和4年度予算額		前年度比		増減率
		件数（単位：件）	単価×件数	予算（単位・千円）	件数（単位：件）	予算（単位・千円）	件数（単位：件）	予算額（単位：千円）	
戸籍事項証明									
戸籍謄抄本	450	20,400	9,180,000	19,842	21,120	19,716	△ 720	126	0.6%
除籍謄抄本	750	13,920	10,440,000		13,320		600		
受理証明等	350	636	222,600		636		0		
住民基本台帳									
住民票	200	65,160	13,032,000	13,872	66,240	14,088	△ 1,080	△ 216	△ 1.5%
戸籍の附票	200	2,760	552,000		2,760		0		
記載事項証明	200	1,320	264,000		1,320		0		
閲覧	2,000	12	24,000		12		0		
印鑑登録証明									
印鑑登録証明	200	43,920	8,784,000	9,444	45,600	9,780	△ 1,680	△ 336	△ 3.4%
印鑑カード再交付	500	1,320	660,000		1,320		0		
諸証明									
諸証明	200	1,800	360,000	360	1,920	384	△ 120	△ 24	△ 6.3%

14款	使用料 及び手数料	2項	手数料	6目	消防手数料	担当課	予防課
危険物施設検査手数料						予算書頁	26-27

単位:千円

項目	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減額	増減率
製造所等設置許可申請	130	265	△ 135	△ 50.9
製造所等変更許可申請	1,979	1,999	△ 20	△ 1.0
製造所等設置完成検査	65	148	△ 83	△ 56.1
製造所等変更完成検査	989	963	26	2.7
危険物仮使用等承認申請	378	362	16	4.4
仮貯蔵等申請	6	25	△ 19	△ 76.0
完成検査前検査申請	33	11	22	200.0
火薬類消費許可申請	63	52	11	21.2
合計	3,643	3,825	△ 182	△ 4.8

19款	繰入金	1項	基金繰入金	3目	まちづくり振興基金繰入金	担当課	財政課
まちづくり振興基金繰入金						予算書頁	38-39

まちづくり振興基金の充当予定事業

市民の連帯の強化及び地域振興のための事業に資するもの

NO	所属	予算事業名	予算額	充当額
1	秘書課	広報ふかや発行事業	33,298	27,608
2	協働推進課	協働のまちづくり推進事業	3,900	3,234
3	自治振興課	自治会活動振興事業	121,926	74,251
4	ガーデンシティふかや推進室	ガーデンシティ推進事業	11,945	9,902
5	ガーデンシティふかや推進室	ふかや緑の王国運営事業	8,166	6,505
6	渋沢栄一記念館	論語の里施設管理活用事業	187,150	18,000
7	農業振興課	特産物PR事業	18,402	15,133
8	商工振興課	商工業活性化支援事業	16,700	13,843
9	商工振興課	商工会議所・商工会補助事業	13,600	11,276
10	商工振興課	中心市街地商業活性化推進事業	6,110	5,066
11	商工振興課	観光振興事業	40,771	33,182
合計			461,968	**218,000**

19款	繰入金	1項	基金繰入金	6目	公共施設整備基金繰入金	担当課	財政課
公共施設整備基金繰入金						予算書頁	38-39

公共施設整備基金の充当予定事業

公共施設の整備に要する経費の財源とするもの

NO	所属	予算事業名	予算額	充当額
1	公共施設改革推進室	普通財産処分事務費	25,432	20,550
2	市民課	深丘園運営事業	163,395	28,259
3	川本市民生活課	庁舎維持管理事業	23,951	10,030
4	長寿福祉課	老人福祉センター管理運営事業	114,828	78,100
5	長寿福祉課	川本複合施設建設事業	28,597	25,718
6	こども青少年課	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）	132,733	103,383
7	農業振興課	深谷グリーンパーク管理運営事業	183,244	15,870
8	建築住宅課	市営住宅管理事業	277,979	24,651
9	教育施設課	中学校施設整備維持事業	84,692	11,154
10	教育施設課	幼稚園・こども館複合施設建設事業（幼稚園）	64,200	50,004
11	図書館	図書館管理運営事業	101,922	52,728
12	川本公民館	一般事務経費	92,012	83,120
合計			1,292,985	503,567

一般会計（歳出）

1. 事業の基本情報

予算事業名	情報発信事業			担当課	秘書課	予算書頁	51
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト				
	主 な 取 組	いつでも・どこでもつながることができるスマートな市役所の実現					
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				
	小項目	4	行財政運営の推進				
事業概要	深谷市のPRやイメージアップのために、市のホームページやSNS、データ放送の運用を行うとともに、駅サインボード・駅発車メロディの利用などを行い、市内外に最新の情報を発信することによって、深谷市に対する関心度を高める。 また、深谷市公式LINEを立ち上げ、市民のスマートフォンに行政サービスのプラットフォーム機能を提供する。						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	広報広聴費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・ホームページ、メール配信サービスの運用など ・取材、研修等にかかる旅費等	・ホームページ、メール配信サービスの運用など ・取材、研修等にかかる旅費等 ・ホームページシステムの更新	・ホームページ、メール配信サービスの運用など ・取材、研修等にかかる旅費等 ・スマートフォンに行政サービスのプラットフォーム機能を構築
事業費		2,795	9,401	7,607
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	1,155	1,080	1,080
	一般財源	1,640	8,321	6,527

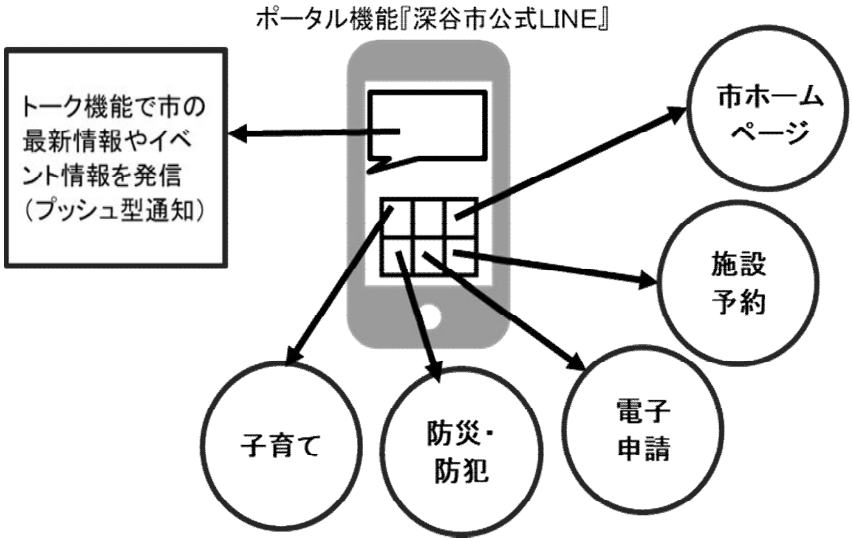
※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■スマートフォンに行政サービスのプラットフォーム機能を構築

多くの市民が使い慣れているスマートフォンとLINEアプリを使って市政情報および手続き窓口を提供し、いつでもどこでも利用できる市役所を推進する。これにより、市民の利便性向上と市役所業務の効率化を図る。

【想定している機能のイメージ】
・トーク機能を使った市政情報やイベント情報の配信
・メニュー機能を使った各種情報の集約（市ホームページ、オンライン申請、施設予約、防災・防犯情報、子育て情報などに直接アクセスできるようリンクを設定する。絞り込み検索などで情報を探しやすくする。）



1. 事業の基本情報

予算事業名	普通財産処分事務費	担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	市有地売却に必要な不動産鑑定、測量などを行う。また、公用車等売却で必要となる事務手続きを行う。 売却方法については、予定価格をマイナスに設定した解体条件付き入札（マイナス入札）の手法を含む一般競争入札、又は、官公庁オークション及び県電子入札システム等を利用して実施するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・市有地、公用車売却 ・旧本郷農業総合センター敷地処分（負担金）	・市有地、公用車等売却	・市有地、公用車等売却 ・旧藤沢分署及び旧新戒文化財倉庫敷地処分（負担金）
事業費		20,430	3,125	25,432
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	20,430	3,125	25,432
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○市有地・公用車等売却状況

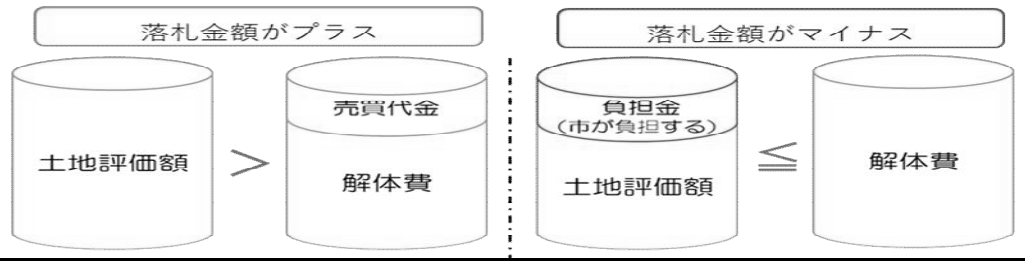
単位：円

		令和３年度		令和４年度（見込み）	
		売却件数	売却金額	売却件数	売却金額
市有地	一般競争入札	1	13,500,000	2	60,200,700
	先着順	1	9,272,000	1	13,781,143
	その他	10	10,305,399	5	2,765,859
計		12	33,077,399	8	76,747,702
公用車等	県電子入札システム	6	2,019,600	2	1,216,600
	KSI官公庁オークション	7	874,761	5	1,572,271
計		13	2,894,361	7	2,788,871

※令和５年度売却予定件数　　市有地：16件　　公用車等：5件

○旧藤沢分署敷地（４８万円）及び旧新戒文化財倉庫敷地（２００７万円）
マイナス入札にかかる負担金を計上

【マイナス入札の仕組み】
入札の結果、落札額がマイナスの場合は、その差額を市が負担する。



1. 事業の基本情報

予算事業名	普通財産管理事務費	担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト		
	主 な 取 組		ゼロカーボン・ドライブの推進		
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	市有地の維持管理のための除草、樹木の剪定・伐採及び建物の消防用設備保守点検の委託を行うものである。 また、『ゼロカーボンシティふかや』の実現に向けて、公用車を環境に配慮した車両に更新するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・消防用設備保守点検 ・市有地除草 ・市有地樹木管理	・消防用設備保守点検 ・市有地除草 ・市有地樹木管理	・消防用設備保守点検 ・市有地除草 ・市有地樹木管理 ・環境に配慮した公用車の導入
事 業 費		24,787	29,231	36,079
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	24,787	29,231	36,079
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【公用車更新について】

○企業などの協力を得ながら、環境に配慮した公用車の導入を段階的に推進する。

○令和5年度は、ハイブリッド軽自動車3台を導入する。

○ガソリン公用車をハイブリッド軽自動車に更新するとともに、職員が環境に配慮した車両を優先的に使用するよう意識を高めることを促し、環境基本計画の削減目標である、2030（令和12）年度までにCO2約46%削減 （2013（平成25）年度比）を目指す。

○公用車の更新については、購入だけでなくリースも含めて検討していく。

公用車保有台数

令和４年度末見込み

車両保有台数			本庁舎			庁舎外施設（水道以外）		
			108			53		
			ＨＶ	ＥＶ	その他	ＨＶ	ＥＶ	その他
車種	通常使用	軽自動車	1	0	47	0	0	38
		乗用車	16	0	23	3	0	1
		貨物（小型）	0	0	13	0	0	2
	特殊使用	貨物・その他	0	0	8	0	0	9
		消防車他	0	0	0	0	0	0
		原付	0	0	0	0	0	0
		小計	17	0	91	3	0	50
燃料別台数	合計		ＨＶ	ＥＶ	その他			
			20	0	141			

1. 事業の基本情報

予算事業名	情報システム・システム基盤運営管理事業	担当課	ICT推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト		
	主 な 取 組		市民にやさしいデジタル化の推進		
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	3	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	2	行政デジタル化の推進		
事業概要	住民基本台帳、税、福祉、保育等の総合行政システムの安定的な運用と、グループウェア等の内部業務系システム・ICTインフラ・庁内外ネットワーク・テレワークシステム等を整備・運用するものである。また、パソコン・プリンター等OA機器を計画的に調達し、適正な配備を図るとともに、パソコン運用管理のためのヘルプデスクを設置する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・公民館Wi-Fi構築業務 ・パソコン調達（400台）	・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・県セキュリティクラウド構築負担 ・パソコン運用管理業務	・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・県セキュリティクラウド運用 ・パソコン運用管理業務
事 業 費		249,707	234,745	261,112
財源内訳	国庫支出金	38,445		27,500
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	211,262	234,745	233,612

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和4年度に、「情報システム運営管理事業」と「OA機器維持管理事業」を統合し、本事業に再編成した。
令和3年度の事業費は、当該2事業費の合算額。

■全庁的システムの運用管理業務
住民基本台帳・税・福祉・保育等の基幹系業務システムや、
グループウェア・人事給与システム・チャットツール等の職員向け内部業務システムの運用管理。

■庁内外ネットワークの運用管理業務
新庁舎ネットワークシステム、外部庁舎ネットワークシステム、インターネットシステムの運用管理。

■県セキュリティクラウド運用
埼玉県および県内市町村が、安全にインターネットを利用するための共同システムについて、負担金を支出するもの。

■パソコン運用管理業務（ヘルプデスク）
パソコン・プリンター等OA機器の台帳管理、 パソコン・ネットワーク障害対応、問い合わせ対応　などを外部委託するもの。

■窓口支援システム運用管理業務
市民課・市民税課で実施している、職員が申請書の作成を支援する「書かない窓口」に係るシステムの運用管理。

■公民館Wi-Fiシステム運用管理業務
市内公民館において、来館者が無料で利用できるオンライン接続スポットに係る運用管理。

■リモート会議システム運用管理業務
職員間の会議や住民向けの窓口業務について、オンライン化を実現する会議システムの運用管理。

1. 事業の基本情報

予算事業名	行政情報化推進事業	担当課	ICT推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト		
	主 な 取 組		いつでも・どこでもつながることができるスマートな市役所の実現		
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行政デジタル化の推進		
事業概要	ICTの活用により、市民の利便性の向上と行政運営の効率化を図るため、システム動向の研究・導入を推進する。RPAやAIの活用、オンライン申請の拡充、オープンデータの公開等、行政のデジタル化に関する施策を行う。 また、国が実施しているマイナポイントの申込支援を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・ICT活用促進 ・GIS、オンライン申請システム運用 ・オープンデータ推進 ・マイナポイント申込支援	・ICT活用促進 ・オンライン申請システム運用 ・オープンデータ推進 ・マイナポイント申込支援	・ICT活用促進 ・オンライン申請システム運用 ・オープンデータ推進 ・マイナポイント申込支援
事 業 費		39,872	36,262	48,302
財源内訳	国庫支出金	8,327		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	31,545	36,262	48,302

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ICT活用促進
業務の自動化等、効率化を図るICTの導入・活用促進を行っている。
＜RPA＞
パソコンに関わる作業を自動化するソフト。
導入課及び適用業務の拡大・OCRとの連携利用を図る。
＜OCR＞
申請書等の情報を読み取り、データ化するソフト。
導入課及び適用業務の拡大・RPAとの連携利用を図る。
＜音声テキスト化＞
会議等の音声から文字起こしを行うソフト。
導入課及び適用業務の拡大を図る。

■オンライン申請システム
スマートフォンやパソコンなど、インターネットから申請・申込等ができるシステム。
市役所に行かなくても申請や申込ができる手続の拡大を図る。

■オープンデータ推進
ふかやマップ及び埼玉県オープンデータサイトで、ダウンロード可能なデータを提供している。
データは複製、加工、頒布ができ、商業利用も可能。

■マイナポイント申込支援
マイナポイント申込支援窓口を設置する。
開設窓口：本庁舎及び岡部・川本・花園総合支所

1. 事業の基本情報

予算事業名	企画調整事務費			担当課	企画課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト				
	主 な 取 組		渋沢栄一の理念に基づく深谷版SDGsの推進				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				
	小項目	4	行財政運営の推進				
事業概要	第2次深谷市総合計画及び深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び推進、企業版ふるさと納税制度の活用、深谷版SDGsの推進、政策課題視察研究の実施のほか、市政の総合的な企画及び調整を行うものである。						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・後期基本計画策定 ・一般事務経費	・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・後期基本計画策定 ・一般事務経費	・前期基本計画の検証 （市民満足度調査実施） ・後期基本計画進行管理 ・深谷版SDGsの推進
事業費		12,427	7,865	6,042
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	12,427	7,865	6,042

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○第2次深谷市総合計画　前期基本計画の検証について
・現行計画である前期基本計画の行政分野別計画の各施策に対して、無作為で抽出した市民2，000人を対象に市民満足度調査を実施する。その結果及び行政評価結果を踏まえ、社会環境の変化と市民ニーズを反映し、成果重視の行政運営を展開する。

○第2次深谷市総合計画　後期基本計画の進行管理について
・令和5年度を始期とする後期基本計画の基本方針「誰一人取り残さない　みんながうれしい　ふかや」の実現にむけて、主要プロジェクトおよび行政分野別計画の各施策における各取組が適切に進められているか、進行管理を行う。

○深谷版SDGsの推進
・国によるSDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業の選定にあたり、第2次深谷市総合計画後期基本計画に基づき、SDGs未来都市計画を策定する。
・企業や団体、市民が、SDGsに資する具体的な行動を促すための普及啓発活動を行う。

○企業版ふるさと納税の取組について
（制度概要について）
・企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、企業が寄附を通じて、地方公共団体が行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇を受けられる仕組み。最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担を約1割まで圧縮することができる。

（対象プロジェクトについて）
・令和5年度から、新たに第2次深谷市総合計画後期基本計画に定めた5プロジェクトを対象とする。

（寄附企業獲得について）
・寄附の見込みのある企業を発掘し、寄附の獲得を目指すため、市と寄附企業のマッチング業務を委託する。
・PR用パンフレットを作成し、企業に対し、企業版ふるさと納税の概要説明及び寄附依頼を行う。
・寄附をいただいた企業については、代表者と目録贈呈式を行うとともに、市ホームページにて企業の紹介を行う。

（寄附実績について）
・令和3年度は、計18社の企業から31，400千円の寄附を受領した。

1. 事業の基本情報

予算事業名	埼玉県北部地域地方創生推進協議会活動事業費負担金	担当課	企画課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、地方創生の取り組みを推進するため、県北7市町と埼玉県北部地域振興センターで主に若者の移住・定住を促進することを目的とする埼玉県北部地域地方創生推進協議会を設置し、情報の共有と連携促進を行うとともに県北地域全体で事業を展開するものである。 本事業に計上している経費は、同協議会における事業を展開するため、応分の負担金を支出するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・広域連携による移住・定住促進事業	・負担金の支払い ・広域連携による移住・定住促進事業	・負担金の支払い ・広域連携による移住・定住促進事業
事業費		0	480	1,350
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	0	480	1,350

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○埼玉県北部地域地方創生推進協議会について
・県北7市町（深谷市、熊谷市、本庄市、美里町、神川町、上里町、寄居町）と埼玉県北部地域振興センターで構成。

○連携事業について
・若者の移住や定住を促進するための各種事業
①情報発信・空家活用事業、②結婚支援事業、③就職支援事業　など

	令和3年度実施事業	令和4年度実施事業	令和5年度予定事業
情報発信・空家活用事業	・情報発信サイト「埼北移住」の運営。 ・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。	・情報発信サイト「埼北移住」の運営。 ・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。	・情報発信サイト「埼北移住」の運営。 ・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。
結婚支援事業	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。
就職支援事業	・高校生を対象としたオンライン合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。	・高校生を対象とした対面での合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。	・高校生を対象とした合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。

○負担金について
・積算した総事業費を、7市町において人口割と均等割を所定の割合（人口割2：均等割1）で組み合わせた計算で按分している。
・令和3年度については、令和2年度において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を見直し、実施したことから、協議会での事業費の繰越が生じた。協議会の繰越金を財源とし、各種事業を実施したため、構成市町の負担金の予算計上は必要無かった。令和4年度においては、繰越金から事業費を引いた不足分を計上した。
令和5年度以降については、新型コロナウイルス感染拡大防止を配慮しながら、各種イベント等を実施予定である。

1. 事業の基本情報

予算事業名	上武絹の道運営協議会負担金	担当課	企画課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	上武絹の道運営協議会は、埼玉県深谷市、熊谷市、本庄市、群馬県富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町で構成され、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や関連する文化財及び地域資源を集積した地域を「上武絹の道」として結びつけ、対象地域の観光づくり及び都市間の魅力的な観光資源を有機的に結び付け広域連携による観光振興を図ることを目的とし、各種事業を実施している。本事業はこれら事業実施のための負担金を支出するものであり、構成市町で均等に負担している。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・協議会による情報発信等の実施	・協議会による情報発信等の実施	・協議会による情報発信等の実施
事業費		300	300	300
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	300	300	300

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○上武絹の道運営協議会の構成市町
・埼玉県深谷市、熊谷市、本庄市、群馬県富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町

○実施事業
・ホームページやSNS等を活用した認知度向上
・その他、上武絹の道運営協議会の目的達成のために必要な事業

令和3年度実施事業	令和4年度実施事業	令和5度予定事業
○協議会による事業実施 ・ホームページやSNS等による情報発信	○協議会による事業実施 ・ホームページやSNS等による情報発信 ・リアル宝探しイベント（上武絹の道エリア各市町に隠された宝のありかを記した暗号解き、宝を見つけ出すという設定で各市町の観光スポットを周遊していただく、広域連携観光イベント）	○協議会による事業実施 ・ホームページやSNS等による情報発信 ・広域連携による観光振興の取組

○事業の実施体制
上武絹の道運営協議会は平成28年度から広域連携DMOによる事業展開を支援してきた。令和3年度以降については、4年間の事業の検証結果を踏まえ、広域連携DMOの事業展開を通じて得たノウハウを活用し、協議会において各種事業を展開していく。

○負担金
令和2年度以降の各市町の負担金は、新型コロナウイルスの影響により、各種イベント事業等の実施が困難となったため、300千円となった。また、令和5年度については、令和4年度に引き続きホームページやSNS等を活用した認知度
向上やオンラインでのイベント実施など、コロナ禍における実施方法を再検討することとし、負担金を300千円とした。

1. 事業の基本情報

予算事業名	移住定住推進事業	担当課	企画課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主 な 取 組		移住希望者のニーズに応じた支援制度の充実
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	1	移住定住の推進
事業概要			子育て世代の移住を促進し、当市が移住先の選択肢のひとつになるよう、移住希望者のニーズ把握を行うとともに、移住後に場所を選ばず仕事ができる・続けるための支援や、移住希望者に寄り添う相談、関係団体との連携・協力、きめ細やかな支援体制を構築する。

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画				・移住定住推進事業の実施
事業費		0	0	5,800
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			5,800

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○移住定住推進事業の実施
第2次深谷市総合計画後期基本計画に位置づけられている『「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト』の推進にあたり、子育て世代の移住に際しての経済的な負担軽減を図るなど、本市への移住施策を実施する。

○深谷市移住支援金の新設
1　目的：移住先の候補として検討してもらうため、移住に係る経済的な負担を軽減し、移住しやすい環境整備を図ることを目的として、移住者に対して補助金を交付する。

2　補助内容及び補助対象者

補助項目				補助率	補助上限	補助対象者（下記の要件全て満たすもの）
ア	仕事	（1）	新幹線の通勤に関する補助	1／3	24万円／人	（1）埼玉県外からの転入者であること （2）深谷市内に住宅を取得していること （3）住宅の取得者又はその配偶者の年齢が40歳未満であること
		（2）	テレワーク環境の整備に関する費用の一部補助	1／2	10万円／件	
イ	住まい	（1）	転居費用の一部補助	1／2	10万円／件	
ウ	その他	（1）	移住後の生活支援を目的とした地域通貨ネギーの支給	－	1万円／人	

1. 事業の基本情報

予算事業名	公共施設の在り方検討事業	担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	市が保有する公共施設等の多くが老朽化を迎え、施設に係る経費が増加傾向にある中、深谷市公共施設等総合管理計画（H25～R34）及び令和5年度から始まる第2次深谷市公共施設適正配置計画（R5～R14）に基づき、施設の再編を推進していく事業である。なお、第1次深谷市公共施設適正配置計画（H25～R4）で未達成となっている案件については、2次計画と並行して進捗状況を把握しながら推進していく。 その他、質の高い行政サービスを更に推進していくため、指定管理者選定委員会の運営や公共施設予約システムの管理等も行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

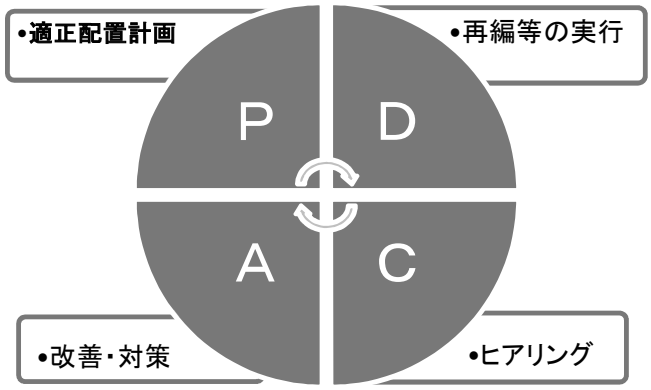
区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等	・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者制度に関する総合調整 ・公共施設予約システムの管理等	・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等
事業費		9,328	5,414	6,448
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	9,328	5,414	6,448
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【総合管理計画、適正配置計画総合調整業務】
・各施設の今後の方針に基づき、その実現に向けた具体的な進捗状況調査を実施し、全市的な視点からの総合調整を図る。
・第1次及び第2次深谷市公共施設適正配置計画の着実な実行に向け、全庁的に進捗状況のヒアリングを毎年度、実施する。
・市民の利便性の向上と、公共施設の利用促進のため導入している公共施設予約システムの管理を行う。

●公共施設適正配置の進捗管理（イメージ図）



【指定管理者制度に関する総合調整】
・指定管理者の選定事務を効率的に行うため深谷市指定管理者選定委員会を設置し、選定事務を一元的に実施するとともに総合調整を行う。

●指定管理者制度導入施設（導入ベース） R4．4．1現在

施設分類	施設数
子育て支援施設	13
スポーツレクリエーション施設	20
産業系施設	4
市民文化系施設	2
保健福祉系施設	1
その他	1
計	41

1. 事業の基本情報

予算事業名	シティセールス推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	1,3	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト、「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主 な 取 組		「渋沢栄一＝深谷市」の全国的なイメージの確立、ふかやの魅力を伝える移住体験・プロモーションの実施
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	1	移住定住の推進
事業概要			市のイメージアップ及び知名度向上、市民の郷土愛の醸成等を図り、市のブランドイメージを確立させるため、市内にある地域資源等を活用し、市内外に向けて市の魅力を情報発信するものである。

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・戦略プランの進行管理 ・メディア等を活用したPR ・深谷ねぎらいの日の推進 ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等	・次期戦略プランの策定 ・戦略プランの進行管理 ・渋沢栄一関連PR ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等	・戦略プランの進行管理 ・渋沢栄一関連PR ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等
事業費		4,737	8,365	7,736
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	7	10	10
	一般財源	4,730	8,355	7,726

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■シティプロモーション戦略プランの進行管理
・市の人口減少を抑制し、まちの活性化を図るため、深谷市シティプロモーション戦略プランに基づき、市の強みである農畜産物や優れた行政サービスなどの地域資源を市内外に向けて戦略的にPRする。

■渋沢栄一関連PR
・大河ドラマ主人公や新紙幣の肖像で注目を集める渋沢栄一翁について、この機を逃さぬよう市全体で栄一翁の理念や考え方を関連事業と絡めたシティプロモーションを実施する。実施にあたっては、渋沢栄一政策推進課と連携するとともに、テレビや新聞などの各種メディアを活用し、全国に対して戦略的に広報展開を行う。

■移住定住に関する情報発信
・ふかやに住みたくなる、住み続けたくなるきっかけづくりとして、市への来訪者や移住者の誘致、市民の定住意識の醸成となる活動や情報発信を展開する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	婚活応援事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	1	移住定住の推進		
事業概要	市内の団体等が企画する婚活イベントなどについて情報共有や支援を実施し、独身者の婚活を応援するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・婚活セミナーの開催 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携	・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援	・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援
事業費		494	371	421
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	494	371	421

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ふかやえんむすびネットワークの運営

結婚を考えながらも出会いの機会がないという独身者の交流を促進するため、従業員の婚活について積極的な企業・団体や、婚活イベントを実施している企業・団体のネットワークをつくり、出会いの機会の増加を図る。

具体的には、市がハブ役となり、婚活イベントなどの情報について、ネットワーク内の周知を図る。

■SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援

SAITAMA出会いサポートセンターの活用促進を図るため、「出張登録・相談会」を開催する。また、「出張登録・相談会」参加者を対象に、個別パーソナルカラー診断を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	イメージキャラクター活用推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	1	移住定住の推進		
事業概要	市のイメージアップ及び知名度向上のため、全国的に知名度の高いイメージキャラクターふっかちゃんを活用し、市内外へのイベント出動やキャラクターデザインの各種グッズへの使用承認、SNSによる情報発信等により、市のPRを推進するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信 ・商標登録出願　等	・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信　等	・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信　等
事業費		9,041	8,721	8,928
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	596	410	410
	一般財源	8,445	8,311	8,518

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ふっかちゃんの市内外へのイベント出動
・イメージキャラクターふっかちゃんを通して、市の魅力が広く多くの人に認識されるよう、市内外のイベントに出動し、ふかやのPRを行う。

■ふっかちゃんグッズのデザイン使用承認
・ふっかちゃんのデザインを使用したグッズについて、キャラクターのブランドイメージを守るために、使用申請に基づき、デザインが適切に使用されているか確認し、承認する。

■ふっかちゃん着ぐるみ貸出許可
・市民や団体・企業などへふっかちゃんの着ぐるみを貸し出すにあたり、キャラクターのブランドイメージを守るために、貸出申請に基づき、着ぐるみが適切に利用されるか確認し、許可する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	協働のまちづくり推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	2	市民との協働・交流の推進		
事業概要	市民の事業への参加や協働が活発に行われるよう、協働に関する考え方等を周知するとともに、市民活動に関わる情報の発信や人と活動のマッチングを推進する。また、協働の基礎となる市民活動について支援を行い、活性化を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供	・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供	・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供
事業費		4,066	3,810	3,900
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,829	3,187	3,234
	一般財源	1,237	623	666

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■クラウドファンディング活用支援
市民活動団体等が、クラウドファンディングを活用して事業資金を集める際、クラウドファンディング利用手数料の一部を支援する。

■市民活動サポートセンターの運営
市民活動の活性化を図るため、市民活動団体をサポートする窓口（市民活動サポートセンター）を設置し、会議室等の貸し出しや情報発信を行う。

■市民協働セミナーの実施
市民協働の推進に関わるセミナーを年1回実施する。

■人材バンク活用促進
人材バンクの活用を促進するため、登録者を動画等で紹介するホームページ『技活サイト』を構築し、技術や知識を持つかたの動画等を制作・公開している。これにより、深谷市がハブとなることで、動画等を見て興味を持ったかたと人材バンク登録者をマッチングする。
①技活サイトの運営
②人物紹介動画等の制作・公開
③掲載者と活用希望者のマッチング

■市民活動PR等のためのサイト運営
ホームページ「深活サイト」を運営し、次のコンテンツの公表により、市民活動のPR等を実施する。
①地域貢献活動
②市に関するフリー素材
③市民による投稿

■地域間交流事業
市と友好都市の交流を推進する。
・新潟県南魚沼市
・岩手県田野畑村
・静岡県藤枝市
・群馬県富岡市

1. 事業の基本情報

予算事業名	自治会活動振興事業	担当課	自治振興課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	2	市民の絆が深まるまちづくり		
	小項目	1	地域コミュニティの推進		
事業概要	自治会との連絡調整や各種補助金の交付を行うことを通じて、自治会運営及びコミュニティ活動を円滑にするとともに、地域コミュニティの一層の醸成を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金 ・広報配布、環境美化等依頼 ・山車屋台の改修に対する補助金交付	・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金 ・広報配布、環境美化等依頼 ・山車屋台の改修に対する補助金交付	・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金 ・広報配布、環境美化等依頼 ・山車屋台の改修に対する補助金交付
事業費		103,986	109,548	121,926
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			3,750
	地方債			
	その他特定財源	76,274	81,007	79,251
	一般財源	27,712	28,541	38,925

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和5年度予算から、「自治会活動振興事業」と「コミュニティ活動推進事業」を統合し、本事業に再編成した。
そのため、令和3年度及び令和4年度の事業費は、当該2事業費の合算額。

補助金額と補助件数の推移

年度	自治会館建設事業補助金		自治会館改修事業補助金		自治会掲示板設置事業補助金		自治会掲示板改修事業補助金	
令和３年度決算	0 千円	0 件	9,099千円	22 件	50千円	1 件	247千円	7 件
令和４年度予算	0 千円	0 件	10,381千円	18 件	350千円	5 件	129千円	5 件
令和５年度予算	7,500千円	1 件	14,368千円	27 件	0千円	0 件	325千円	9 件

年度	火の見やぐら解体撤去等補助金		自治会館空調設備工事事業補助金		危険木伐採事業補助金	
令和３年度決算	46千円	1 件	968千円	4 件	49千円	1 件
令和４年度予算	0千円	0 件	2,573千円	11 件	241千円	3 件
令和５年度予算	264千円	1 件	3,034千円	15 件	100千円	1 件

年度	山車等補修事業補助金		コミュニティ事業補助金		合計	
令和３年度決算	205千円	1 件	5,000千円	2 件	15,664千円	39 件
令和４年度予算	1,438千円	2 件	7,500千円	3 件	22,612千円	47 件
令和５年度予算	1,778千円	4 件	5,000千円	2 件	32,369千円	60 件

1. 事業の基本情報

予算事業名	防犯のまちづくり支援事業	担当課	自治振興課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進		
事業概要	防犯のまちづくりを推進するため、関係団体と連携し、防犯パトロール活動等を実施するなど、周知啓発を通じて、防犯意識の向上を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理	・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理 ・詐欺被害防止機能付電話の貸与	・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理 ・詐欺被害防止機能付電話の貸与
事業費		6,054	9,100	9,178
財源内訳	国庫支出金			40
	県支出金	286		
	地方債			
	その他特定財源	10	9	10
	一般財源	5,758	9,091	9,128

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■地域における防犯活動の普及促進

子どもや女性の安全を守るための「ふかや防犯協力店」の普及促進を市内事業所等の協力により実施している。また深谷市防犯協会、寄居地域安全防犯協会、深谷警察署及び寄居警察署といった関係機関と連携のうえ、防犯パトロールで使用する車両の貸与や防犯グッズの配布などを行っている。

こうした活動を積極的に推進することにより、地域における防犯活動の普及促進を図る。

◇自主防犯団体数（令和5年1月　140団体）
◇ふかや防犯協力店（令和5年1月　300店）

■防犯協会・暴力排除推進協議会への負担金

犯罪や事故等、また暴力のない明るく住みよい地域づくりのために防犯協会と暴力排除推進協議会に負担金を支出する。

【令和5年度負担金予算額】
◇深谷市防犯協会（3,705,000円）
◇寄居地域安全防犯協会（950,000円）
◇深谷市暴力排除推進協議会（380,000円）
◇寄居地区暴力排除推進協議会（190,000円）

■詐欺被害防止機能付電話の無償貸与

還付金詐欺などをはじめとする特殊詐欺の特徴のひとつに固定電話に架電し、言葉巧みに高齢者等を騙す詐欺行為がある。その未然防止を目的として、令和4年度に引き続き、詐欺被害防止機能付電話を無償で貸与していく。

1. 事業の基本情報

予算事業名	空き家対策事業	担当課	自治振興課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主 な 取 組		ふかやの特色を生かした移住策の推進
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進
事業概要	第2次深谷市空家等対策計画に基づき、空き家対策を総合かつ計画的に推進するため、各種施策を実施する。		

2. 事業費の内訳

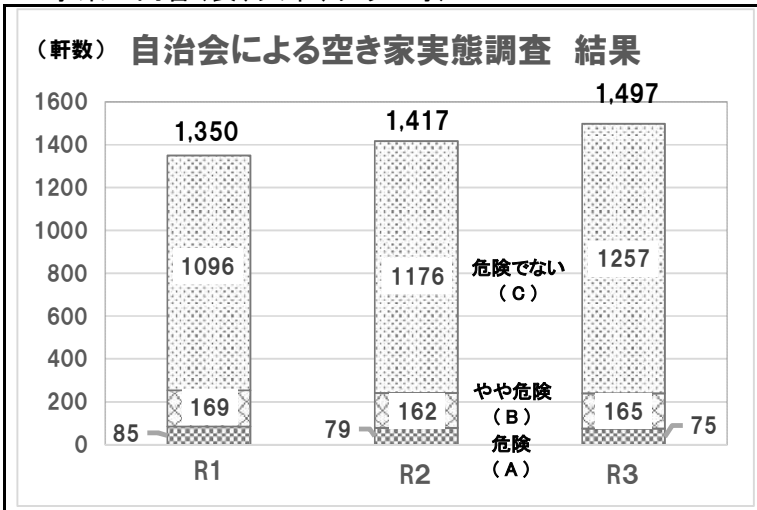
単位：千円

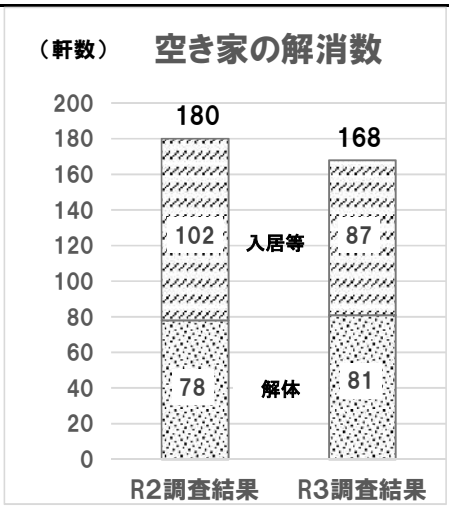
会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等	・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等	・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等 ・空き家除却補助金等
事業費		4,834	5,655	19,011
財源内訳	国庫支出金			5,500
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	4,834	5,655	13,511

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）





■空き家の解消に向けた新たな補助制度の創設

補助制度	補助上限額	件数	補助率	補助対象者	補助概要
空き家除却補助金の創設①	80万円	5	4/5	空き家所有者（低所得者）	危険性のある空き家所有者（低所得者等）に対し、除却費用の一部を補助。
空き家除却補助金の創設②	50万円	4	1/2	空き家隣接地の所有者	解消困難な空き家（無接道敷地等で単独での活用が困難）を購入し、除却する当該空家等の隣接地の所有者に除却費用の一部を補助。
空き家改修補助金の創設	40万円	5	1/2	移住者（農地付き空き家に居住）	市外からの移住者で、市内の農地付き空き家に居住するものに対し、空き家の改修費用の一部を補助。

■特定空家等の除却　（解体工事費500万円　国庫補助 1/2）
行政代執行による特定空家等の除却（所有者が経済的理由により自主除却が困難な状況）

1. 事業の基本情報

予算事業名	渋沢栄一政策推進事業			担当課	渋沢栄一政策推進課	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト				
	主 な 取 組	未来を切り拓く人材をつくる渋沢栄一ひとづくりカレッジの推進、「渋沢栄一＝深谷市」の全国的なイメージの確立					
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	4	渋沢栄一の顕彰と精神の継承				
事業概要	渋沢栄一の精神を継承するため、「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」を通じて、未来を切り拓く企業人材の育成や企業同士の交流・連携の促進に取り組む。また、2024年度上期の渋沢栄一が肖像となる新一万円札の発行・流通に向けて生誕地である深谷市を全国へ広く情報発信するとともに、市民のシビックプライドを醸成し、渋沢栄一を核とした地域の活性化を図る。						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会の運営 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめとしたゆかりの団体との連携 ・渋沢栄一のプロモーション活動	・渋沢栄一ひとづくりカレッジの実施 ・渋沢栄一関連施設回遊策の実施 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめとしたゆかりの団体との連携 ・渋沢栄一のプロモーション活動	・渋沢栄一ひとづくりカレッジの実施 ・渋沢栄一関連施設回遊策の実施 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめとしたゆかりの団体との連携 ・新一万円札の発行を見据えた渋沢栄一のプロモーション活動
事　業　費		127,425	15,591	19,568
財源内訳	国庫支出金	57,000	4,600	11,000
	県支出金	1,000		
	地方債			
	その他特定財源	58,290	100	133
	一般財源	11,135	10,891	8,435

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

方針1　新一万円札発行をまちの活性化に活かす

◆イベントの開催
- ・国立印刷局や東京都北区、北里大学、津田塾大学など新紙幣に関連する企業・団体と連携し、東京都内で新紙幣イベントを開催
- ・新紙幣発行直前の2024年3月に深谷市内で市内の企業・団体と連携し新紙幣お祝いイベントを開催
- ・その他、新紙幣発行記念を冠としたイベントを開催予定

◆新紙幣の展示パネル・リーフレットを作成
- ・新紙幣のことを説明した展示パネルやリーフレットを新たに作成

◆のぼり旗・横断幕等の作成
- ・新紙幣をお祝いするのぼり旗や横断幕等を作成し市内各所に設置

◆新たな渋沢栄一PR動画の制作
- ・新一万円札発行、旧渋沢邸「中の家」主屋など、ゆかりの施設紹介とともに栄一翁の新たな魅力を紹介するPR動画を制作し「一万円札＝渋沢栄一＝深谷市」のイメージ確立

方針2　渋沢栄一のひとづくりを通した交流の輪を深谷から埼玉、全国へ広げる

◆渋沢栄一ひとづくりカレッジの開講
- ・全国の中小企業の経営者や経営者を目指す人たちが深谷に集い、経営人材の育成や企業の知恵などを学ぶ道場「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」の開講。年間8回程度開講予定
- ・小学生を対象に経済の仕組みを学ぶことができる深谷版キッザニア「おしごとフェスタ」を開講
- ・中学生、高校生を対象に起業や金融の教育イベントを新たに開講
- ・栄一の祥月命日（11月11日）にあわせ「（仮称）渋沢栄一ひとづくりフォーラム2023」などを開催
- ・渋沢栄一ゆかりの企業・団体、個人等をつなぐ「（仮称）渋沢栄一ネットワーク」組織の構築

渋沢栄一・ひとづくりカレッジ
ロゴマーク

1. 事業の基本情報

予算事業名	渋沢栄一顕彰事業	担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト		
	主 な 取 組		渋沢栄一関連施設の利活用の推進		
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	・渋沢栄一翁ゆかりの偉人顕彰に関する常設展示・企画展示の実施および調査・研究の推進。 ・渋沢栄一翁を学ぶ学習事業の推進。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」ガイドボランティアの活用と事業支援の推進。 ・渋沢栄一翁ゆかりの「論語の里」や史跡等、文化資源を活用した事業の実施。 ・渋沢栄一翁に関する積極的な情報発信。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備	論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備	論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備
事　業　費		51,248	61,335	67,036
財源内訳	国庫支出金	57	4,100	
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	36,773	2,480	6,806
	一般財源	14,418	54,755	60,230

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎資料室来館者数（単位:人）

	令和3年度	令和4年度（見込）	令和5年度（想定）
来館者数	243,127	94,000	170,000

◎企画展見学者数（単位:人）　※資料室来館者数を一部再掲

	令和3年度	令和4年度（一部見込）	令和5年度（想定）
展示内容 展示期間 見学者数	「青天を衝け!～原点は生誕地にあり～」 4月1日～6月13日 59,456	大河ドラマ「青天を衝け」を振りかえる 4月1日～7月24日 40,344	（仮）企画展 （4月1日～6月下旬） （28,000）
	「渋沢栄一と尾高家の兄弟たち」 7月6日～10月24日 74,260	収蔵品展 7月26日～10月23日 24,833	（内容未定） （6月～10月） （60,000）
	「渋沢栄一と故郷」 10月26日～令和4年2月27日 85,478	渋沢栄一と「中の家」 10月24日～令和5年2月19日 （24,000）	（内容未定） （10月～令和5年1月） （57,000）
	大河ドラマ「青天を衝け」を振りかえる 令和4年3月3日～3月31日 9,812	（仮）企画展 （令和5年2月～3月） （5,000）	（内容未定） （令和5年1月～3月） （25,000）

◎渋沢栄一翁顕彰事業参加数（単位:人）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度(想定)
栄一塾	524 動画配信	178（延数） 講座3回、バスツアー1回	180（延数） 講座3回、バスツアー1回

※(　　)は想定を記載

1. 事業の基本情報

予算事業名	畠山重忠顕彰事業	担当課	文化振興課	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまつづくり		
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	武勇の誉れ高く、清廉潔白な人物から「武蔵武士の鑑」と称された畠山重忠公を顕彰するため、講演会や歴史講座、慰霊のための献花式などを実施するものである。また、畠山重忠公のキャラクターデザイン「重忠様・しげただくん」を顕彰や地域振興のために幅広く活用し、市民の気運を上げ、市の魅力向上を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画			講演会、川本出土文化財管理センター展示室の企画展、パネル展、献花式、キャラクターデザインの活用	講座・講演会、企画展、献花式、キャラクターデザインの活用
事 業 費		0	7,482	7,428
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源		7,482	7,428

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●主な事業（R3は文化財活用事業で畠山重忠顕彰事業を実施）

畠山重忠公の顕彰【畠山重忠プロジェクト】

1. 講座・講演会など
- 重忠公の研究者の講演会の実施
- 講座やワークショップの実施

2. 献花式の実施
- 重忠公慰霊のための献花式の開催

3. 企画展示
- 川本出土文化財センターや市内施設において、企画展やパネル展を実施。

4. 関係団体等との連携
- 畠山重忠公顕彰会や関係自治体と連携し、顕彰事業を展開していく。

5. キャラクターデザインの活用
- キャラクターデザインの商用等活用を促すとともに、市のイベント、講演会等で着ぐるみを使用したPRの実施

1. 事業の基本情報

予算事業名	男女共同参画推進事業	担当課	人権政策課	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	1	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり		
	小項目	2	男女共同参画の推進		
事業概要	男女共同参画社会の形成を促進するため、講座の開催・情報発信などの啓発事業を実施し、女性の活躍や、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、支援事業や周知啓発を行う。 また、配偶者等に対する暴力防止のため、相談体制の充実や被害者の状況に応じた支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	10	男女共同参画推進費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの策定、進捗管理	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理
事業費		3,762	11,410	4,464
財源内訳	国庫支出金	1,012	1,012	1,020
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,750	10,398	3,444

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆主要事業

1　男女共同参画推進に向けた意識啓発
- ・市民向け講座等の開催
- ・女性の就職支援のための講座等の開催
- ・情報の発信

2　女性の職業生活における支援
- ・女性活躍支援セミナーの開催

3　事業所に対する支援
- ・女性活躍等推進事業所認証制度
- ・男女共同参画推進員の設置及び活用
- ・事業所向けセミナー等による啓発

4　相談事業
- ・女性の悩み相談室の開催
- ・DV相談の実施

	令和元年度	令和２年度	令和３年度
ＤＶ相談件数	74	99	79

5　男女共同参画プランの進捗管理
- ・男女共同参画会議の開催
- ・男女共同参画プランの進捗状況の管理

○男女共同参画講座等の開催

	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度見込み	令和５年度予定
開催件数（日数）	9(12)	6(9)	7(11)	8(12)	9(12)
参加者人数	321	182	157	120	150

○男女共同参画推進員設置事業所数(累計)

	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度(R5.1.1現在)
事業所数	99	100	101	99	110

1. 事業の基本情報

予算事業名	防災施設整備維持事業	担当課	総務防災課	予算書頁	59
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進		
事業概要	平時より、防災倉庫の管理並びに災害対応に必要な資機材、食料等の管理及び購入等を行い、災害に備える。 また、市民に対し情報を周知・伝達するため、防災行政無線の維持管理等を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	災害対策費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守点検管理 ・新庁舎への防災関係機器移設	・防災倉庫の増設 ・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守点検管理	・避難情報等架電サービスの導入 ・防災行政無線の移設 ・IP無線機の購入 ・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守点検管理
事業費		50,940	28,915	45,769
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債		5,500	
	その他特定財源	111	28	111
	一般財源	50,829	23,387	45,658

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【令和5年度の主な事業内容】

〇避難情報等架電サービスの導入〈新規〉
・市に、事前に電話番号を登録した方に対して、市が発令する避難情報等を自動で架電し、合成音声で伝達するサービスであり、スマートフォン等がなく、メールやインターネットから情報を入手できない方への情報伝達手段として導入する。

〇防災行政無線の移設（川本総合支所）〈新規〉
・川本総合支所の移転に向け、現在の支所に設置している防災行政無線屋外子局の移設を行う。なお、この移設に伴う難聴地域対策として、屋外子局を1基新設する工事も併せて行う。

〇IP無線機の購入〈拡充〉
・災害時に電話が使用できなくなった場合の代替手段としてIP無線機を追加購入し、災害対策本部と各避難所の情報伝達手段の拡充を図る。

〇防災倉庫の保守管理（備蓄食料等の購入）〈継続〉
・備蓄食料や飲料水等の災害備蓄品について、ローリングストック方式による入れ替え等を行い、平時から安定した確保に取り組む。

〇防災行政無線の保守点検管理〈継続〉
・防災行政無線は、緊急地震速報などの災害情報や気象警報、弾道ミサイル攻撃に関する情報などの緊急情報を市民に伝達する設備であり、確実に動作するようにしておかなければならず、万一、災害や危機事案が発生し不具合が生じた際には、速やかに機器を復旧・稼働させる必要があるため、保守点検管理を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	防災機能強化事業	担当課	総務防災課	予算書頁	59
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進		
事業概要	防災対策の充実のため、地域住民を対象として、自主防災会の設立、育成を図る。 また、総合防災訓練や自主防災会の訓練等を通じて、防災意識及び防災知識の向上を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	災害対策費

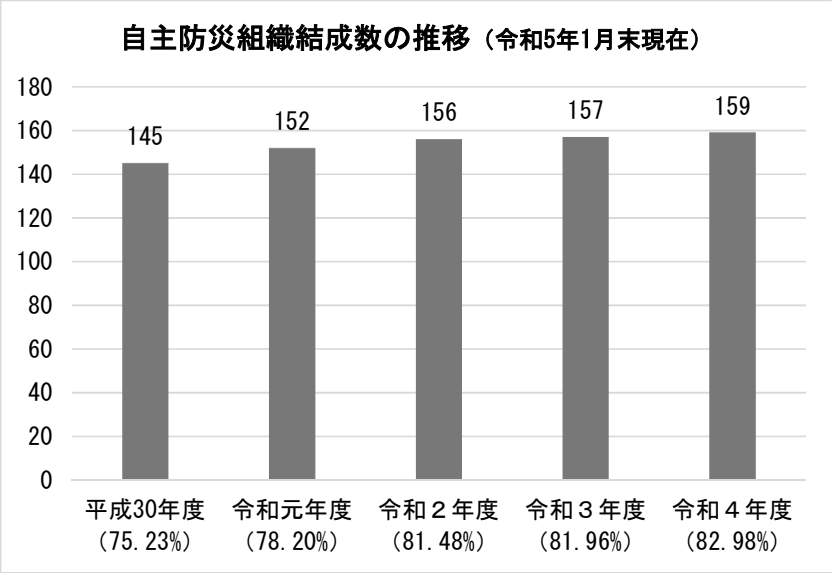
区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助	・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助	・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助
事業費		5,871	9,083	9,444
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	80	125	125
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	5,791	8,958	9,319

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【令和5年度の主な事業内容】

○自主防災組織の設立促進
・様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、設立した組織の資機材購入に対する補助金を交付する。
○自主防災組織の活動支援及び防災啓発活動の充実
・地域防災指導員等による自主防災組織の防災訓練及び災害図上訓練等の支援を行う。
・市民の防災意識及び防災知識の向上を目的とした「まごころ出張講座」を実施する。
・自主防災組織の活動に資することを目的に、防災士の資格取得に対する補助金を交付する。



※（ ）内の数字は結成率

○総合防災訓練の実施
・様々な防災関係機関との連携のもと、総合的な防災訓練を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	行政サービスセンター運営事業	担当課	市民課	予算書頁	61
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	・平成23年7月　キララ上柴行政サービスセンター開設 ・平成24年10月　深谷市パスポートセンター開設 戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等の発行事務、市税の収納事務、また、パスポート（旅券）の申請・交付事務をスムーズに行い、市民の利便性の向上を図っている。。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	14	行政サービスセンター費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・証明交付事務（戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務	・証明交付事務（戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務	・証明交付事務（戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務
事業費		5,168	6,531	6,514
財源内訳	国庫支出金	24		
	県支出金	4,281	3,232	1,741
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	863	3,299	4,773

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

種類別取扱件数　　**（単位：件）**

＊キララ上柴行政サービスセンター：証明発行、市税収納事務　（　）内証明無料件数

種類		令和元年度		月平均	令和2年度		月平均	令和3年度		月平均
証明	市民課関係	24,509	(8)	2,042	22,495	(10)	1,875	22,162	(6)	1,847
	税関係	4,119	(578)	343	3,485	(675)	290	3,816	(703)	318
市税収納		3,473		289	2,919		243	3,182		265

＊深谷市パスポートセンター：旅券申請、交付事務

種類		令和元年度	月平均	令和2年度	月平均	令和3年度	月平均
旅券	申請	3,116	260	345	29	350	29
	交付	3,149	262	407	34	346	29

＊月平均件数欄は、小数点第1位を四捨五入した値である。

1. 事業の基本情報

予算事業名	戸籍住民基本台帳整備管理事務費	担当課	市民課	予算書頁	63
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト		
	主 な 取 組	いつでも・どこでもつながることができるスマートな市役所の実現			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行財政運営の推進		
事業概要	戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書等の発行及び転入・転出等の異動処理並びに各種戸籍の届出（出生届、婚姻届、離婚届、転籍届、死亡届、養子縁組届、入籍届等）等の事務をスムーズに行い、来庁者（市民等）に対する市民サービスの提供を念頭におくとともに、正確で迅速な業務の執行を図っている。平成28年2月よりマイナンバーカードの交付を行っている。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		戸籍謄・抄本、住民票、、印鑑証明等の発行、住民異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付	戸籍謄・抄本、住民票、、印鑑証明等の発行、住民異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付	戸籍謄・抄本、住民票、、印鑑証明等の発行、住民異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付
事業費		111,211	81,416	198,161
財源内訳	国庫支出金	72,366	12,600	23,895
	県支出金	192	211	211
	地方債			
	その他特定財源	38,653	43,998	43,548
	一般財源		24,607	130,507

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ 各種証明書の発行

◎戸籍謄・抄本（全部・個人事項証明書）、住民票の写し、印鑑登録証明書等の発行

■ 住民異動

◎転入、転出及び転居等の異動手続きに関する処理

■ 戸籍届出

◎出生、婚姻、離婚、転籍、死亡、養子縁組及び入籍等　各種戸籍届出手続きに関する処理

■ マイナンバーカード交付

◎マイナンバーカード交付手続きに関する処理

●マイナンバーカード出張申請受付サポート　（後期基本計画主要プロジェクト・行政デジタル化推進プロジェクト）

◆申請受付サポート窓口を開設（キララ上柴）

◆団体出張申請受付サポートを実施

1. 事業の基本情報

予算事業名	市議会議員選挙事務費	担当課	選挙管理委員会	予算書頁	65
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、令和5年4月23日執行の深谷市議会議員一般選挙の執行に係る経費である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	03	市議会議員選挙費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		深谷市議会議員補欠選挙の執行	深谷市議会議員一般選挙の執行準備	深谷市議会議員一般選挙の執行
事業費		8,503	10,737	79,601
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	8,503	10,737	79,601

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

平成３１年４月２１日執行　深谷市議会議員一般選挙の状況

期日前	投票所数	５箇所
	事務従事者数	延べ154人
当　日	投票所数	３１箇所
	事務従事者数	延べ277人
開　票	開票所数	１箇所
	事務従事者数	139人
うち派遣職員数		延べ165人

当日有権者数	117,801人
投票者数	55,057人
投票率	46.74%

1. 事業の基本情報

予算事業名	県議会議員選挙事務費	担当課	選挙管理委員会	予算書頁	67
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、令和5年4月9日執行の埼玉県議会議員一般選挙の執行に係る経費である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	04	県議会議員選挙費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画			埼玉県議会議員一般選挙の執行準備	埼玉県議会議員一般選挙の執行
事業費		0	18,278	29,708
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		18,278	29,708
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

平成３１年４月７日執行　埼玉県議会議員一般選挙の状況

期日前	投票所数	５箇所
	事務従事者数	延べ167人
当　日	投票所数	３１箇所
	事務従事者数	延べ277人
開　票	開票所数	１箇所
	事務従事者数	139人
うち派遣職員数		延べ171人

当日有権者数	117,909人
投票者数	42,553人
投票率	36.09%

1. 事業の基本情報

予算事業名	県知事選挙事務費	担当課	選挙管理委員会	予算書頁	67
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、令和5年8月30日任期満了に伴う埼玉県知事選挙執行に係る経費である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	08	県知事選挙費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画				県知事選挙の執行
事業費		0	0	43,614
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			43,614
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

令和元年８月２５日執行　埼玉県知事選挙の状況

期日前	投票所数	５箇所
	事務従事者数	延べ212人
当　日	投票所数	３１箇所
	事務従事者数	延べ279人
開　票	開票所数	１箇所
	事務従事者数	141人
うち派遣職員数		延べ195人

当日有権者数	118,251人
投票者数	35,751人
投票率	30.23%

1. 事業の基本情報

予算事業名	民生委員児童委員協議会運営事業	担当課	福祉政策課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	民生委員法及び児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱される民生委員・児童委員の活動支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・民生委員児童委員協議会へ補助金交付	・民生委員児童委員協議会へ補助金交付 ・民生委員児童委員の改選に伴う推薦会の開催及び委嘱状、感謝状伝達式の開催	・民生委員児童委員協議会へ補助金交付
事業費		35,177	35,579	35,326
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	18,898	17,933	17,998
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	16,279	17,646	17,328

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【民生委員協議会】

民生委員は、都道府県知事が市町村長の意見をきいて定める区域ごとに、民生委員協議会を組織しなければならない。（民生委員法第２０条）

【民生委員・児童委員の活動内容】

・さまざまな相談に応じ、福祉サービスや専門機関へのつなぎ役
・高齢者等の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけ活動など
・民生委員・児童委員協議会の定例会への参加
・民生委員・児童委員活動の向上のために開催される研修会等への参加
・行政機関や社会福祉協議会等の業務や事業への協力・参加

令和3年度　民生委員（児童委員）の活動状況

○相談支援件数　（単位：件）

区　分	相談件数				
	高齢者に関すること	障害者に関すること	子どもに関すること	その他	合計
民生委員	1,474 (62.8%)	77 (3.3%)	501 (21.3%)	297 (12.6%)	2,349
主任児童委員（再掲）	0	0	67	1	68

○活動件数　（単位：件）

区　分	活動件数						
	調査・実態把握	行事・事業、会議への参加・協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見	合計
民生委員	1,111 (6.7%)	1,795 (10.8%)	6,370 (38.3%)	7,218 (43.3%)	136 (0.8%)	5 (0.1%)	16,635
主任児童委員（再掲）	9	184	384	665	78	3	1,323

1. 事業の基本情報

予算事業名	障害者支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	障害者が住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、個々の障害程度や勘案すべき事項を踏まえ、各種サービスの提供を行う。サービス種類は下記のとおり。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事 業 費		3,408,887	3,679,738	3,983,911
財源内訳	国庫支出金	1,716,966	1,835,358	1,986,941
	県支出金	859,059	917,047	993,470
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	832,862	927,333	1,003,500

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

事業費のうち扶助費のみ抜粋　　（単位：千円）

サービス種類	サービス名	内 容	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
訪問系サービス	居宅介護	居宅で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	194,004	192,790
	重度訪問介護	重度の障害があり常に介護を必要とする人に、自宅で入浴・排泄・食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行う。		
	同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、外出に必要な情報の提供、移動の援護等の外出支援を行う。		
	行動援護	知的障害又は精神障害により行動が困難で常に介護が必要な人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援を行う。		
日中活動系サービス	生活介護	常に介護を必要とする人に、施設において昼間、入浴・排泄・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供する。	2,161,328	2,289,069
	自立訓練（生活訓練）	知的障害又は精神障害を有する障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、生活能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	自立訓練（機能訓練）	身体障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能の向上のために必要な訓練を行う。		
	宿泊型自立訓練	知的障害又は精神障害を有する障害者に、居室その他の設備を利用させるとともに、家事等の日常生活能力を向上させるため、生活等の支援を行う。		
	就労継続支援A型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。（雇用型）		
	就労継続支援B型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。（非雇用型）		
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	就労定着支援	職場に定着できるように、一定期間、医療機関との連絡調整、就労を伴う生活面の課題に対する相談等を就職先の事業所や自宅を訪問するなどして支援する。		
施設入所支援		施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介護等を行う。		
障害児通所支援	児童発達支援	未就学の障害児について日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を行う。	547,037	612,801
	放課後等デイサービス	学校就学中の障害児等について、放課後や学校の休業日に、事業所に通わせ、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他必要な支援を行う。		
	障害児計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害児について、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）等を行う。		
計画相談支援	計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害者に、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）等を行う。	59,651	57,564
短期入所		居宅で介護する人が病気の場合などに、施設で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	45,280	55,111
療養介護		医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行う。	21,019	20,520
居宅系サービス	共同生活援助（グループホーム）	共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。	566,060	667,902
その他			73,815	78,128
計			3,668,194	3,973,885

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域生活支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	障害者総合支援法に基づく市町村実施事業として、障害者がその有する能力及び適性に応じ、自立して日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な事業を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		128,477	141,432	146,809
財源内訳	国庫支出金	30,273	28,458	31,360
	県支出金	15,136	14,833	16,251
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	83,068	98,141	99,198

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

（単位：千円）

事業名	内容	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
理解促進研修・啓発事業	障害者等に対する理解を深めるために研修や啓発活動を行う。	200	140
自発的活動支援事業	障害者や、その家族、地域住民等による自発的な取り組みを支援する。	504	444
相談支援事業	障害者等からの相談対応、必要な情報の提供や権利擁護のための援助等を行う。	40,189	40,803
成年後見人制度利用支援事業	成年後見人報酬・成年後見人制度申立諸経費の助成を行う。	3,280	3,280
地域活動支援センター事業	障害者に創作活動、生産活動または社会交流の機会を提供する。	9,854	10,058
意思疎通支援事業	手話通訳者や要約筆記者の派遣を行う。	5,999	5,913
日常生活用具給付等事業	日常生活の便宜を図るための自立生活支援用具等の日常生活用具の給付を行う。	36,782	43,371
移動支援事業	外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する。	10,327	15,722
訪問入浴サービス事業	入浴が困難な在宅の身体障害者に対し居宅における入浴サービスを提供する。	11,609	10,586
知的障害者職親委託制度	知的障害者を一定期間、職親に預け生活指導や技術習得訓練等を実施する。	360	－
日中一時支援事業	障害者等の日中における活動の場を確保し、日常的に介護している家族の就労支援や一時的な休息を提供する。	10,821	6,309
スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	ふれあいスポーツ大会を開催する。	682	682
芸術・文化講座開催等事業	心の輪を広げる障害者文化作品展を開催する。	400	400
奉仕員養成研修事業	手話奉仕員の養成講習会を開催する。	1,297	1,297
自動車運転免許取得・改造助成事業	自動車運転免許取得・改造費用の助成を行う。	1,360	1,800
徘徊高齢者等探索システム事業	行方がわからなくなった障害者等の現在地確認サービスを行う。	86	209
その他		7,682	5,795
合計		**141,432**	**146,809**

1. 事業の基本情報

予算事業名	障害者就労支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	障害者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、身近な地域において就労及び生活に関する支援を実施し、障害者の自立と社会参加の促進を図るため、委託により実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・就労支援委託	・就労支援委託	・就労支援委託
事業費		4,874	5,055	5,000
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	4,874	5,055	5,000

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
令和元年度	登録者数（人）	42	200	107	0	4	353
	延相談件数（件）	128	2,588	1,374	1	1,146	5,237
	新規就労者数（人）	0	16	10	0	0	26
令和2年度		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
	登録者数（人）	43	214	113	0	4	374
	延相談件数（件）	83	2,400	1,309	0	1,296	5,088
	新規就労者数（人）	1	20	8	0	0	29
令和3年度		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
	登録者数（人）	46	225	120	0	4	395
	延相談件数（件）	181	2,894	1,911	0	1,293	6,279
	新規就労者数（人）	1	19	7	0	0	27

※令和元年度より延べ相談件数「その他」は、手帳がないかた、関係機関（企業、学校、事業所等）を含んで集計している。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども福祉事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、子どもたちの健やかな成長に資するための事業を実施する。 ①軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業 ②障害児療育経費助成事業 ③障害児スポーツ助成事業				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		122	1,819	1,490
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	122	1,819	1,490
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

① 軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業

【目　　的】 身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴児に対し、補聴器の購入・修理に必要な費用の一部を助成することにより、健全な発達を支援するとともに、経済的負担の軽減を図る

【助成金額】 障害者日常生活改善事業において、軽度・中等度難聴児が補聴器交付を受けた際の自己負担金の一部、修理及びFM補聴援助システム（FMマイク及びFM受信機）購入費用の一部（所得に応じてかかった費用の10分の1が自己負担となる）

② 障害児療育経費助成事業

【目　　的】 障害児が療育を受けた場合にかかる費用の一部を助成することにより、障害児の保護者の負担の軽減を図るとともに、必要な療育を受けることによって障害の軽減や基本的な生活能力の向上を図る

【助成金額】 障害児が療育を受けた際にかかる経費の2分の1（月額上限額　5,000円）

③ 障害児スポーツ助成事業

【目　　的】 障害児に対し、障害者スポーツを行うのに必要なスポーツ補装具の購入又は修理並びに障害者スポーツを行うのに必要な用具又は消耗品の購入費用の一部を助成し、障害者スポーツの振興及び市民の理解の促進を図る

【助成金額】 補装具の購入・修理…対象経費の10分の9（上限額　500,000円）
用具・消耗品の購入…対象経費の2分の1（上限額　40,000円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん児童自立支援事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、児童養護施設等措置解除後、就職や大学等の進学時に自立を始める際、円滑かつ安定的な生活が開始できるよう支援するため、就職や進学に際し要する費用の一部を支度金として給付する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・支度金を給付	・支度金を給付	・支度金を給付
事業費		300	500	400
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	300	500	400
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
深谷市内の児童養護施設等を措置解除となった児童の自立を支援するため、
支度金を給付する事業を実施する。

【給 付 額】
50，000円

【給付対象者】
児童養護施設等を措置解除となり、就職、進学する児童

【市内児童養護施設等の数】
児童養護施設　2か所
小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）、里親等　5か所

【見込人数】
8人

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん交通等遺児就学支度金給付事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減するため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、就学支度金を給付する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・支度金を給付	・支度金を給付	・支度金を給付
事業費		540	750	600
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	540	750	600
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減することを目的とする。

【給付額】
30，000円

【給付対象者】
交通等遺児福祉手当制度の対象となる保護者のうち、小学校・中学校に入学する児童を養育しているかた。
※交通等遺児福祉手当制度……交通事故または疾病などで遺児となった義務教育終了前の児童を養育している方に、児童1人につき月額3，000円を支給する制度。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	75
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	「子育ての手助けをして欲しいかた（依頼会員）」と「子育ての応援をしたいかた（協力会員）」が会員となり、育児に関する相互援助活動を行う。また、急な支援や病児保育を行う緊急サポート事業を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業	①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業	①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業
事業費		3,068	3,177	3,177
財源内訳	国庫支出金	1,022	1,059	1,059
	県支出金	1,022	1,059	1,059
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	1,024	1,059	1,059

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
仕事と家庭生活を両立させ、安心して子育てができるよう、子育ての支援が必要な人を地域社会で援助していくことにより、充実した社会生活、家庭生活の実現を目指す。

【事業内容】
①ファミリー・サポート・センター事業・・・・定期的に支援を実施するもの
援助の内容　：保育施設への迎えや、その後の預かり、習い事への送迎など
援助の対象　：生後6ヵ月～小学6年生までの子ども
依頼会員　　：市内居住、在勤のかたで、生後6ヵ月から12歳（小学生）までの子どもと同居するかた
協力会員　　：市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた

②緊急サポート事業・・・・急な支援や病児保育
援助の内容　：緊急的な用事等での迎えや預かり、風邪や発熱時等の病児、病後児の預かり
援助の対象　：0ヵ月～小学6年生までの子ども
依頼会員　　：市内居住、または市内に在勤のかたで生後0ヵ月以上小学6年生までの子どもと同居するかた
協力会員　　：市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた
※24時間の講習会受講が必須

※令和3年4月から、児童扶養手当受給者等については、利用料の補助を実施している。
（月の利用料の1/2（10円未満切り捨て）で1万円を上限とする）

1. 事業の基本情報

予算事業名	0歳児子育て支援金支給事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	75
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主 な 取 組		地域の子育て支援の充実		
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	出産祝い金として、また、出産後間もない児童を抱える子育て世帯を支援するため、0歳児一人に対する支援金（地域通貨ネギー）を支給する。特に経済的負担が大きい第1子については5万ネギー（5万円相当）を支給し、第2子以降については3万ネギー（3万円相当）を支給する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・支援金（ネギー）を支給する ※6月補正予算計上により事業開始	・支援金（ネギー）を支給する	・支援金（ネギー）を支給する
事業費		55,736	34,985	38,422
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	3,410	2,250	
	地方債			
	その他特定財源	52,326		
	一般財源		32,735	38,422

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
出産を祝うため、また、生後間もない児童を抱える子育て世帯の経済的負担や、地域通貨ネギーを支給することにより、市全体として子育て世帯を支援し、地域経済の活性化を推進するもの。

【申請要件】
0歳児の児童を養育するもので、児童と養育者双方とも申請時点で本市の住民基本台帳に記載されているもの。

【支給額】
第1子　　：5万ネギー（5万円相当）
第2子以降　：3万ネギー（3万円相当）

【申請・利用方法】
①出生や転入の届出時に、窓口で手続きを行う。（申請時にカードタイプ、アプリタイプを選択）
②ネギーが付与される。
③市内ネギー取扱店での利用
※申請期限は対象児童が満1歳になるまで
　ネギーの利用期限は、付与日から1年間

1. 事業の基本情報

予算事業名	公立保育施設運営事業	担当課	保育課	予算書頁	75
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	2	保育環境の充実		
事業概要	公立保育施設の安全性を確保し、安定的な保育環境を提供するため、施設や設備の修繕、備品購入、臨時保育士の雇用などを行う。 明戸保育園及び川本保育園が令和5年4月1日より民営化となるため、令和5年度からは公立保育園2園（みらい幼児園おかべ、川本南保育園）の施設運営を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	保育園費

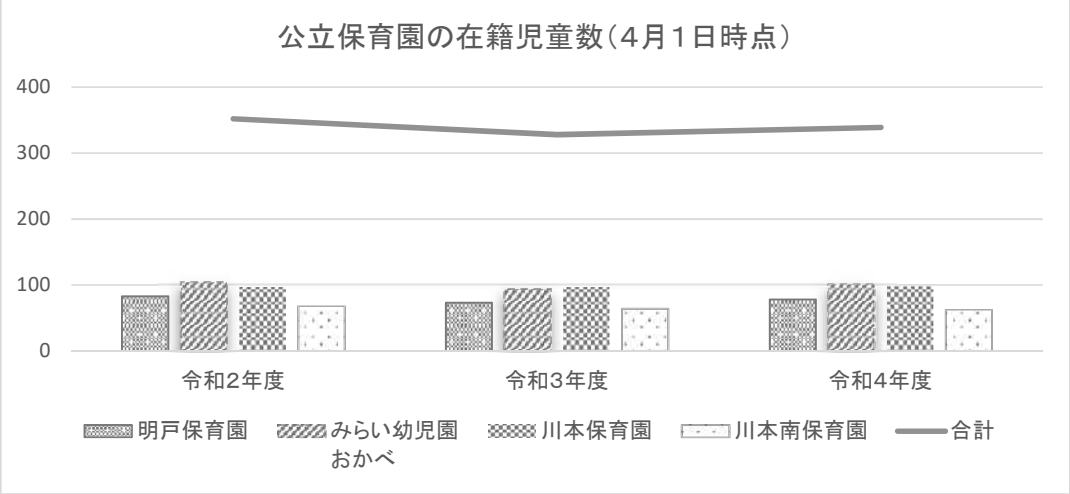
区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理
事業費		190,615	276,505	130,508
財源内訳	国庫支出金	2,901	2,503	120
	県支出金	3,039	3,001	
	地方債			
	その他特定財源	59,715	37,905	3,381
	一般財源	124,960	233,096	127,007

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【公立保育園の在籍児童数の推移】　各年度４月１日現在

	明戸保育園	みらい幼児園おかべ	川本保育園	川本南保育園	合計
定員	100	120	120	90	430
令和２年度	83	104	97	68	352
令和３年度	73	94	97	64	328
令和４年度	78	101	98	62	339



1. 事業の基本情報

予算事業名	私立保育施設運営事業	担当課	保育課	予算書頁	75
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主 な 取 組		地域の子育て支援の充実		
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	2	保育環境の充実		
事業概要	私立保育所等に対して給付費及び各種保育事業実施に係る補助金を交付することにより、運営の安定化及び保育の質を確保する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	保育園費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		保育の委託 補助金の交付	保育の委託 補助金の交付	保育の委託 補助金の交付
事業費		4,155,810	4,482,629	4,664,007
財源内訳	国庫支出金	1,790,703	1,862,585	1,888,649
	県支出金	876,846	1,059,166	1,097,697
	地方債			
	その他特定財源	298,045	173,526	10,601
	一般財源	1,190,216	1,387,352	1,667,060

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

市内私立保育施設数及び私立保育施設在籍児童数

各年度4月1日現在

	保育所		認定こども園		小規模保育室	
	園数	在籍児童数	園数	在籍児童数	園数	在籍児童数
令和２年度	32	2,681	2	343	9	108
令和３年度	32	2,664	2	330	9	111
令和４年度	31	2,522	3	390	9	105

ＯＲ４より花園保育園が認定こども園（花園こども園）へ移行

※私立保育施設在籍児数には市外施設へ通う児童も含まれます。

認定こども園･･･　教育・保育を一体的に行う施設。教育認定、保育認定児童の両方が在籍可能

小規模保育室･･･　２歳児以下の低年齢児を対象とした、定員19人以下の少人数の保育施設

1. 取組の基本情報

保育料無償化に係る取組			担当課	保育課
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト	
	主 な 取 組		地域の子育て支援の充実	
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	
	小項目	2	保育環境の充実	
取組概要		子育て世帯における経済的負担の軽減を図り、少子化対策に寄与することを目的に、令和4年4月から市単独事業として0歳児から2歳児の第2子以降の保育料無償化を開始している。令和5年4月より子育て支援策を拡充して、認可外保育施設を含め保育園等を利用するすべての子どもの保育料を無償とする。		

2. 取組の内容

○保育料無償化に係る取組

● 令和元年10月～：国の幼児教育・保育の無償化が開始（深谷市独自に3歳未満の第3子保育料無償化）

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	全額利用者負担	半額利用者負担	**無償**

・2人以上同時に保育施設に在籍した場合のみ、保育料軽減が適用されていた。

● 令和4年4月～：深谷市独自に第2子保育料の無償化を開始

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	全額利用者負担	**無償**	無償

・保護者の所得制限、兄姉の年齢、保育施設在籍の有無を問わず、無償とした。

● 令和5年4月～：深谷市独自に第1子保育料の無償化を開始（保育料完全無償化）

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	**無償**	無償	無償

・保護者の所得制限を問わず、無償とする。

3. 対象者数及び影響額

【歳入】
○保育園保護者負担金 （公立保育園、私立保育園分）
・対象者数　　1,160人（見込）
・影響額　　377,539千円
※保育料無料化により、保護者が負担する保育料の歳入が減少する。

【歳出】
○私立保育施設運営事業 （認定こども園、小規模保育室、認可外保育施設分）
・対象者数　　290人（見込）
・影響額　　93,562千円
※認定こども園と小規模保育室は、各施設で保育料を徴収している。無償となった保育料分については、市が保護者に代わり給付費に上乗せして施設に支払うことになるため、歳出が増加する。
※認可外保育施設は、現在、第3子以降のみ保育料を無償としているが、第1子、第2子についても上限金額まで無償とする。無償となった保育料分については、市が償還払いで保護者に給付することになるため、歳出が増加する。

【対象者及び影響額の合計】
・対象者数　　1,450人（見込）
・影響額　　471,101千円

1. 事業の基本情報

予算事業名	公立学童保育室運営事業	担当課	保育課	予算書頁	77
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	2	保育環境の充実		
事業概要	共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に公立学童保育室を利用し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	学童保育室運営費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費。	公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費。	公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費。
事業費		500,713	599,288	584,018
財源内訳	国庫支出金	128,020	155,785	164,298
	県支出金	121,209	134,121	164,298
	地方債			
	その他特定財源	124,536	125,561	115,459
	一般財源	126,948	183,821	139,963

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【実施状況】

・施設数　19室（市内の全小学校に公立学童保育室を設置）

・直営【6室】
深谷西、幡羅、常盤、明戸、八基、川本南

・指定管理施設【9室】（令和4年度から指定）
桜ケ丘、藤沢、上柴東、大寄、豊里、岡部、本郷、岡部西、花園

・指定管理施設【4室】（令和元年度から指定）
深谷、上柴西、榛沢、川本北

【児童数の推移】　　各年度4月1日現在

年度	H30	R1	R2	R3	R4
児童数	1,683	1,830	1,914	1,886	1,966
前年度比	―	＋147	＋84	－28	＋80

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）	担当課	こども青少年課	予算書頁	79
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主 な 取 組		地域の子育て支援の充実		
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	子どもたちが安心して遊びながら保護者も含めた交流ができる場をつくるため、屋内型の子どもの遊び場である「（仮称）深谷市立こども館」を深谷市立幼稚園再編計画に基づき新設する幼稚園との複合施設として新たに整備する。建設に要する予算の内、こども館に係る分を計上するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	07	こども館費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画				・建設工事設計業務委託 ・埋蔵文化財調査業務委託 ・水路敷測量等業務委託
事 業 費				132,733
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			103,383
	一般財源			29,350

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1. 全体事業概要

（1）建設地及び土地面積

建物敷地　仲町536-1ほか6筆及び水路敷（旧深谷市産業会館跡地）　約5,600㎡
駐車場1　本住町546-1ほか8筆及び水路敷（旧深谷市民体育館跡地）　約4,500㎡
駐車場2　仲町562-1ほか2筆（深谷市立深谷幼稚園敷地）　約2,500㎡　合計　約12,600㎡

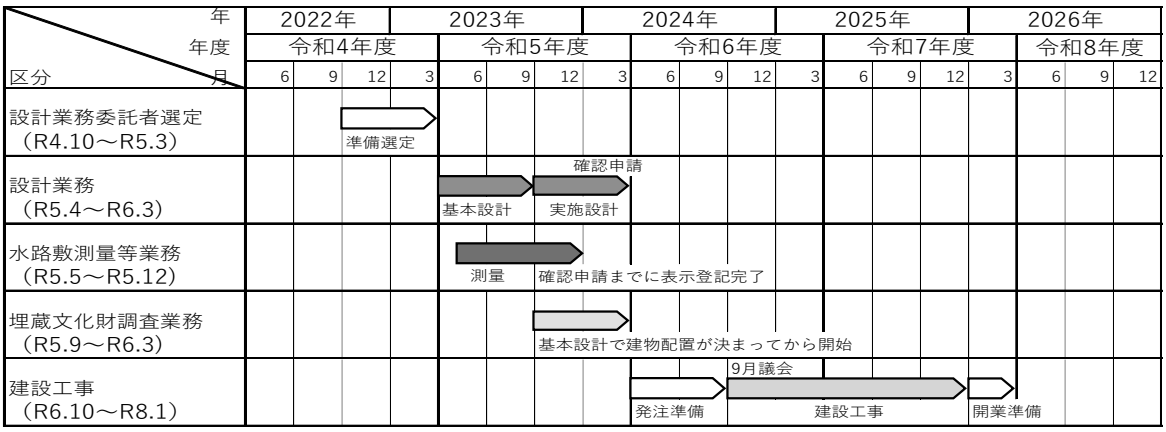
（2）計画建物概要

用　　途　幼稚園・こども館複合施設
建物面積　幼稚園　約1,500㎡　こども館　約3,100㎡　合計　約4,600㎡
構造階数　構造未定・3階以内

2. 令和5年度事業概要

（1）幼稚園・こども館複合施設建設工事設計業務委託…計画建物の基本設計・実施設計を行う。
（2）埋蔵文化財調査業務委託…建物敷地が埋蔵文化財の遺跡地内に当たるため、法に基づき発掘調査を実施する。
（3）水路敷測量等業務委託…建物敷地内の水路敷を廃止及び地目変更するため、測量及び表示登記を行う。

3. スケジュール



1. 事業の基本情報

予算事業名	生活困窮者自立支援事業	担当課	生活福祉課	予算書頁	79
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	平成27年に施行された生活困窮者自立支援法に基づく支援事業を実施し、生活困窮者が抱える多様で複合的な問題に対して、包括的かつ早期に支援を行うことにより生活困窮者の自立の促進を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」	・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・就労準備支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」	・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・就労準備支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」
事　業　費		42,946	46,678	49,788
財源内訳	国庫支出金	27,638	30,759	32,035
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	15,308	15,919	17,753

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

包括的な相談支援

○　自立相談支援事業
　生活困窮者からの相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。

※令和4年度実績
・新規相談受付件数：266件
・プラン作成件数：57件

相談者の状況に応じた支援

家計再建支援

○　家計改善支援事業
　家計の状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画を作成し、関係機関と連携しながら早期の生活再生支援を行う。
　※令和4年度実績：支援件数　25件

就労支援

○　就労準備支援事業
　生活リズムが崩れているなど就労に向けた準備が整っていない方に対して、日常生活や社会生活の自立に関する支援から就労自立に関する支援までを計画的に行う。
　※令和4年度実績：支援件数　16件

居住確保支援

○　住居確保給付金の支給
　離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方に、一定期間、家賃相当額を支給するとともに就職に向けた支援を行う。
　※令和4年度実績：新規支給決定件数　27件

子どもの支援

○　子どもの学習・生活支援事業　未来応援教室「ぱるスタ」
　さまざまな事情で学習環境に課題のある中学生、高校生に対する学習支援、居場所作り支援、生活改善支援等を行うとともに、保護者に対する養育支援を行う。
　※令和4年度実績：利用申込者数64人
　　教室参加実人数49人

※令和4年度実績は令和4年12月末現在のもの。

1. 事業の基本情報

予算事業名	生活保護費支給事業	担当課	生活福祉課	予算書頁	79
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費

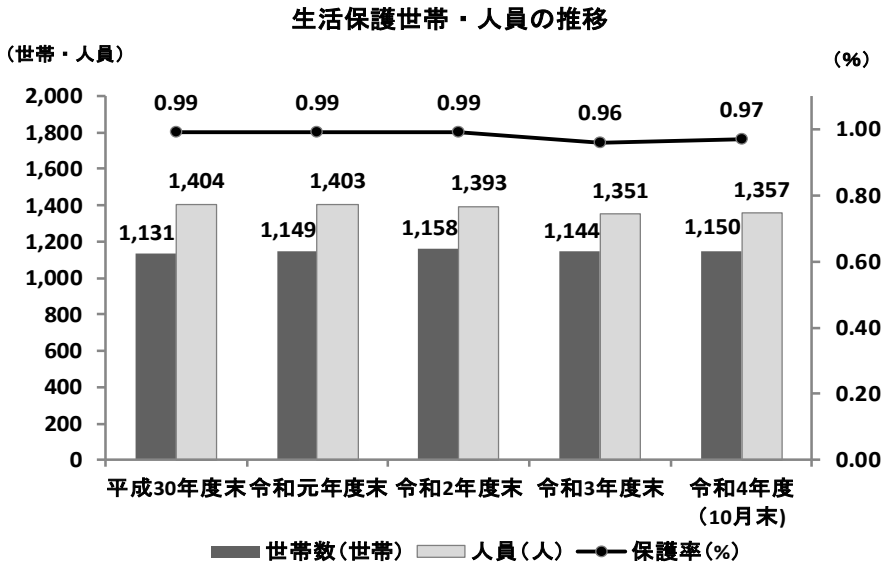
区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・被保護者の健康管理	・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・被保護者の健康管理	・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・被保護者の健康管理 ・医療扶助オンライン資格確認導入
事業費		2,422,307	2,507,063	2,494,377
財源内訳	国庫支出金	1,830,073	1,873,424	1,864,255
	県支出金	53,171	71,813	79,646
	地方債			
	その他特定財源	28,199	3	3
	一般財源	510,864	561,823	550,473

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

生活保護世帯の状況

区分	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度（10月末）
世帯数（世帯）	1,131	1,149	1,158	1,144	1,150
人員（人）	1,404	1,403	1,393	1,351	1,357
保護率（%）	0.99	0.99	0.99	0.96	0.97



1. 事業の基本情報

予算事業名	大里広域市町村圏組合負担金(介護)	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	2	高齢者福祉の推進		
事業概要	大里広域市町村圏組合において、介護保険を運営するための負担金。 ＜負担金区分：介護給付費負担金、事務費等負担金、地域支援事業負担金、低所得者介護保険料軽減負担金＞				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い	・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い	・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い
事 業 費		1,776,940	1,820,909	1,881,739
財源内訳	国庫支出金	69,873	69,316	70,022
	県支出金	34,937	34,658	35,011
	地方債	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	1,672,130	1,716,935	1,776,706

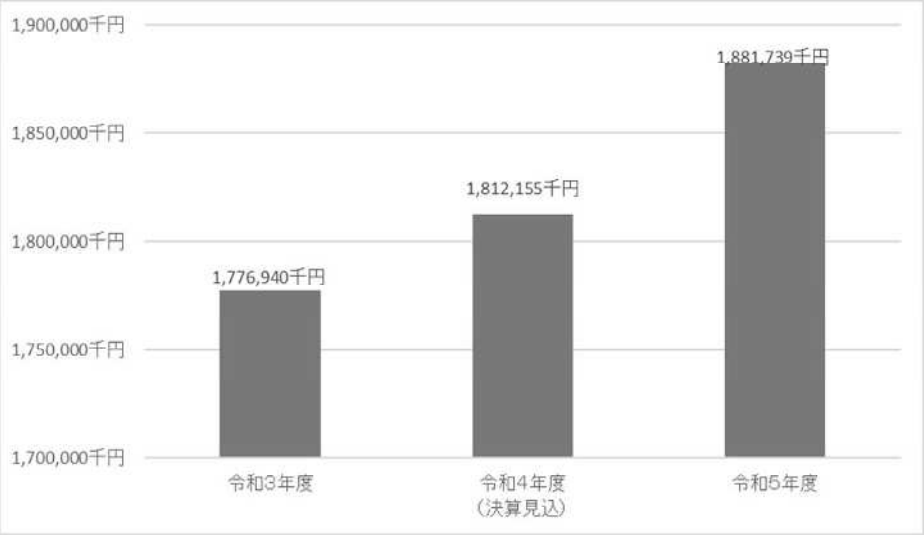
※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□大里広域市町村圏組合負担金(介護保険分)の状況

(単位：千円)

区 分	令和３年度	令和４年度 (決算見込)	令和５年度 (予定)
介護給付費負担金	1,356,529	1,385,540	1,434,152
事務費等負担金	210,312	211,988	229,627
地域支援事業負担金	71,543	75,994	77,914
低所得者介護保険料軽減負担金	138,556	138,633	140,046
合 計	1,776,940	1,812,155	1,881,739



1. 事業の基本情報

予算事業名	高齢者在宅福祉サービス事業	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	2	高齢者福祉の推進		
事業概要	高齢者の在宅生活の継続を支援するため、緊急時（急病、事故）に迅速に救助活動を行うなど日常の見守り体制の確保を目的とした「緊急通報システム事業」、介護予防のための住宅改修（手すり設置、段差解消等）費の一部を補助する「高齢者住宅改修費補助事業」を実施するものである。 ※緊急通報システム事業については、緊急搬送以外の令和3年度の実績として、緊急連絡が45件、うち救急搬送が23件、健康相談等が323件あった。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費

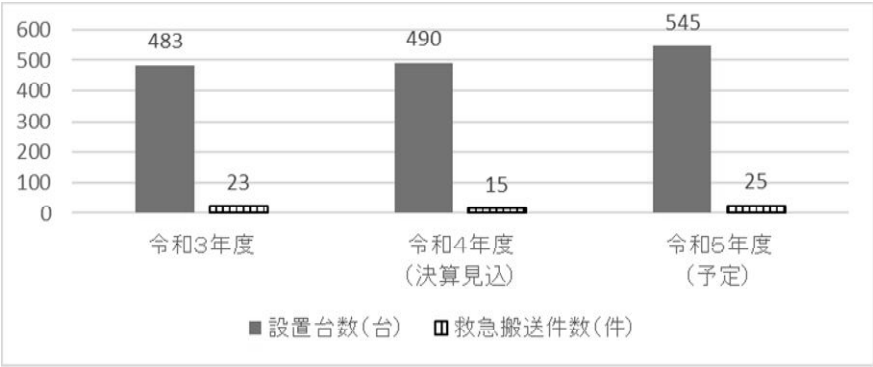
区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付	・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付	・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付
事業費		12,842	17,547	17,547
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	12,842	17,547	17,547

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

□緊急通報システム事業

区分	令和3年度	令和4年度（決算見込）	令和5年度（予定）
設置台数（台）	483	490	545
救急搬送件数（件）	23	15	25



□高齢者住宅改修費補助事業

区分	令和3年度	令和4年度（決算見込）	令和5年度（予定）
補助金交付件数（人）	15	35	20

1. 事業の基本情報

予算事業名	老人福祉センター管理運営事業	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	2	高齢者福祉の推進		
事業概要	高齢者等の健康増進や生きがいづくりを推進するため、施設の適正な維持管理業務を行い、安全で利用しやすい施設を継続的に提供するものである。 また、介護予防・健康づくり等の各種講座の開催や情報発信を行うことで、高齢者の生きがいづくり、出会いや学びの場を提供するものである。 なお、令和5年度は、仙元荘(令和元年度廃止)解体工事及び駐車場整備工事を実施する。 ※もくせい館休館に伴い、もくせい館管理運営事業を統合した。(令和4年度から)				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	03	老人福祉センター総務費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・天体観望会 ・介護予防・健康づくり講座等の開催 ・福寿荘浴槽改修工事	・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・介護予防・健康づくり講座等の開催 ※もくせい館管理運営事業を統合	・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・介護予防・健康づくり講座等の開催 ・仙元荘解体工事、駐車場整備工事の実施
事業費		10,233	29,101	114,828
財源内訳	国庫支出金	96		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	85	1,792	79,897
	一般財源	10,052	27,309	34,931

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□福寿荘利用状況

	令和3年度	令和4年度 (12月末現在)	令和5年度 (予定)
利用者数(人)	4,652	12,987	17,500

※令和3年度…浴室改修工事(10/1～3/14)のため臨時休館

□活き活きシニア事業計画

	事業名
介護予防・健康づくり	高齢者の食事と健康(講座)
	渋沢栄一体操(4～5日間)
	健康相談
シニア世代の学び	アクティブシニアのためのスマホ教室
	終活に関するセミナー

□仙元荘解体工事　工事請負費78,100,000円

令和元年度に廃止した老人福祉センター仙元荘を解体するもの。

解体後の土地については、仙元山公園の臨時駐車場として活用する予定のため、解体工事とともに駐車場整備工事も実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	深谷赤十字病院運営費補助事業	担当課	保健センター	予算書頁	83
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	2	地域医療体制の充実		
事業概要	本事業は、第三次救急医療体制の維持・充実を目的として、深谷赤十字病院（救命救急センター）の運営を補助するものである。 なお、令和5年度においては、地域がん診療連携拠点病院である深谷赤十字病院に対し、放射線治療体制の維持を目的として、老朽化した放射線治療装置更新のための購入費を併せて補助するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・救命救急センター運営費補助金交付事務	・救命救急センター運営費補助金交付事務	・救命救急センター運営費補助金交付事務 ・放射線治療装置整備補助金交付事務
事業費		28,326	28,326	278,326
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	28,326	28,326	278,326

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●救命救急センター運営費補助金交付事務

【内　容】

救急入院、外来患者数の実績に基づき、関係自治体で補助額を按分し、深谷赤十字病院に助成。

【予算額】　28,326,000円

関係自治体からの補助額

深谷市	２８,３２６千円	寄居町	3,７１９千円
熊谷市	10,９８７千円	美里町	８０１千円
本庄市	4,１２０千円	上里町	９７２千円
行田市	1,７７３千円	神川町	２８６千円

合計：５０,９８４千円

※８市町は当該救命救急センターのエリア及び、第二次救急医療圏（熊谷・深谷地区、本庄・児玉地区）である。

●放射線治療装置整備補助金交付事務（令和５年度のみ）

【内　容】

埼玉県北部地域で唯一「がん診療連携拠点病院」の指定を受けている深谷赤十字病院に対し、導入から１９年が経過し更新が必要となった放射線治療装置の更新費用について財政的な支援を行い、専門的ながん治療体制の維持及び、地域がん診療連携拠点病院としての円滑な病院運営の継続を図る。

※「地域がん診療連携拠点病院」は埼玉県内で１３箇所が指定されている。

【予算額】　250,000,000円　（更新費用500,000,000円×1/2）

※「深谷市補助金等見直し方針」（平成２２年度制定）に基づき、放射線治療装置の更新費用の１／２を補助。

※深谷赤十字病院における、放射線治療にかかる深谷市民の割合は６割前後を占めている。

1. 事業の基本情報

予算事業名	予防接種事業	担当課	保健センター	予算書頁	83
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	定期予防接種であるA類疾病（ロタ、ポリオ、ジフテリア、百日咳、破傷風、ヒブ、小児肺炎球菌、B型肝炎、結核、麻疹、風疹、水痘、日脳、子宮頸がん）の発生・蔓延予防、B類疾病（高齢者インフル、肺炎球菌）の重症化防止のため、予防接種法・市行政措置予防接種により、市民の接種機会の安定的確保、接種率の維持・向上を目指す。併せて、ワクチン接種による市民の感染症罹患リスクの減少を目指すため、新規事業として任意接種費用の助成を行うものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防接種費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・風しん追加的対策 ・高齢者インフルエンザ予防接種	・風しん追加的対策※急遽、継続が決定したため当初予算の国庫支出金計上なし。・高齢者インフルエンザ予防接種・子宮頸がん予防ワクチン接種（キャッチアップ等）※新規	・任意接種費用助成制度※新規 ・子宮頸がん予防ワクチン接種（9価導入）※新規・風しん追加的対策 ・高齢者インフルエンザ予防接種（接種データ入力管理の効率化等）
事業費		390,676	411,861	491,602
財源内訳	国庫支出金	6,037		6,078
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	1		
	一般財源	384,638	411,861	485,524

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【新規事業】

＜任意接種費用助成制度＞

●令和5年度導入。市民の感染症罹患リスクの軽減を図るために有効なワクチン接種についての費用助成。
令和5年4月1日以降に接種した分。
帯状疱疹ワクチン接種費用：50歳以上
・水痘　4,500円×1回×210件＝945千円、帯状疱疹ワクチン　12,000円×2回×490件＝11,760千円
おたふくかぜワクチン接種費用：1歳～6歳
4,000円×2回×2,400件＝19,200千円

【時限的措置】

＜子宮頸がん予防ワクチン接種＞

●令和4年4月1日より継続
・キャッチアップ接種（定期接種）。令和7年3月31日までの時限的措置。
対象は積極的接種勧奨差控えの影響を受けた平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子　約6,500人
・子宮頸がん予防ワクチン任意接種費用助成の継続
対象はキャッチアップ接種世代であって定期接種対象期間（高校1年生相当年齢）に定期接種を完了しておらず、高校2年生相当年齢から令和4年3月31日までに任意接種として実費でワクチン接種を受けた者。
（平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの女子）、対象ワクチン：2価、4価

＜風しん追加的対策経費：風しん抗体検査・第5期風しん予防接種＞

●令和4年4月1日より継続
・令和3年3月31日までの時限的措置であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で接種率が低迷したことから、令和7年3月31日までの延期が急遽決定となった経緯あり。

1. 事業の基本情報

予算事業名	母子健康包括支援事業			担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト				
	主 な 取 組		地域の子育て支援の充実				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり				
	小項目	1	子育て支援の充実				
事業概要	安心して子どもを産み育てることを支援するため、全ての妊産婦等に保健師等の専門職による切れ目のない支援を行う母子健康包括支援センターを開設（平成29年7月）。思春期保健事業、マタニティ教室、赤ちゃんサロン、赤ちゃん相談、産後ケア事業を実施し、妊娠・出産・育児について必要な知識が得られ、安心して出産・育児が行える環境づくりを目指す。また、妊産婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査費の助成を行い、妊産婦の経済的負担の軽減を図る。なお、伴走型相談支援と出産・子育て応援交付金を一体的に実施するための関係予算については、令和5年度補正予算（第1号）に計上している。						

2. 事業費の内訳

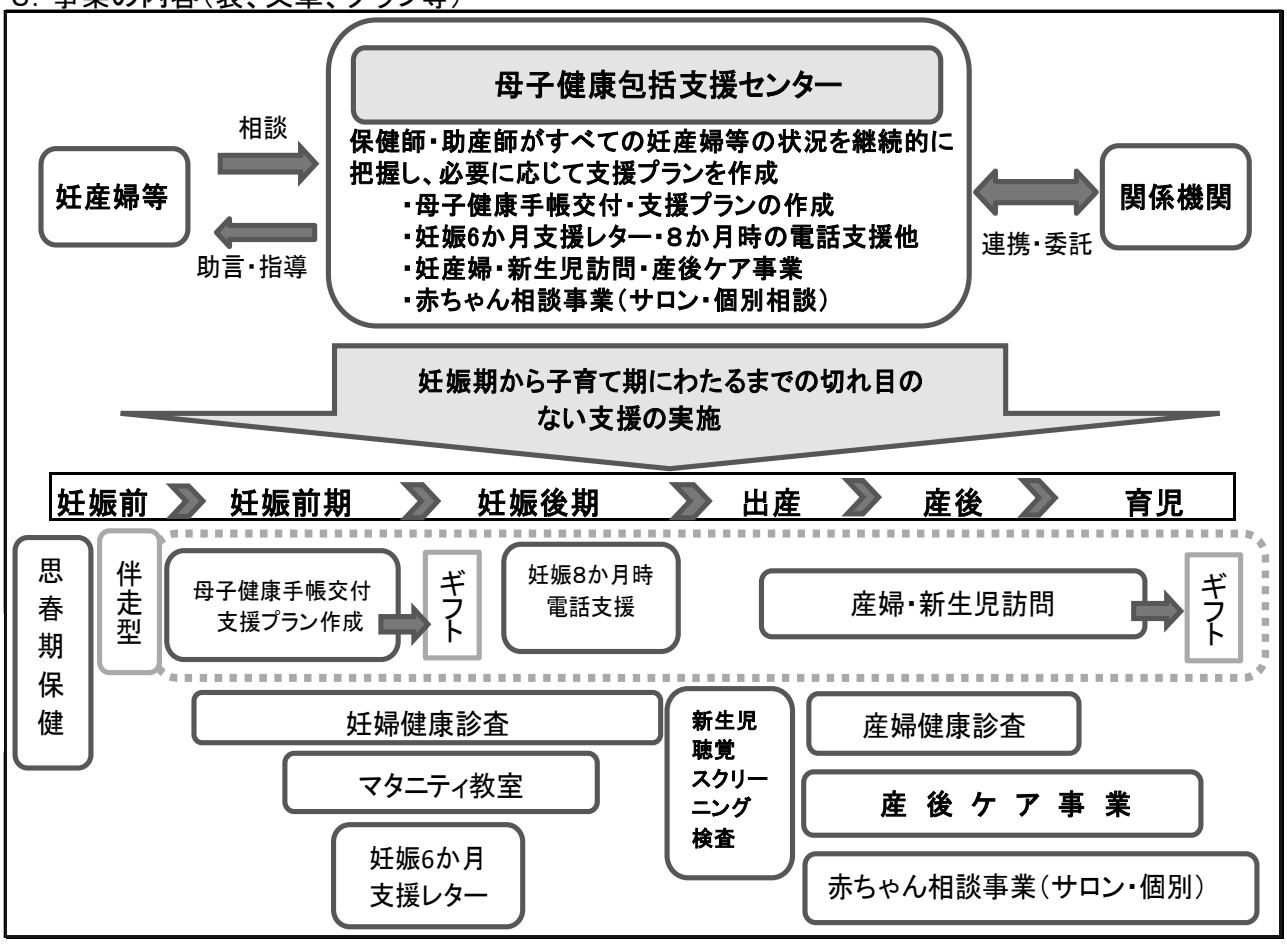
単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・母子健康包括支援センター事業・新生児聴覚スクリーニング検査	・母子健康包括支援センター事業、新生児聴覚スクリーニング検査（助成額増額）、産婦健康診査	・母子健康包括支援センター事業、伴走型相談支援事業、出産・子育て応援交付金事業〔R5年度の補正予算（第1号）で計上〕
事業費		86,549	102,623	96,753
財源内訳	国庫支出金	6,132	8,598	8,473
	県支出金	1,263	1,400	1,399
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	79,154	92,625	86,881

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	健康づくり応援事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	深谷市健康づくり推進条例及び市健康づくり計画に基づき、市民を対象に健康教育・講演会、食育推進事業等を実施し、市民の健康に対する意識の高揚を促すとともに、市民・関係機関・行政の官民協働の取組により、市民自らが健康づくり活動を行うことを支援するものである。 ※令和4年度より、健康づくり推進事業と健康マイレージ事業を統合。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・各種健康づくり、食育推進事業の実施・健康づくり支援アプリ事業の継続	・各種健康づくり、食育推進事業の実施・健康づくり応援店登録事業の強化	・各種健康づくり、食育推進事業の実施・健康づくり支援アプリ事業の強化
事 業 費		12,493	12,491	13,804
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	528	665	702
	地方債			
	その他特定財源	45	45	20
	一般財源	11,920	11,781	13,082

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

＜主な取組み＞

【事業名】健康づくり支援アプリ事業（R2年度開始）「もっと健康になろう★byヘルスupアプリ」

【概要】

民間の健康支援アプリを活用し、スマートフォンを使って日々の食生活改善に活かす。
アプリのアカウントを希望者へ配付。実際に食べた食事の写真データを送信することにより、食事の分析、その結果に基づくAI管理栄養士によるアドバイスと各自に必要な食改善の提案あり。また、不足しがちな栄養素が摂取できるレシピの提供も行う。
運動量（消費カロリー）についても体重と運動内容から算出し提案あり。
アプリ利用期間は３か月間。R5年度は、やせ等の健康課題をもつ妊娠期を含む若年女性への支援強化を図る。

【事業の特徴】

●時間を問わず、自分に合った食生活や運動のアドバイスを受けることができる。

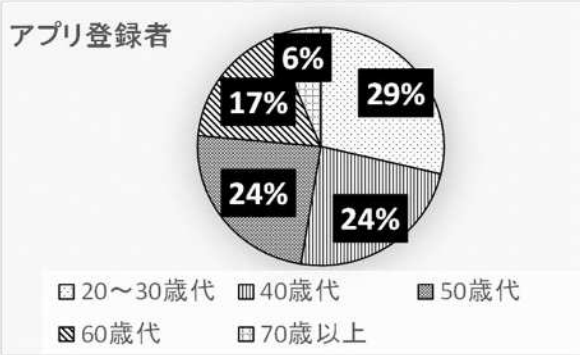
●非接触型の健康づくり支援であり、新型コロナ感染症の感染拡大によらず実施できる。

【対象】１８歳以上の市民

【参加者数】　R2年度116人　R3年度86人　R4年度申込者100人

【評価】R3年度参加者データ

・食事記録を一定割合提出した参加者については、体重・ＢＭＩはすべて減少。食事分析では摂取カロリーや脂質の減少、鉄分の増加など主要な栄養素の摂取状況に変化あり。
3か月間で自分の食事を客観的に評価できた、野菜を意識して食べるようになった等の意見あり。



1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども食育サポート事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、子どもたちの生きる力を育むための重要な基礎となる、離乳後期から1歳頃の児の食育環境を整えるための事業として、「子ども食事用マット」を作成・配布し、食育をサポートするものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画				・「子ども食事用マット」の作成・配付
事業費		0	0	2,888
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			2,888
	一般財源			

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●令和5年度新規事業

【事業内容】

①対象者
　市内に住所を有し、離乳食の準備が開始となる生後4か月頃の児の保護者。
※ただし、過去に一度も本事業による啓発品の配付を受けなかった保護者について、希望する場合は1歳6か月までを上限に配付の対象とする。

②配付方法
　原則、市で実施する4か月児健診で配付。

③啓発品
　市イメージキャラクターふっかちゃんをデザインに取り入れた、市オリジナル「子ども用食事マット」を製作。
併せて、食に関するメッセージカードを作成し添付する。

④経費
　子ども用食事マット作成費
　　印刷製本費　1,500円×1,750個×1.1＝2,887,500円

1. 事業の基本情報

予算事業名	公害対策事業	担当課	環境課	予算書頁	87

主要プロジェクト	プロジェクト名		
	主 な 取 組		
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり
	小項目	1	自然・生活環境の保全
事業概要	深谷市ダイオキシン類の排出を抑制する条例に基づき、一般環境中及び大気基準適用施設の排出ガス中のダイオキシン類濃度の測定を行い、環境への影響を把握し、排出の抑制を図るとともに、各種環境測定を行い、公害対策を図るものである。 ・大気中のダイオキシン類濃度測定分析業務 ・大気基準適用施設の排出ガス中のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務		

2. 事業費の内訳

単位：千円

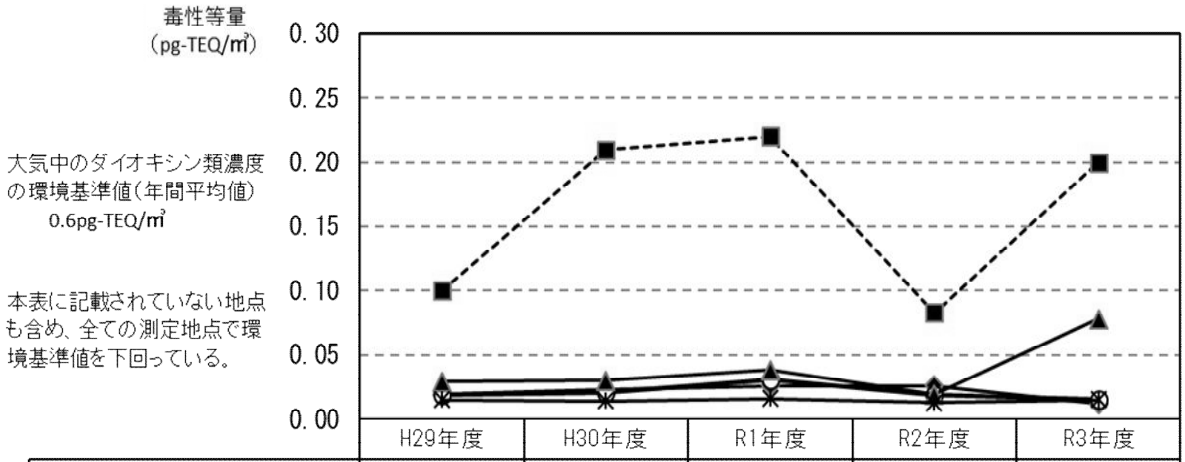
会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務	・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務	・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務
事業費		7,967	9,499	9,499
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	802	200	540
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	7,165	9,299	8,959

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

大気中のダイオキシン類濃度の経年変化 （主な測定地点の年間平均値）



	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
櫛引東部自治会館	0.019	0.023	0.026	0.026	0.012
中折之口公園※1	0.100	0.210	0.220	0.083	0.200
岡部公民館※2	0.019	0.021	0.031	0.019	0.015
薬師堂（瀬山地内）※3	0.029	0.030	0.038	0.019	0.078
花園公民館	0.015	0.014	0.016	0.013	0.015

※1「中折之口公園」は、工業専用地域にあり基準値がないため、環境基準値は適用されない。
※2 R2まで旧岡部総合支所、R3から岡部公民館に移動
※3 R2まで瀬山集会所、R3から薬師堂に移動

1. 事業の基本情報

予算事業名	地球温暖化対策事業			担当課	環境課	予算書頁	87
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト				
	主 な 取 組		エネルギーの地産地消と脱炭素化の推進				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり				
	小項目	1	自然・生活環境の保全				
事業概要	地球温暖化防止のため、太陽光発電システム等の住宅用省エネ設備設置者に補助金を交付し、省エネ設備の普及促進及び環境意識の高揚を図るとともに、深谷市地球温暖化対策実行計画に基づき市の事務・事業における温室効果ガス排出量の削減及び環境配慮を推進するものである。「ゼロカーボンシティふかや」の実現を目指し、住宅用省エネ設備設置費補助金を拡充。						

2. 事業費の内訳

単位：千円

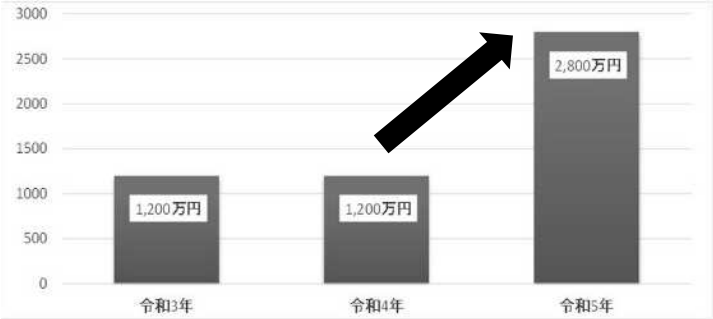
会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付（6万円/件×200件） ・地球温暖化対策実行計画推進 ・クールチョイス啓発活動	・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付（予算12,000千円） ・地球温暖化対策実行計画推進	・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付（予算28,000千円） ・地球温暖化対策実行計画推進
事 業 費		16,923	12,047	28,047
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	4,900		
	一般財源	12,023	12,047	28,047

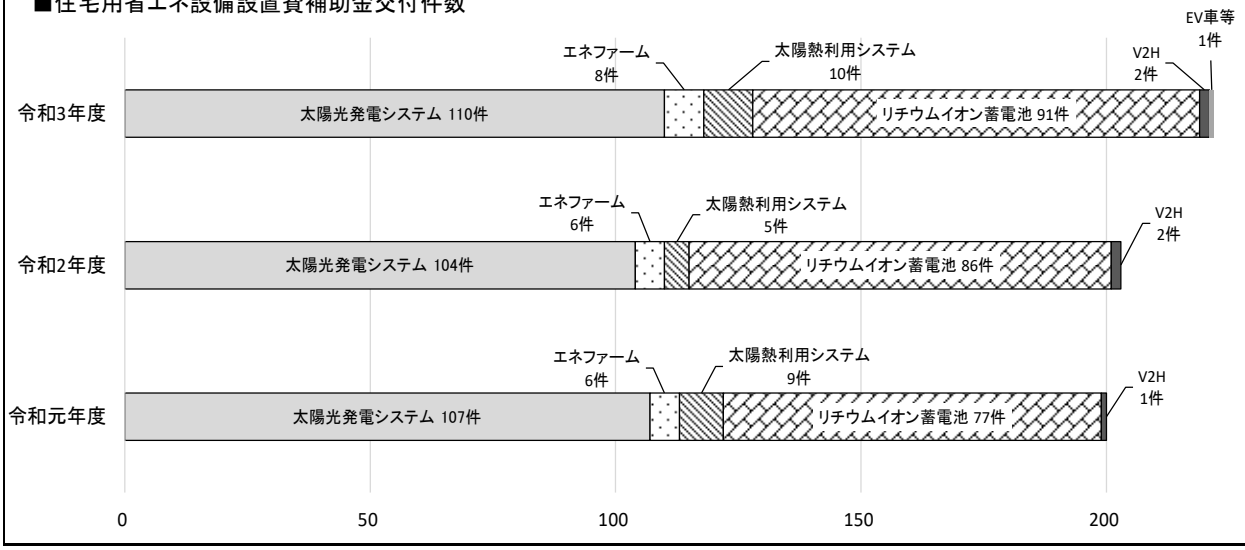
※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ 令和5年度より「ゼロカーボンシティふかや」の実現を目指し、住宅用省エネ設備設置費補助金を拡充



■住宅用省エネ設備設置費補助金交付件数



1. 事業の基本情報

予算事業名	環境保全総合事務費	担当課	環境課	予算書頁	87

主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト
	主 な 取 組	ゼロカーボン・ドライブの推進、捨てないことで未来の地球を守るごみの減量化・再生利用対策の推進	
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり
	小項目	1	自然・生活環境の保全
事業概要	環境保全事務に係る共通的な事務や環境コンテスト・講習会を行い、環境活動を啓発するものである。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

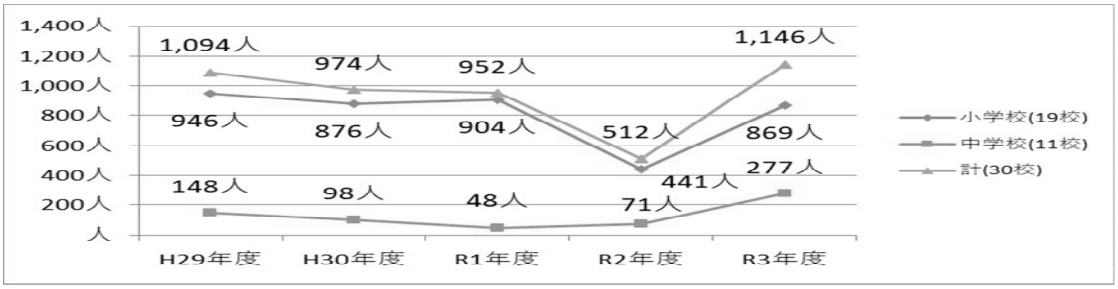
会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		基金の積立、車両の維持管理、環境啓発事業（コンテスト、講習会等）	基金の積立、車両の維持管理、環境啓発事業（コンテスト、講習会等）、環境基本計画策定	基金の積立、車両の維持管理、環境啓発事業（コンテスト、講習会等）
事 業 費		1,806	11,196	2,185
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	230	205	241
	一般財源	1,576	10,991	1,944

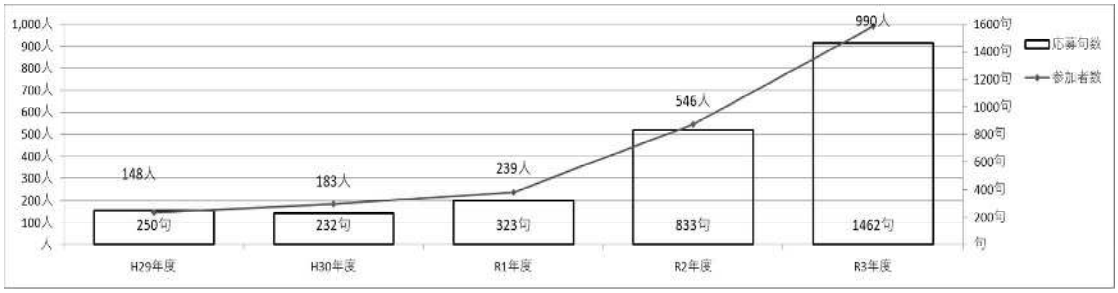
※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

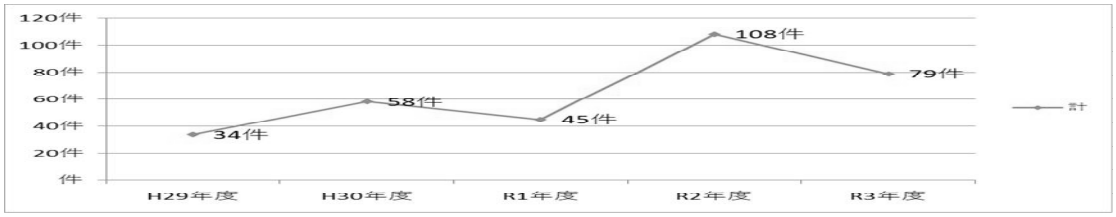
環境ポスターコンテスト参加者推移



環境エコ川柳コンテスト参加者推移



緑のカーテンコンテスト参加者推移



1. 事業の基本情報

予算事業名	生活排水対策事業	担当課	環境衛生課	予算書頁	87
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	2	水の安定供給と下水処理の適正化		
事業概要	深谷市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域において、自己居住用の住宅又は供用住宅の単独処理浄化槽又は汲み取り便槽を合併処理浄化槽へ転換する方、及び公共下水道供用開始区域及び農業集落排水処理開始区域を除く区域内において、合併処理浄化槽を法令に基づき適正に維持管理した方に対し、補助金を交付し、合併処理浄化槽の設置及び適正管理を促すことにより、生活環境の保全と公共用水域の水質汚濁防止を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

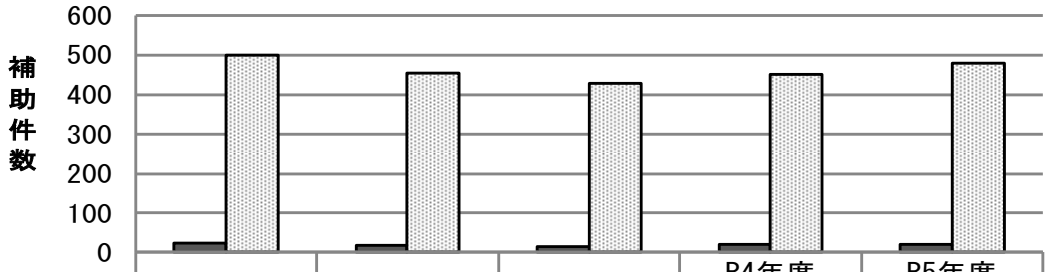
会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保険衛生費	目	07	公害対策費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務
事業費		16,052	20,810	20,410
財源内訳	国庫支出金	3,575	3,797	4,567
	県支出金	2,800	4,000	4,000
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	9,677	13,013	11,843

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

合併処理浄化槽補助実績



	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度（見込）	R5年度（予定）
■設置補助（基）	23	17	14	20	20
□維持管理補助（件）	498	453	428	450	480

令和５年度予算における予定数の内訳

＜合併処理浄化槽設置補助　20基＞

転換補助（単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換設置）

5人槽　352,000円×10基＝3,520,000円
6～7人槽　434,000円×　9基＝3,906,000円
8～10人槽　568,000円×　1基＝　568,000円
配管費及び撤去費　（80,000円＋60,000円）×20基＝2,800,000円

＜合併処理浄化槽維持管理補助　480件＞

維持管理補助（清掃 1回/年、保守点検 3回以上/年、法定検査 1回/年に対する補助）
※ 対象期間は、最初に補助金を受けた年度から継続して5年間
20,000円×480件＝9,600,000円（補助対象経費の1／2以内かつ上限20,000円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	ごみ減量・資源リサイクル事業	担当課	環境衛生課	予算書頁	89

主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト
	主 な 取 組		捨てないことで未来の地球を守るごみの減量化・再生利用対策の推進
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり
	小項目	2	環境衛生の推進
事業概要			資源の再資源化の促進及び廃棄物の減量化を図るため、市民の日常生活から排出される廃棄物のうち再資源化できるものを集団で回収する団体に対してリサイクル活動推進奨励金（1kgあたり3円）を交付するものです。

2. 事業費の内訳

単位：千円

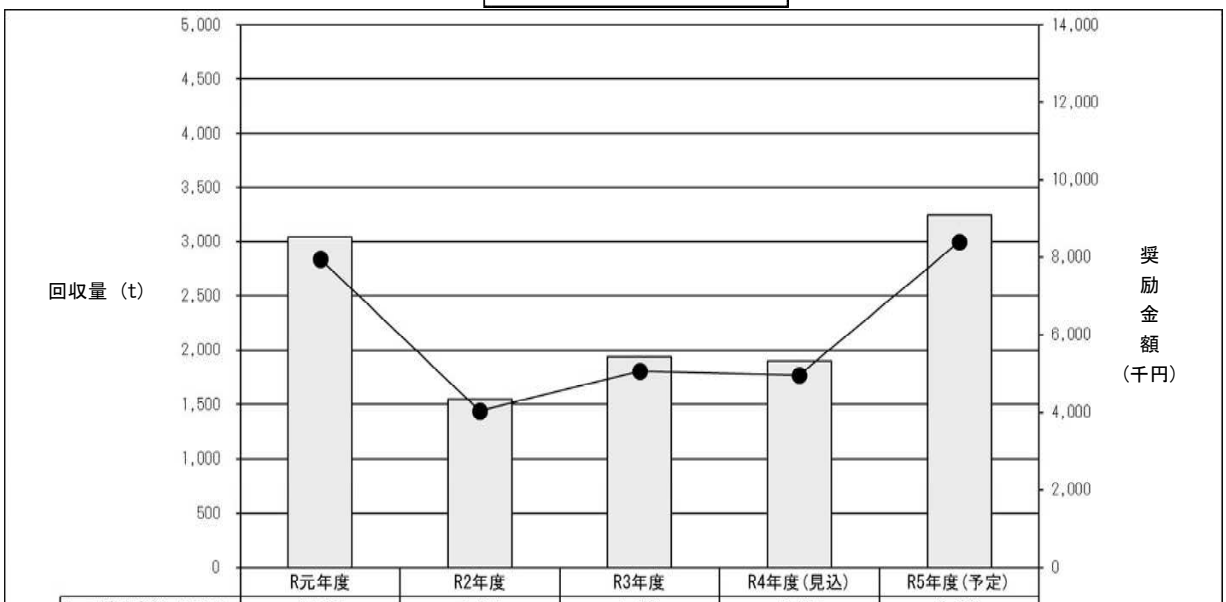
会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	清掃総務費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・リサイクル奨励金の交付	・リサイクル奨励金の交付	・リサイクル奨励金の交付
事 業 費		5,428	9,104	9,204
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	5,428	9,104	9,204

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

リサイクル奨励金交付実績



	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度（見込）	R5年度（予定）
奨励金額（千円）	8,517	4,334	5,428	5,321	9,100
回収量（t）	2,839	1,445	1,809	1,773	3,000

○対象団体　集団資源回収を行う営利を目的としない団体（市へ登録が必要）
○対象品目　家庭から排出される紙類（新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、雑紙、シュレッダーごみ）、布類、ビン類
金属類（アルミ缶、スチール缶、スプレー缶）及びプラスチック類（ペットボトル、ペットボトルキャップ）
○奨励金額　1ｋｇあたり３円

1. 事業の基本情報

予算事業名	農業施策推進事業	担当課	農業振興課	予算書頁	93
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援		
事業概要	農業に関して幅広く支援を行う事業。経営所得安定対策、地域農業の保護・発展に資する活動をしている団体への補助、地域計画（人・農地プラン）の作成等を行う。 また、収入保険への加入促進事業のほか、災害対応を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	02	農業総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・負担金及び補助金交付 ・経営所得安定対策	・負担金及び補助金交付 ・経営所得安定対策	・負担金及び補助金交付 ・経営所得安定対策 ・収入保険加入促進
事業費		8,519	11,632	15,473
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	4,475	5,000	5,000
	地方債			
	その他特定財源	5	4	4
	一般財源	4,039	6,628	10,469

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○経営所得安定対策推進事業費補助金

【概要】
経営所得安定対策に関する事務を円滑に実施するため、事務を実施する深谷市農業再生協議会へ補助金を交付するもの。
・定額（県補10／10）

○有害鳥獣捕獲活動補助金

【概要】
有害鳥獣から農産物の被害を防止するために実施する対策に係る経費に対し、補助金を交付するもの。
・猟友会　対象経費の1／2（上限7万円）
・深谷市鳥獣害対策協議会　940千円（R5年度）

○収入保険加入促進補助金

【概要】
農業経営者の所得の安定及び持続的な地域農業の発展を図るため、収入保険への新規加入者に対し、保険料の一部を補助するもの。
・保険料の1／2（上限20万円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	特産物PR事業	担当課	農業振興課	予算書頁	93
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	深谷産農畜産物の消費拡大のため、産地としての認知度向上及び浸透を図り、消費者が深谷産農畜産物を「自ら選択する」状況を目指して、市内外でのイベント実施や参加をはじめ、情報発信、メディア対応など、深谷産農畜産物のプロモーション活動を展開する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・出張博覧会 ・農業王国ふかやマルシェ ・各種イベントへの参加 ・情報発信（SNS、メディア対応）	・出張博覧会 ・農業王国ふかやマルシェ ・各種イベントへの参加 ・情報発信（SNS、メディア対応）	・出張博覧会 ・農業王国ふかやマルシェ ・全国ねぎサミット2023 ・各種イベントへの参加 ・情報発信（SNS、メディア対応）
事業費		3,415	6,724	18,402
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,998	5,648	15,283
	一般財源	417	1,076	3,119

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

★ イベント

●深谷出張博覧会

深谷産農畜産物の認知度向上とファンの獲得を目的とした販売PRイベントを実施する事業であり、ラッピングトラック「ふっカーゴ」を活用することにより、イベント会場内や移動中におけるプロモーション効果の一層の向上を図るものである。

●農業王国ふかやマルシェ

庁舎や市内のイベントスペースを活用し市内生産者団体及び農業女性講座参加者（ふかや農業シンデレラ）による販売PRの機会を創出するものである。

●全国ねぎサミット2023in農業王国ふかや（開催日：令和5年11月25日（土）、26日（日） 場所：深谷テラスパーク）

全国の主要なねぎ産地が一堂に会し、各産地自慢のねぎを広く発信することにより、安全安心な国産ねぎとしての認知度向上及び消費拡大を図るものである。また、生産者による産地間交流会を通して、生産技術向上等を図る契機とするものである。

★ 情報発信

市ホームページや農業王国ふかやフェイスブック、インスタグラム（SNS）からの情報発信を積極的に行うことで、深谷産農畜産物のイメージアップと認知度向上を目指すとともに、生産現場や生産者を見せることにより、消費者の安心感の醸成を推進するものである。

★ ニーズ把握

消費者ニーズを把握するためのアンケート調査を実施し、プロモーション活動を展開するための情報収集を行うものである。

1. 事業の基本情報

予算事業名	農産物安全安心対策事業	担当課	農業振興課	予算書頁	93
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	環境に配慮した農業生産と安全安心な農産物の供給を図るため、農業経営者から排出される園芸用廃プラスチック類の処分費用の一部を深谷市農業用廃プラスチック収集処理運営協議会に対して補助する。また、化学肥料や化学合成農薬の使用削減や有機農業に取り組む農業者への補助や農業生産工程を改善し効率的な生産環境を構築し、農業経営の向上等を目的としたGAP認証取得に取り組む農業者等に補助金を交付する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・農業用廃プラスチック収集処理に係る補助金交付 ・環境保全型農業直接支払事業補助金交付	・農業用廃プラスチック収集処理に係る補助金交付 ・GAP認証取得推進事業	・農業用廃プラスチック収集処理に係る補助金交付 ・環境保全型農業直接支払事業補助金交付 ・GAP認証取得支援事業補助金交付
事業費		2,736	3,800	4,342
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	128		137
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,608	3,800	4,205

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

★支援事業補助金の概要

●農業用廃プラスチック収集処理活動補助金

市内生産者が生産活動に伴い使用した農業用廃プラスチック（塩化ビニール等）の適正な収集処理を行い、環境に配慮した農業生産と農業の健全な発展に資することを目的に、「深谷市廃プラスチック収集処理運営協議会」を通じ、その処理費の一部を補助するものである。

●環境保全型農業直接支払事業補助金

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、化学肥料や化学合成農薬の使用を地域の慣行から一定割合削減する取り組みや有機農業等に取り組む農業者団体や農業者に対して、その事業費を補助するものである。

●GAP認証取得支援事業補助金

GAPとは、農業生産工程の実施、記録、点検及び評価を農業者自らが行い改善していく取り組みである。これを実践することで、効率的な生産環境を構築することができるとともに、消費者からの信頼性向上にもつながり、農業者の安定した農業経営や販売流通の確保を図ることができるため、国際水準GAPの認証取得を新規で行う農業者等に対して、認証取得に要した経費の一部を補助するものである。

1. 事業の基本情報

予算事業名	担い手育成支援事業	担当課	農業振興課	予算書頁	95
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援		
事業概要	認定農業者及び認定新規就農者に関する事務や新たな農業の担い手に対する相談・支援及び農業用施設資金等である農業近代化資金、農業経営基盤強化資金を借り入れた農業者に対し、利子の一部を補助する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	農業後継者対策費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助） ・農業制度資金等利子補給	・経営開始資金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助） ・農業制度資金等利子補給	・経営開始資金 ・経営発展支援事業 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助） ・農業制度資金等利子補給
事業費		28,950	29,558	37,648
財源内訳	国庫支出金		500	
	県支出金	16,156	15,058	27,005
	地方債			
	その他特定財源	5,830		500
	一般財源	6,964	14,000	10,143

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○経営開始資金（旧農業次世代人材投資事業補助金）

【概要】
次世代を担う農業者となることを志す方に対し、就農直後の経営確立を支援する経営開始資金を交付するもの。
交付期間は最長3年間、交付額は年間150万円以内、国の10／10補助。

＜対象者数＞
令和4年度以前から継続　7人
令和5年度の新規　　4人

11人×1，500，000円（年間）＝16，500，000円

○経営発展支援事業

【概要】
認定新規就農者に対し、就農直後の経営発展のため、農業施設や機械等の導入を支援するもの。
国1/2・県1/4補助、本人負担1/4。

○農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）

【概要】
新たな担い手の確保・育成及び農業の振興と農地の保全を目的として、認定農業者等に対し、農業機械を購入する費用の一部について、予算の範囲内で深谷市農業用生産基盤整備等活動補助金を交付するもの。

1. 事業の基本情報

予算事業名	深谷グリーンパーク管理運営事業	担当課	農業振興課	予算書頁	95
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	花き等を中心とした深谷産農産物の消費拡大PRのための拠点及び農業者をはじめ市民の健康増進・体力向上に資することを目的とした施設の管理運営を行うための事業である。なお、施設の管理運営業務については、指定管理者に委託している。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	07	深谷グリーンパーク管理費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・施設運営管理に係る指定管理料 ・入退場システム改修（地域通貨ネギー対応） ・利用制限に伴う営業補償	・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備等改修工事	・施設運営管理に係る指定管理料 ・建築改修工事設計及び改修工事 ・深谷グリーンパーク長期保全計画等策定
事業費		169,993	585,000	183,244
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	67,188	453,470	16,034
	一般財源	102,805	131,530	167,210

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆深谷グリーンパーク管理業務指定管理料

【指定管理期間】
令和4年度～令和8年度（5年間）

【指定管理者】
チーム　パティオ　　代表団体　シンコースポーツ株式会社
構成団体：シンコースポーツ、日比谷花壇、サンワックス、日本グリーン企画、
地域環境緑創造交流協会

【主な業務】
管理運営業務　　：深谷グリーンパークの点検・保全・清掃を含む運営業務
花き振興PR業務　：展示圃場（チューリップ、ユリ、コスモス）管理、園芸教室、園芸相談
花き等販売業務　　：深谷市産を中心とした花き等農畜産物の販売業務（フロル運営）
レストラン運営業務：農畜産物を提供するレストラン運営業務（マリンクラブ運営）
その他自主事業　　：パティオ祭り、花の音楽祭、冬野菜祭り、
アクアイベント（水泳教室、アクアビクス、ナイトプール等）、
フロアイベント（各種エクササイズ、ヨガ、フラダンス等）、
グリーン・フラワープログラム（フラワーアレンジメント等）、
市農畜産物を活用したキャンプ・バーベキュー

◆深谷グリーンパーク長期保全計画に基づく改修

改修工事：外部シール打替、クラック補修、舗装補修、側溝清掃、駐車場改修、遊具塗装補修、便所補修

◆深谷グリーンパーク長期保全計画等策定

長期保全計画策定から5年が経過したため、計画の見直しを行うとともに、さらなる集客が図れるよう深谷グリーンパーク全体のリニューアルを検討する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	商工業活性化支援事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	商工業の発展を図るため、市内商工業を紹介するイベントの開催や、商工団体の支援を実施し、地域経済の発展に寄与する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・商工業者の育成、支援 ・産業祭事務 ・新型コロナウイルス感染症対応支援	・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催	・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催
事 業 費		91,597	9,902	16,700
財源内訳	国庫支出金	91,027		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	493	8,284	13,848
	一般財源	77	1,618	2,852

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■商工業者の育成、支援
○商工事業者支援
市内の商工業団体の活動を支援するため、補助金を交付する。

○事業継続力強化計画策定奨励金
災害等における事業の継続や早期復旧を可能とするため、本計画の策定及び改定を行う市内中小企業等に対して奨励金を交付する。
（1事業者10万円）

■産業祭の開催
産業祭は、事業者・生産者が主体的に自らの産業の魅力を伝えることにより、知名度の向上や販路拡大、事業連携・交流などの創造を図ることで、事業活動の活性化及びイノベーションを促進する。ひいては、地域連携と産業振興に貢献する。

【参加者】
市内商工団体、農業団体、市外連携団体、その他自社に魅力を持ち、深谷産業の魅力の発信に貢献できる、事業者、市内小中高・大学　他

【日程】
例年、11月上旬の土曜日・日曜日で開催予定

1. 事業の基本情報

予算事業名	起業家支援事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97

主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト
	主 な 取 組		起業しやすい環境づくりの推進
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり
	小項目	1	商工業の振興
事業概要	市内産業の振興及び活性化を図るため、市内で新たに起業するものに対し、その起業に要する経費等を支援する。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・創業支援等事業計画実施補助金 ・起業家支援事業補助金	・創業支援等事業計画実施補助金 ・起業家支援事業補助金	・創業支援等事業計画実施補助金 ・起業家支援事業補助金 ・経営革新計画策定奨励金
事 業 費		6,122	8,737	11,830
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	6,122	8,737	11,830

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■創業支援等事業計画実施補助金

市内産業の振興及び活性化のため、国より認定を受けた創業支援等事業計画に基づき、創業に関する勉強会の開催や、創業者へのサポートを行う。本事業は深谷商工会議所、ふかや市商工会等が主体となって実施し、市は事業への協力と補助金の支出を行う。

■起業家支援事業補助金

市内で起業した者に対し、起業に要する経費の一部を補助することにより起業を支援し、市内産業の振興及び活性化を図る。

起業に要する経費の内、次の区分による。

補助対象経費区分	内訳	補助率	限度額
事業所等開設経費	・事業所等の開設に係る設備・備品購入費 ・設備設置等の経費 （消耗品費及び税の性質を有する物は除く）	2分の1以内	10万円
広告宣伝費	・事業開始時における新聞広告費 ・チラシの製作や配布に要する経費	2分の1以内	10万円

■経営革新計画策定奨励金

経営革新計画を策定した事業者へ奨励金を交付することで、新たな事業創出や経営戦略の策定など中長期的な事業者の取組みを支援する。（1事業者5万円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	中心市街地商業活性化推進事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	中心市街地の商業活性化を推進するため、中心市街地のにぎわい再生に取り組む深谷TMOの活動を通じて、ソフトイベントを開催するほか、空き店舗対策を講じる。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金	・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金	・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金
事　業　費		4,000	6,120	6,110
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	3,446	5,119	5,066
	一般財源	554	1,001	1,044

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■深谷TMO事業への支援
深谷TMO（タウンマネージメント機関）が行う事業を通じ、中心市街地を活性化させ、魅力ある商業空間の形成を図ることを目的とする。事業への協力や補助金の支出をしている。なお、深谷TMOは深谷商工会議所が事務局となっている。

■中心市街地の空き店舗対策
中心市街地商店街の空洞化を抑制し、商業の振興を図り、活力と魅力ある商店街づくりを推進するため、空き店舗等を活用し、新規に出店する事業に対し、補助金を交付する。（補助率1/2以内　限度額50万円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	観光振興事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97

主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト
	主 な 取 組		ふかやの魅力をさまざまな形で体験できる滞在型・体験型観光事業の展開
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり
	小項目	2	観光資源の整備と活用
事業概要	市の観光資源を活用した振興を図るため、「深谷えん旅」の実施及び観光マップ等の作成、また観光協会への業務委託やまつり等の実行委員会への支援を行う。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成	観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成	観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成
事 業 費		15,515	39,055	40,771
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	13,368	32,666	33,182
	一般財源	2,147	6,389	7,589

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■観光協会への観光業務委託
○深谷のまつり及び友好都市物産振興関連事業業務
まつり（桜まつり、七夕まつり、深谷まつり）の開催により、観光客誘致を促進する。
また、本市の友好都市（南魚沼市、藤枝市、田野畑村、富岡市）との交流を通じて、観光振興及び物産振興を図る。

○深谷市観光振興関連事業業務
観光案内所の運営、観光・物産案内、本市内外の催事での観光・物産情報の発信を行う。

■各まつり実行委員会への補助
○深谷花火大会
○重忠まつり
○商工会イベント事業補助

■観光マップなどの作成
「まっぷる深谷」、「煮ぼうとうマップ」などを配布、周知することで、本市の観光、物産振興のPRにつなげる。
また、令和4年度に作成した栄一翁関連施設のマップと深谷駅周辺マップをアウトレットや深谷テラスパークなどで配布することで、新たな観光拠点となった花園IC拠点への来訪者が深谷駅周辺などにも訪れてもらえるようにしていく。

1. 事業の基本情報

予算事業名	産業価値向上事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主 な 取 組		野菜をテーマとした人を呼び込む取組の推進		
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	4	産業価値の創出		
事業概要	深谷市を持続可能な都市にするため、市の強みである農業を基軸とし、産業ブランディングとして「儲かる農業都市ふかや」を目指すものである。 主な取組としては、花園IC拠点の開業による観光客を中心に、市内への観光回遊へと誘う「野菜を楽しめるまちづくり戦略」や、地域資源を活用したふるさと納税に係る業務を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（事務局/パートナー会議の開催、年2回のフェア開催、デジタルスタンプラリーの実施） ・ふるさと納税	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（花園拠点の開業を見据えたフェアの実施、デジタルスタンプラリーの実施） ・ふるさと納税	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（花園拠点からの市内回遊策実施） ・ふるさと納税
事 業 費		226,010	251,836	241,111
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	42,306	49,214	36,571
	一般財源	183,704	202,622	204,540

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和5年度の主な実施予定内容

■ベジタブルテーマパークフカヤの推進
「野菜を楽しめるまちづくり戦略」をもとに、花園IC拠点の開業による観光客を中心に、市内への観光回遊へと誘因するための施策を進める。
・花園IC拠点を活かした観光回遊
・マップによるデジタルスタンプラリー
・深谷ねぎを通年楽しめる店舗等の情報発信
・SNS等を活用した情報発信

■ふるさと納税
・ベジタブルテーマパークフカヤのパートナー（事業者）による新商品開発
・ポータルサイトの活用（ふるさとチョイス、楽天、ふるなび、au PAY）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域通貨導入事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主 な 取 組		地域内経済循環の向上に向けた地域通貨の活用		
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	地域内経済循環を高め、また、地域課題の解決を図り、地域一丸となった持続可能な深谷市を実現するため、地域通貨導入戦略を展開する。 令和元年度から事業を開始し、累計45億円以上のネギーが流通するとともに、取扱店数は800を越え、地域内経済循環の向上に向け事業が進捗している。 また、行政事業費の削減や事業成果の向上を目的とした市民へのインセンティブ付与として、活用実験を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・通常販売（クレカチャージ/店舗チャージ/セブン銀行ATMチャージ）開始 ・ポイントバックキャンペーン実施 ・庁内連携モデル事業の実施	・取扱店、販売店の拡大 ・庁内連携モデル事業の拡大 ・複数回のポイントバックキャンペーン実施（8月、10月、12月） ・国マイナポイント事業との連携	・取扱店、販売店の拡大 ・庁内連携モデル事業の拡大 ・国マイナポイント事業との連携 ・持続的な地域通貨モデルの検討
事 業 費		645,092	469,550	420,695
財源内訳	国庫支出金	76,873		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	568,219	469,550	420,695
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■令和5年度の主な実施予定内容

地域通貨導入戦略に掲げる地域内経済循環の向上と地域課題の解決に向け、以下を実施する予定

・令和3年度より実施している通常販売を継続するとともに、更なる取扱店（ネギーを利用できる店舗）及び販売店（取扱店のうち、ネギーのチャージのできる店舗）の拡大を図る

・コスト構造を改善するために、運営方法について検討を行う

・行政事業費の削減や、事業成果の向上を目的とした市民へのインセンティブ付与として、庁内連携モデル事業を実施する

1. 事業の基本情報

予算事業名	アグリテック集積事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主 な 取 組		農業先進都市を目指す新たな企業誘致の推進		
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	本市の産業特性や経済波及効果を踏まえた企業誘致施策としてアグリテック企業の集積を図る事業である。アグリテックの現場実装の状況としては、アワード最優秀賞受賞企業をはじめ、複数社によるサービスが市内で稼働している。令和5年度は、「企業を集める」という企業集積のフェーズへと移行する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・アグリテック集積戦略の推進 ・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・体験会等の開催	・アグリテック集積戦略の推進 ・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・交流会等の開催	・アグリテック集積戦略の推進 ・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・交流施策の実施（交流拠点の設置・運営、交流会の開催）
事　業　費		42,785	60,395	72,295
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他特定財源	42,785	60,395	72,295
	一般財源	0	0	0

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

≪戦略実行について≫

令和4年度まで　アグリテックで農業現場の課題を解決し、生産性を高める。

↓

令和5年度以降　「企業を集める」という企業集積へフェーズを移行。
新たに「集まる場」をつくり、集積を加速させる。
これまでの取組に加え、生産、加工、流通まで含めた、
農と食に関連する企業の集積を図る。

≪新たな取組≫

■<u>アグリテック交流拠点の設置・運営</u>
・民間のコーディネーターを配置し、企業が日常的に集まることができる交流拠点を設置する。
これにより、現地での交流やマッチングを行い、アグリテック企業との継続的なコミュニケーションを創出し、アグリテックの現場導入及び企業誘致を進める。

1. 事業の基本情報

予算事業名	道の駅管理事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97

行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり
	小項目	2	観光資源の整備と活用
事業概要			市内3か所の道の駅（おかべ・はなぞの・かわもと）の施設管理（指定管理含む）を行い、立寄型観光の振興を図る。 道の駅おかべ・はなぞの⇒指定管理 道の駅かわもと⇒市直営
主要プロジェクト	プロジェクト名		
	主 な 取 組		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	道の駅管理費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ	・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ	・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ
事業費		45,300	68,546	56,446
財源内訳	国庫支出金	38		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	43,573	43,619	43,711
	一般財源	1,689	24,927	12,735

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■施設運営に係る指定管理料
○岡部ふるさと物産センター指定管理料・花園地域物産館アルエット指定管理料
【指定管理期間】
令和2年度～令和6年度（5年間）
【指定管理者】
ふかや物産観光株式会社
【主な業務】
施設及び設備の維持管理業務：施設の保守管理、警備、清掃・除草、修繕
施設利用に関する業務　　：許可・利用料の徴収、来場者の統計等集計
その他業務　　：施設の安全対策、駐車場の管理、日常業務の調整等

■改修工事
○岡部ふるさと物産センター　：駐車場ライン修繕
○花園地域物産館アルエット：駐車場ライン修繕

■深谷市直営で運営
○道の駅「かわもと」
・川本物産館の管理運営
・川本農産物直売所の管理運営（ふかや農業協同組合）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地籍調査事業	担当課	道路管理課	予算書頁	99
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進		
事業概要	国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界、面積等を正確に調査し、測量を行い、その結果地図(地籍図)及び簿冊(地籍簿)に取りまとめ、その結果を法務局に登記する事業である。 このことにより、土地の表示や権利の明確化に役立ち、土地の境界再現等が容易になる。				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	02	国土調査費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付	・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付	・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付
事業費		18,322	18,674	21,998
財源内訳	国庫支出金	1		
	県支出金	9,068	8,175	9,975
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	9,253	10,499	12,023

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

実施状況	業務内容	計画面積	S46～R2年度	令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
地籍調査事業(単位:㎢)	現地調査等(1年目業務)	A= 52.68	A= 33.19	(深谷第 42) 大谷の一部 A= 0.23	(深谷第 43) 東方の一部 A= 0.05	(深谷第 44) 東方の一部 A= 0.08
	成果簿等作成(2年目業務)		A= 33.01	(深谷第 40,41) 大谷の一部 A= 0.18	(深谷第 42) 大谷の一部 A= 0.23	(深谷第 43) 東方の一部 A= 0.05
	登記所送付(3年目業務)		A= 32.61	(深谷第 39) 大谷の一部 A= 0.40	(深谷第 40,41) 大谷の一部 A= 0.18	(深谷第42) 大谷の一部 A= 0.23
調査済面積(㎢)			33.01	33.19	33.42	33.47
進捗率(%)			62.7	63.0	63.4	63.5

*調査済面積は、成果簿等作成面積です。

1. 事業の基本情報

予算事業名	道路維持管理事業	担当課	道路管理課	予算書頁	101
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進		
事業概要	市道の安全を確保するため、路面や植栽帯、路上施設の修繕を行うとともに、道路の排水施設や街路樹の維持管理を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路維持費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・道路維持修繕工事 ・植栽管理業務 ・除草業務	・道路維持修繕工事 ・植栽管理業務 ・除草業務	・道路維持修繕工事 ・植栽管理業務 ・除草業務 ・高畑地内冠水対策工事
事業費		406,955	412,487	497,739
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			100,000
	その他特定財源			
	一般財源	406,955	412,487	397,739

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

内容	令和３年度決算	令和４年度当初予算	令和５年度当初予算
緊急修繕工事	125件 （356箇所）	180件 （430箇所）	170件 （400箇所）
舗装修繕工事	4件 （1,357m）	3件 （1,150m）	2件 （780m）
除草業務委託	60件 （133箇所）	８０件 （150箇所）	８０件 （150箇所）

1. 事業の基本情報

予算事業名	橋りょう維持管理事業	担当課	道路管理課	予算書頁	101
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進		
事業概要	市が管理する道路橋を適正に管理するため、法令に基づく定期点検を行うとともに、長寿命化に向けた調査、設計及び修繕等を行うものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路維持費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震設計業務 ・橋梁補修・耐震補強工事	・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震補強工事	・橋梁点検業務 ・橋梁補修工事 ・橋梁長寿命化修繕計画策定業務
事業費		292,619	164,532	142,048
財源内訳	国庫支出金	107,558	52,000	53,000
	県支出金			
	地方債	148,800	56,800	40,600
	その他特定財源			
	一般財源	36,261	55,732	48,448

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

内容	令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
橋梁点検業務	171橋	174橋	107橋
橋梁補修・耐震設計業務	2橋	—	—
橋梁補修・耐震補強工事	4橋	2橋	2橋

1．事業の基本情報

予算事業名	道路新設改良事業			担当課	道路河川課	予算書頁	101
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり				
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進				
事業概要	生活道路の整備により快適かつ安全な環境を実現するため、自治会からの要望等に基づき、狭あい道路や未舗装、未改良区間の整備を行う。						

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路新設改良費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償	・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償	・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償
事業費		399,670	401,900	428,718
財源内訳	国庫支出金	21,559	19,586	17,715
	県支出金		37,500	20,000
	地方債	39,700	17,600	15,900
	その他特定財源			
	一般財源	338,411	327,214	375,103

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

道路新設改良事業の推移

年　度	令和3年度（決算）	令和4年度（当初）	令和5年度（当初）
事業費（千円）	399,670	401,900	428,718
工事延長（m）	3,770	2,200	3,080

※「事業費」欄は千円未満、「工事延長」欄は10m未満を四捨五入している。

1．事業の基本情報

予算事業名	交通安全施設整備管理事業	担当課	道路管理課	予算書頁	103
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進		
事業概要	交通事故の発生防止や安全対策を図るため、区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の設置や修繕を行うものである。				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	交通安全施設整備費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕	・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕	・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕 ・原郷歩道橋照明付け替え工事
事業費		54,898	59,187	65,567
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	54,898	59,187	65,567

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

交通安全施設整備状況

工　種		令和3年度（決算）	令和4年度（当初予算）	令和5年度（当初予算）
区画線	修繕	14,685 m	14,200 m	14,200 m
	設置	819 m	1,200 m	1,200 m
道路照明灯	修繕	43 基	40 基	40 基
	設置	61 基	60 基	60 基
道路反射鏡	修繕	29 基	44 基	44 基
	設置	11 基	10 基	10 基

1. 事業の基本情報

予算事業名	河川等整備管理事業	担当課	道路河川課	予算書頁	103
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	4	治水対策の推進		
事業概要	治水対策として、市管理河川及び排水路の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水被害の軽減及び住環境ならびに農地の保全を図る。				

2. 事業費の内訳

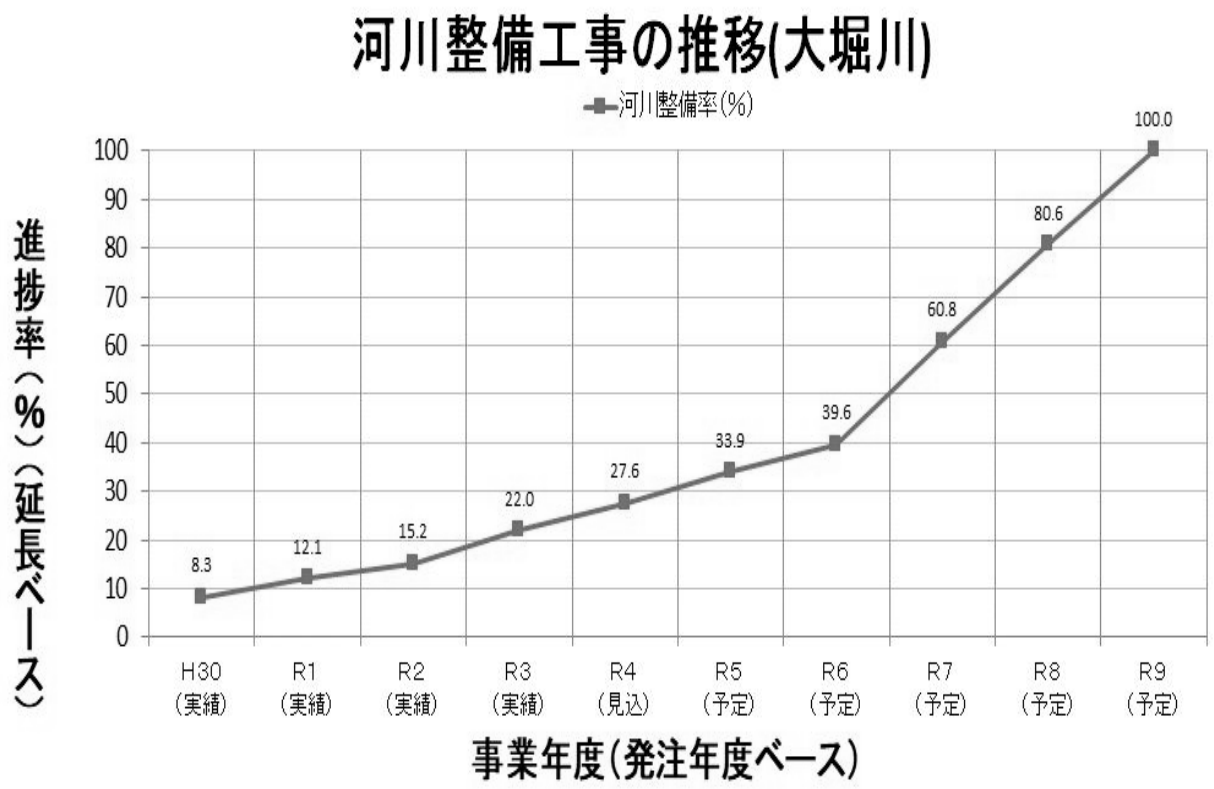
単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・河川の整備（大堀川下流部） ・維持管理 ・排水計画業務委託	・河川の整備（大堀川下流部） ・維持管理 ・排水路設計業務委託	・河川の整備（大堀川下流部） ・維持管理 ・雨水調節池用地買収（豊里地区）
事業費		135,624	182,096	242,712
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	900	2,760	2,820
	地方債	52,300	60,800	149,500
	その他特定財源	432	429	426
	一般財源	81,992	118,107	89,966

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	産業拠点推進事業	担当課	産業拠点整備室	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	自主財源の確保と雇用の創出により、市内経済の活性化を図るため、その核となる拠点や工業団地の開発に向けて、企画立案及び整備を一体的に行うものである。 花園IC拠点整備プロジェクトの総合調整、インフラ整備に関する工事を行うとともに、市内の拠点設置に関する企画立案・調整を行うものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		花園IC拠点整備インフラ整備に係る工事等 借地料 デジタルサイネージ設置負担金	花園IC拠点整備インフラ整備に係る工事等 借地料 施設運営管理料	借地料 施設運営管理料
事業費		133,032	337,021	288,530
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債		50,500	
	その他特定財源			
	一般財源	133,032	286,521	288,530

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和5年度は主に以下の業務を予定している。

○花園IC拠点整備プロジェクト

■深谷テラスパーク
指定管理で施設の維持管理及び花園IC拠点整備プロジェクトの目的を達成するための運営を行う。

■花園IC拠点借地料
プロジェクトの一環として整備されたふかや花園プレミアム・アウトレットを運営するため、転貸借契約に基づき継続して土地を借りる。

1. 事業の基本情報

予算事業名	岡部駅橋上駅舎化事業	担当課	都市計画課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進		
事業概要	JR高崎線岡部駅は、駅の北側のみに改札口を有する、1階建ての駅舎である。 この岡部駅を、自由通路を兼ね備えた橋上駅舎へバリアフリー化を含めた一体整備をすることで、駅南側からのアクセス改善を推進するとともに、駅南北の回遊性を高め、駅並びに周辺利用者の利便性向上を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画			・調査、研究費 ・関係機関との調整 ・基本構想策定	・JRとの協議 ・関係機関との調整・協議
事業費		0	17,498	5,769
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源		17,498	5,769

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和5年度は主に以下の業務を予定している。

■基本協定締結へ向けたJRとの協議

■関係機関との調整・協議
・国庫補助金及び起債の活用検討
・駅前広場等、周辺整備の検討

1. 事業の基本情報

予算事業名	住宅耐震化促進事業	担当課	建築住宅課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進		
事業概要	市民が、安全で安心した生活のできる災害に強い住環境の整備を促進する事業である。 市内における既存木造建築物の耐震診断、耐震改修又は危険なブロック塀等を撤去・再築造する場合等に要する費用の一部を助成する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付	・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付	・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付
事業費		2,971	4,327	3,706
財源内訳	国庫支出金	175	175	175
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,796	4,152	3,531

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

本事業は、災害に強い住環境の整備を促進するため、平成21年度より実施しているものである。また、平成30年10月1日からは、危険なブロック塀等の撤去及び再築造に対する補助を開始した。

令和5年度についても、この制度を継続するとともに、市民に耐震化への認識を高めてもらうため、意識啓発や情報発信を図っていく。

深谷市住宅耐震補助制度の補助件数

（単位：千円）

	令和2年度（決算）		令和3年度（決算）		令和4年度		令和5年度（当初）	
	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額
無料耐震診断	3	―	3	―	1	―	3	―
耐震診断補助	3	80	2	100	0	0	1	50
耐震改修補助	1	300	1	437	2	738	1	500
耐震ｼｪﾙﾀｰ、防災ﾍﾞｯﾄﾞ補助	0	0	0	0	0	0	1	100
ブロック塀等撤去・再築造	12	2,051	9	1,445	15	2,260	15	2,750

＊令和4年度は、令和5年1月16日現在

	補助上限額	補助率
耐震診断	50,000円	1/2
耐震改修	300,000円	1/3
耐震ｼｪﾙﾀｰ、防災ﾍﾞｯﾄﾞ	100,000円	100%
ブロック塀等撤去・再築造	（撤去）100,000円 （撤去・再築造）200,000円	1/2

*『耐震改修』は、65歳以上のかたのみが居住する場合は、上限が50万円
*『耐震改修』は、市外業者が施工する場合は、補助額が1/2

*『ブロック塀等』は、通学路及び緊急輸送道路は、上限に5万円加算。又、市内業者施工のみ補助対象

1. 事業の基本情報

予算事業名	中央土地区画整理事業	担当課	区画整理課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	1	良好な市街地・住環境形成の推進		
事業概要	商店街や業務施設の再整備を行い、快適かつ利便性のある空間を創出し、商業を中心とした中心市街地にふさわしい街づくりに寄与するものである。 ・事業区域面積 23．3ha ・事業期間 H10～R10 ・街路延長（幅員4～22m） 6，856m ・公園 4箇所 7，690㎡ ・建物移転棟数 784棟				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事	・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事	・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事
事業費		773,057	526,750	762,629
財源内訳	国庫支出金	150,266	131,500	270,000
	県支出金	23,630	31,332	102,666
	地方債			
	その他特定財源	5,522	4,705	4,225
	一般財源	593,639	359,213	385,738

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

上段・・・単年度数値

下段・・・累計数値

事業内容	全体事業量	単位	H10～R2年度	R3年度	R4年度見込み	R5年度予定	R5年度予定進捗率	残事業
事業費	25,826,000	千円	8,277,971	773,057	630,698	762,629	40.4%	15,381,645
				9,051,028	9,681,726	10,444,355		
道路整備延長	6,856	m	912	139	0	51	16.1%	5,754
				1,051	1,051	1,102		
建物移転棟数	784	棟	376	15	17	15	54.0%	361
				391	408	423		
使用収益開始面積	159,906	㎡	34,190	3,221	2,862	2,000	26.4%	117,633
				37,411	40,273	42,273		
備考	・令和4年度見込み額には、令和3年度繰越事業費（103,948千円）を含む。							

1. 事業の基本情報

予算事業名	原郷上野台線整備事業	担当課	道路河川課	予算書頁	107
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進		
事業概要	本路線は都市計画道路北通り線と南通り線とを南北に連結する地区内幹線道路である。当アンダーパスの整備により、JR高崎線で二分されている国済寺地区と上柴地区とを南北に連絡し、市街地内の交通の円滑化に寄与するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	02	街路整備事業費

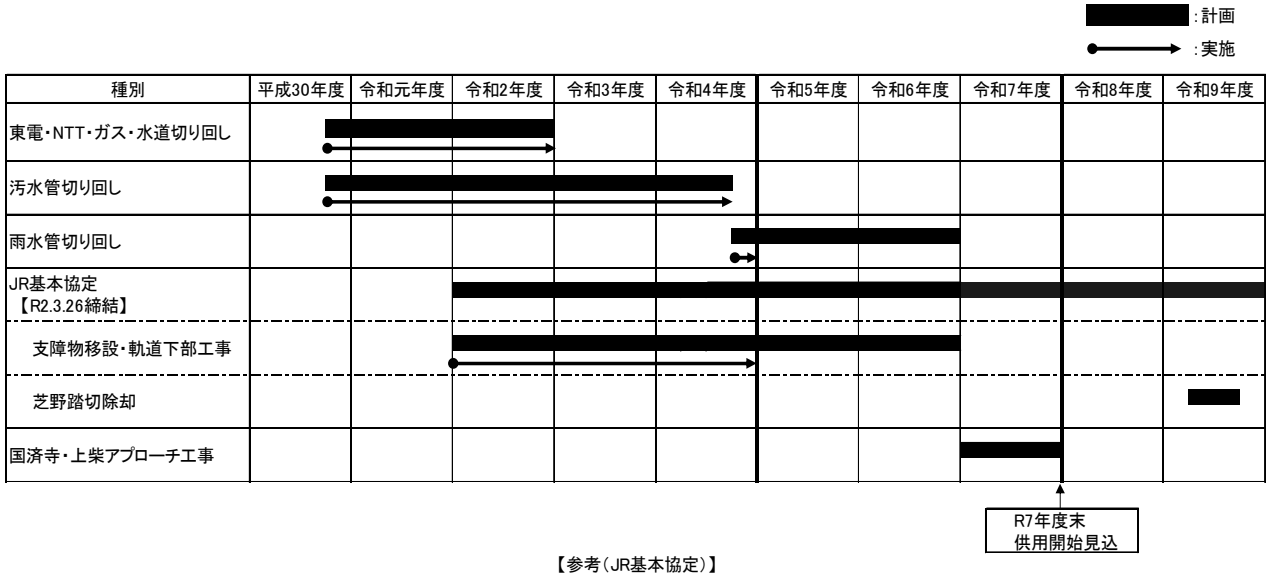
区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・JR施行委託 ・電気設備設計 ・支障物件の切回し ・雨水管修正設計	・JR施行委託 ・支障物件の切回し	・JR施行委託 ・支障物件の切回し ・アプローチ修正設計
事業費		82,993	208,480	1,597,738
財源内訳	国庫支出金		16,860	131,140
	県支出金			
	地方債		136,500	1,062,200
	その他特定財源			
	一般財源	82,993	55,120	404,398

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

原郷上野台線整備事業　工程表

令和5年3月末現在



【参考（JR基本協定）】

年 度	内 訳	備 考
R2	軌道上支障物移設	R3.8末完了
R3	仮土留工・薬液注入工	R4.8末完了
R4	土工・線路下横断工	
R5	線路下横断工・函体工	
R6	函体工・保線工	
R7		
R8		
R9	芝野踏切除却	

1. 事業の基本情報

予算事業名	救急活動推進事業	担当課	警防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	救命率向上のため、救急救命士及び救急隊員に病院実習、研修等を実施することで、資質能力の向上が図られ、質の高い救急医療サービスを提供することができる。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・救命士気管挿管病院実習 ・薬剤投与病院実習 ・ビデオ喉頭鏡病院実習 ・搬送待機ステーション	・救命士気管挿管病院実習 ・薬剤投与病院実習 ・ビデオ喉頭鏡病院実習	・救命士気管挿管病院実習 ・薬剤投与病院実習 ・ビデオ喉頭鏡病院実習 ・派遣型救急ワークステーション
事業費		14,132	2,915	3,306
財源内訳	国庫支出金	11,178		
	県支出金	541		
	地方債			
	その他特定財源	886	788	1,049
	一般財源	1,527	2,127	2,257

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1. 事業の基本情報

予算事業名	応急手当普及啓発事業	担当課	警防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	救命率の向上には、バイスタンダー（現場に居合わせた人）による適切な処置が重要であるため、救命講習会を開催して、市民へ応急手当の普及啓発を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・消耗品 ・備品購入費 ・AED協力事業所	・消耗品 ・備品購入費 ・AED協力事業所	・消耗品 ・備品購入費 ・AED協力事業所
事業費		694	583	880
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	157	151	186
	一般財源	537	432	694

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

救命講習会開催状況及びＡＥＤ協力事業所認定数

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
普通（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）	回数	114 回	104 回	102 回	48 回	79 回
	人数	1,963 人	1,615 人	1,830 人	585 人	864 人
上級	回数	2 回	2 回	2 回	1 回	1 回
	人数	54 人	68 人	52 人	15 人	16 人
基礎（入門含む）	回数	89 回	92 回	102 回	52 回	59 回
	人数	2,594 人	2,358 人	2,965 人	743 人	776 人
ＡＥＤ協力事業所（認定事業所数）			192	193	192	205

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防署資器材管理事業	担当課	深谷消防課 花園消防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	災害から市民の生命、身体及び財産を保護するために、各種災害現場で使用する資器材の更新、修繕及び保守点検を行い、消防、救助、救急業務の活動環境を整備するものである。 深谷消防課　12,758千円 花園消防課　　9,464千円				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

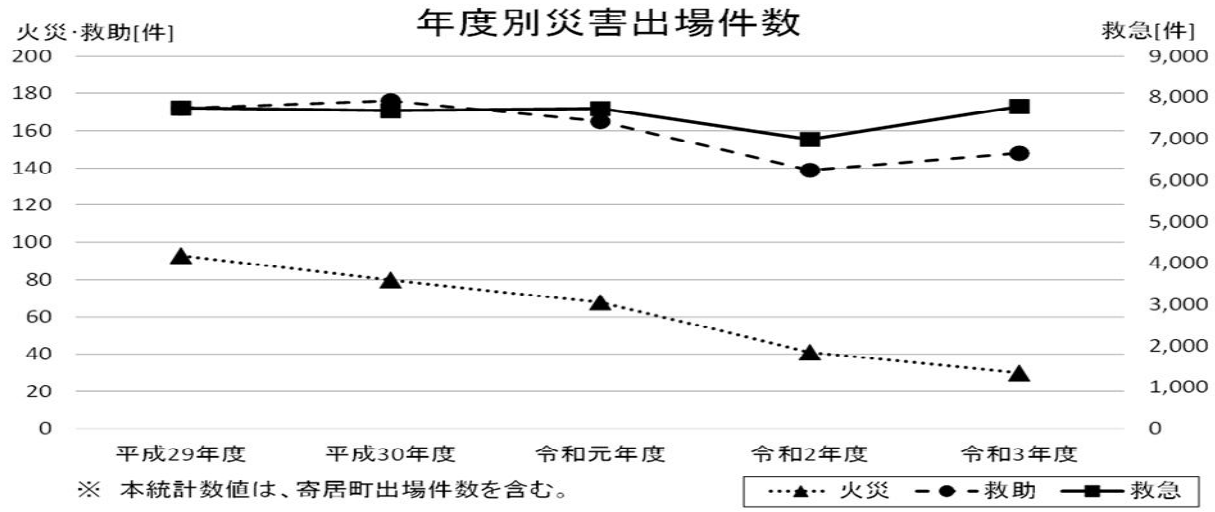
区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・各種資器材の整備、消耗品の購入他	・各種資器材の整備、消耗品の購入他	・各種資器材の整備、消耗品の購入他
事業費		17,818	15,516	22,222
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	4,318	3,288	4,701
	一般財源	13,500	12,228	17,521

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

年度別災害出場件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
火災	93	80	68	41	30
救助	172	176	165	139	148
救急	7,747	7,681	7,731	6,996	7,781



※　本統計数値は、寄居町出場件数を含む。

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防団車両購入事業	担当課	警防課	予算書頁	111
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	近年複雑多様化する災害に対応するため、老朽した消防団車両に対して順次、最新の消防団車両へ更新を行うことにより、各種災害に対応できる体制を整備するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		消防ポンプ自動車（5t）【第20分団】※無償貸付（総務省消防庁）	消防ポンプ自動車（3.5t）【第25分団】	消防ポンプ自動車（3.5t）【第13分団】
事業費		80	19,944	21,599
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債		19,800	21,400
	その他特定財源			
	一般財源	80	144	199

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

消防団車両整備状況

年度	車両種別	配備先	事業内容
R3	消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）5ｔ未満	第２０分団	無償貸付
R4	消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）3.5ｔ未満	第２５分団	単独事業
R5（予定）	消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）3.5ｔ未満	第１３分団	単独事業

※予定車両のイメージ

消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）3.5t未満

1. 事業の基本情報

予算事業名	常備消防車両購入事業	担当課	警防課	予算書頁	111
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	近年複雑多様化する災害に対応するため、老朽車両を順次、最新の消防特殊車両へ更新することにより、火災等の災害に対応できる体制を整備するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		花園多目的1号車	上柴1号車 救急花園1号車	川本1号車 支援車Ⅱ型 深谷指揮1号車 救急深谷1号車 救急上柴1号車
事業費		99,001	100,360	251,481
財源内訳	国庫支出金		16,442	31,260
	県支出金			
	地方債		79,400	208,300
	その他特定財源	22,425	957	575
	一般財源	76,576	3,561	11,346

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

常備消防車両整備状況

年度	車両種別	配備先	事業内容
R3	多目的消防ポンプ自動車	花園消防署	単独事業
R4	水槽付消防ポンプ自動車	上柴分署	国庫補助
	高規格救急自動車	花園消防署	単独事業
R5（予定）	水槽付消防ポンプ自動車	川本分署	国庫補助
	支援車Ⅱ型	花園消防署	単独事業
	指揮車	深谷消防署	単独事業
	高規格救急自動車	深谷消防署	国庫補助
	高規格救急自動車	上柴分署	単独事業

※予定車両のイメージ

水槽付
消防ポンプ自動車

支援車Ⅱ型

指揮車

高規格救急自動車

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防通信指令事業	担当課	指令課	予算書頁	111
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	高機能消防指令システムの機能保全を図るため、各施設・設備の保守点検及び維持管理を充実させ、住民からの通報に対して迅速な災害現場の把握や各出場隊への的確な指令運用を行う事業である。				

2. 事業費の内訳

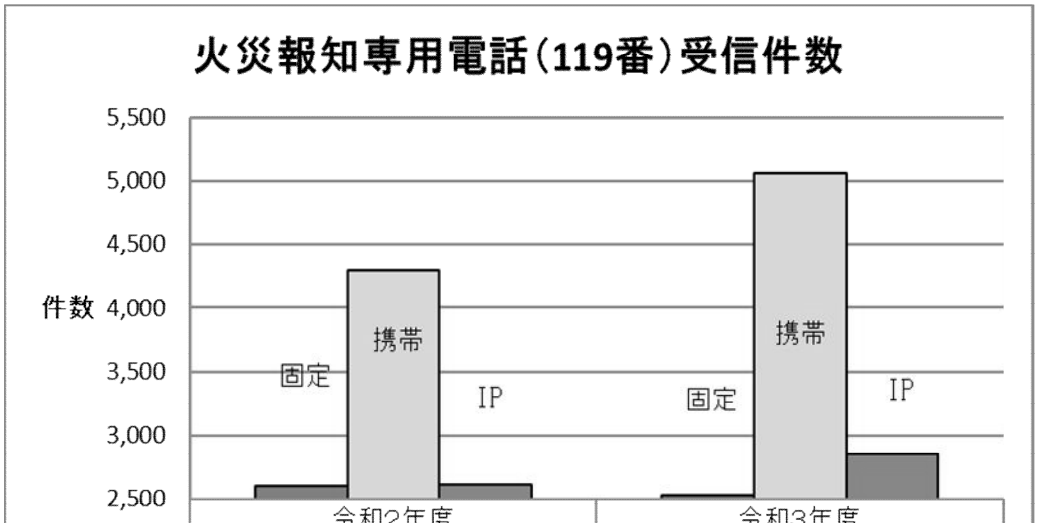
単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費	・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費	・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費
事業費		105,089	44,653	41,760
財源内訳	国庫支出金	10		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	22,722	9,500	9,602
	一般財源	82,357	35,153	32,158

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



	令和2年度	令和3年度
固定電話	2,600	2,526
携帯電話	4,291	5,068
IP電話	2,616	2,852
合計	9,507	10,446

1. 事業の基本情報

予算事業名	教育研究所管理運営事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	令和3年度から「教育研究所運営事業」と「教育研究所管理事業」を統合し、本予算事業名に変更した。教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究及び研修を行うとともに、学校福祉相談員、研究所専門員及び発達支援アドバイザー等による教育相談や巡回相談など、主に不登校や発達課題のある児童生徒やその保護者、学校への支援に努め、それぞれの課題に対応していくものである。また、深谷市立教育研究所の光熱水費、施設の管理や設備の保守点検等を行い、利用者が安心・安全に施設利用ができるようにするための維持管理費である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理	教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理	教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理
事業費		49,082	50,636	57,594
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	5	4	4
	一般財源	49,077	50,632	57,590

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○教育研究所の主な業務
1 研　　修　　外国語教育、教育相談員、特別支援教育コーディネーター、初任者指導、ICT活用各教科研修、教育相談・生徒指導中級研修
2 調査研究　　研究協力員、生徒指導、安部・木村学術論文
3 相談業務　　教育相談、就学相談、巡回相談、Eネット
4 特別支援教育　発達支援アドバイザー訪問、通級指導教室
5 適応指導教室　いきいき教室、いきいきナイトスクール
6 施設維持管理　維持管理・修繕

☆学校福祉相談員・専門員・発達支援アドバイザー
生涯を見据えた発達障害者支援の必要性を理解し、発達障害者が利用できる各種サービス、支援方法をアドバイスする。また、発達障害の医学的基礎知識や早期発見・早期支援の必要性を理解し、地域の関係機関との連携を図る。
【幼児期の支援】
①保健センターとの情報交換会議の開催　②保育園・幼稚園への巡回相談の計画、実施　③関係機関との連携
【小中学校への支援】
①関係機関との連携　②小中学校の通常の学級担任への支援　③特別支援学級担任への支援
【令和3年度実績】（保護者との教育相談・就学相談）
新規相談受付件数　309件　継続相談等述べ相談件数　2679件（R3）　発達検査等実施件数226件

☆いきいきナイトスクール（昼間、学校に行けない子のための教室）
夕刻のいきいきナイトスクールから、昼間のいきいき教室へつなげ、そこから学校へとつないでいく。
不登校を減らしていくための施策。
①起立性障害等で起きられず、昼間学校に行くことができない。
②緊張でたくさんの人に会えない。学校に行くことに不安がある。
③様々な理由でどうしても昼間学校に行くことができない。
【令和3年度の実績】開室日数76日（火・木曜日　18：00～20：00）
・通級児童生徒数・・・12名　学校復帰数・・・8名（部分復帰含む）67%

1. 事業の基本情報

予算事業名	家庭・地域・学校連携推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携と協働による教育力の向上		
事業概要	家庭、地域、学校が一体となった地域に根ざした足腰の強い学校づくりを進めるため、学校運営協議会及び学校応援団の活動を推進する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

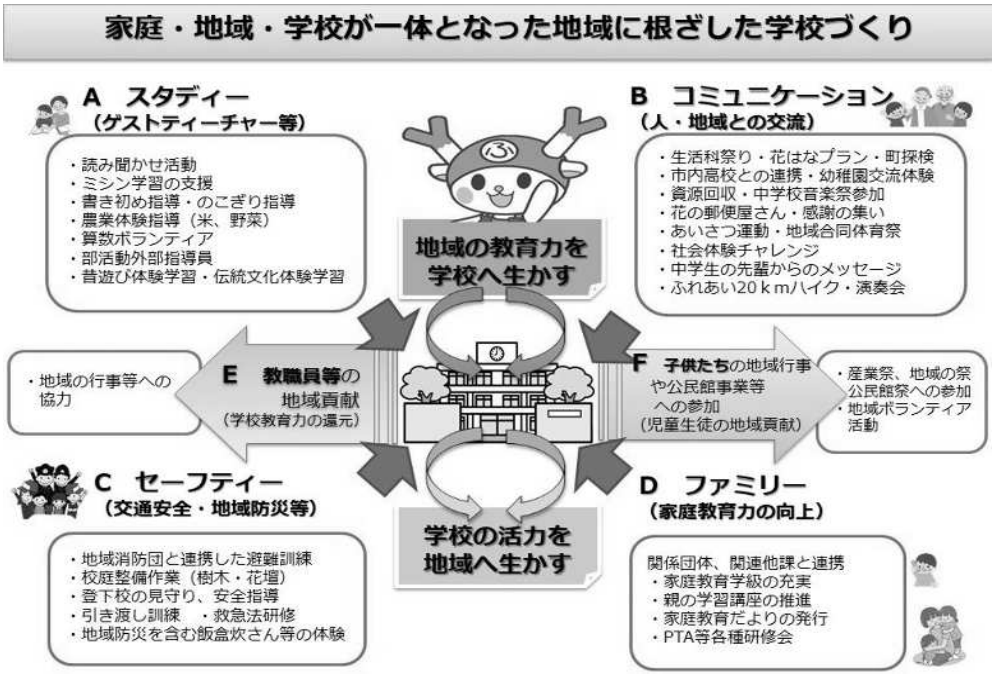
区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進	教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進	教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進
事業費		3,697	4,425	4,425
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	712	953	1,060
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,985	3,472	3,365

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○学校応援団　：学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織

○学校運営協議会：【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5】に基づき、設置
市内29小中学校に設置。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み
地域と一体となった地域に根ざした学校づくりを進めていくための組織



1. 事業の基本情報

予算事業名	学力向上推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	①学習内容が難しくなる小4、中学校の学習がスタートする中1を対象に児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査等を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある子供に対して放課後の学習支援を行う。②市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検や数検等の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。③科学の発展、国際化の中でリーダーとして活躍できる児童生徒を育成するため、こころざし深谷科学塾、こころざし深谷国際塾を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃんタ焼け計算道場の実施	深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃんタ焼け計算道場の実施	深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃんタ焼け計算道場の実施
事業費		14,582	17,715	18,336
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	14,582	17,715	18,336

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

☆小・中学校NRT支援事業
学習内容が難しくなる小4、中学校の学習がスタートする中1を対象に、児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある児童生徒に対し放課後等の学習支援を行う。
市内全小学4年生及び中学1年生を対象に、4月に市内統一でNRT標準学力検査等（小学校4年生は国語・算数、中学校1年生は数学と認知能力検査）を実施する。

NRT標準学力検査：集団基準準拠検査｛受検集団内（入学試験など）における個人の相対的な位置づけを明らかにするテスト（相対評価）｝

☆中学生検定サポート事業
市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検と数検の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。
英検は3年生全生徒を対象とし、10月に実施される英語検定で受検者に1回全額をサポートする（平成30年度から実施県内3番目）。
また、一次及び二次試験対策を教育研究所で実施し、地域人材による支援員がサポートをする。
数検は2年生全生徒を対象とし、2月に実施される数学検定で受検者に1回全額をサポートする（平成30年度から実施県内初）。

☆ふっかちゃんタ焼け計算道場
NRT標準学力検査の結果を日々の授業改善等に活用するとともに、小4を対象とし、つまずきのある児童や学力向上への課題がある児童に対し、放課後等の学習支援を行う。
小学校4年生を対象に、10月から週1時間、算数の計算を中心とした補習を地域人材を活用し、実施していく。

1. 事業の基本情報

予算事業名	国際化教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	園児、児童生徒のコミュニケーション能力の育成及び異文化理解・国際理解の深化のために、市内幼稚園、小・中学校に英語指導助手を配置することで、国際理解教育の推進を目指す。国際的視野を広げ、体験を通して英語に興味を持てるように、「英語王国」を実施する。また、日本語指導が必要な児童生徒のために、日本語指導員を小・中学校へ配置し、日本語能力の上達を目指す。小学校外国語、外国語活動の授業へのサポートとして地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用 日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置	英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用 日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置 英語王国の実施	英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用 日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置 英語王国の実施
事業費		74,528	77,854	78,818
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	74,528	77,854	78,818

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【ALT派遣業務委託】
○市内全幼稚園、小・中学校に英語指導助手として、ALT派遣会社より外国人講師を16名派遣し、配置する。
○市内全幼・小・中学校対象。

【英語王国】
○小学校3～6年生を対象に実施し、すべての活動を英語で行い、体験活動を通して英語を学ぶ機会とする。

【日本語指導員】
○児童生徒のうち、日本語の理解が困難であり、学校生活や授業に支援が必要な子どもに対し、適応支援のための日本語指導を行う。
○日本語指導を必要とする児童生徒が在籍する小・中学校対象に日本語指導員9名を配置する。

【英語指導アシスタントティーチャー（EAT）】
○令和2年度より、小学校5・6年生で週あたり2時間となった外国語の授業や週あたり1時間の3・4年生における外国語活動において、ALTに加え、授業へのサポート役として、地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。
○市内全小学校対象（英語専科教員配置校を除く）に英語指導アシスタントティーチャー8名を配置する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	いじめ・不登校対策事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	各中学校に教育相談員を配置し、きめ細やかな教育相談を行う。児童生徒、保護者、教員に適切な指導助言を行うことで、不登校児童生徒の減少を図る。不登校児童生徒には、教育支援センターの入所を働きかけるとともに、個別の指導・支援を充実させ、社会的自立を促す。 市内小中学校26校に学校総合支援員を配置し、不登校や児童虐待、保護者対応など、学校が抱える問題の解決に向けてのアドバイスや児童生徒の安全指導、中学生補習学習、校内教育支援センターでの指導・支援等の総合的な支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		各中学校1名、教育相談員を配置 小中学校に10名の学校総合支援員を配置	各中学校に1名、教育相談員を配置 小中学校に19名の学校総合支援員を配置	各中学校に1名、教育相談員を配置 小中学校に26名の学校総合支援員を配置
事業費		11,599	35,544	45,861
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	6,431	5,928	6,028
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	5,168	29,616	39,833

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○教育相談員　全中学校に配置　10名　　○ 学校総合支援員　小中学校に26名配置

【教育相談員10名】
中学校に10名配置
退職教員や臨床心理に関し専門的な知識や経験を有する人材を活用し生徒が悩みや不安を気軽に相談でき、学校や保護者・地域のパイプ役として、不登校や問題行動の未然防止や早期対応に当たる。

【学校総合支援員26名】
小中学校に26名配置
●いじめ、不登校対応
●児童虐待対応
●保護者対応
●中学生補習学習の支援
●登下校等における児童生徒の安全確保に関する支援
●校内教育支援センターでの指導支援

【学校運営支援】
・ 小1プロブレム、中1ギャップや虐待等に係る家庭訪問や学校運営上の様々な問題に対応する。

・ 保護者への対応では、関係機関との連携を図る。

＊ 民生委員・児童委員との合同定例会議は年3回を予定。

【登下校に関する支援】
学校安全ボランティアと連携し、子供たちの登下校時の安全に関する支援を行う。

【校内教育支援センターにおける社会的自立を促す指導支援】
余裕教室を活用して、不登校児童生徒等への早期対応や段階的な教室復帰のために支援を行う。

【学習支援】
○ 中学生補習学習 （ステップアップレッスン）
・ 中学校1～3年生（希望者）対象とした　基礎学力向上のための補習学習を中学校学習支援員とともに行う。
・ 学習に不安を感じている生徒等を対象とした学習支援。
・ 大学生ボランティア等と連携。
○ ICT機器を活用したオンライン授業の受講支援

1. 事業の基本情報

予算事業名	特別支援教育事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115

主要プロジェクト	プロジェクト名		
	主 な 取 組		
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進
事業概要	特別な支援を必要とする児童・生徒の教育的ニーズに応じた教育の推進を中心としながら全児童・生徒へのきめ細やかな指導を図るために、①インクルーシブ支援員の配置、②特別支援補助員の配置、③スクールライフサポーターの配置、④巡回相談チームの学校訪問、⑤専門家チームによる判断と助言、⑥通級指導教室の充実、⑦専門知識習得のための研修会などの事業を行う。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置	就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置	就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置 スクールライフサポーターの配置
事業費		50,064	50,190	65,480
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	864	881	895
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	49,200	49,309	64,585

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1 配置状況

支援員等	R5	R4
ｲﾝｸﾙｰｼﾌﾞ支援員	小中学校に19名配置	小中学校に10名配置
特別支援補助員	小中学校に32名配置	小中学校に29名配置
スクールライフサポーター	小中学校に３名配置	小中学校に３名配置
巡回相談	幼小中年間８０回程度	幼小中年間８０回程度
WISC判定	年間２００件	年間１９０件程度

○インクルーシブ支援員…　障害がある子供もない子供も同じ場で共に学ぶことができるように通常の学級で、教育支援を行う。

○特 別 支 援 補 助 員…　特別支援学級で障害のある子供の支援を行う。

○スクールライフサポーター…　個々の児童生徒に応じて学校生活全般に関する支援を行う。

2 通級指導教室の状況(令和4年12月現在)

設置学校名	人数等
深谷小学校	68人（難聴・言語　55人、発達障害・情緒障害13人）
藤沢小学校	13人（発達障害・情緒障害）
桜ケ丘小学校	13人（発達障害・情緒障害）
常盤小学校	13人（発達障害・情緒障害）
上柴西小学校	14人（発達障害・情緒障害）
深谷中学校	26人（発達障害・情緒障害）

○通級指導教室…

言語障害、難聴、注意欠如・多動症等の課題を抱える児童生徒一人一人に応じた特別の指導を行う教室

対象の児童生徒は、主として通常の学級で各教科の指導を受け、必要な時間を通級指導教室に通う。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふるさと教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	深谷の自然、歴史文化、伝統行事、産業といった教育資源、特に郷土の偉人渋沢栄一翁を通して、ふるさと深谷を担う自覚をもつ子供を育むため、学校・家庭・地域が一体となって、ふるさとに触れ、ふるさとを理解し、誇りに思う子供の心や態度を育むことを目指す。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学	渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学、こども学びスタin深谷	渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学（フォーラムの実施）、こども学びスタin深谷
事業費		1,258	2,527	3,010
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	571	764	894
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	687	1,763	2,116

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校給食事業	担当課	教育総務課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市立小学校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくと共に、全小学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		309,881	355,845	393,773
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	309,881	355,845	393,773

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立小学校19校（単独調理場）

【主な事業内容】　◎学校給食管理

・学校給食調理業務（直営の1校を除く18校は業務委託により実施）
・給食用備品更新、修繕
・調理場の衛生管理

◎学校給食を通じた食育の推進

・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）
・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施
・バイキング給食の実施（楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う）
・給食だよりやホームページによる情報発信
・東都大学との連携

◎学校給食の安定的な提供

・食材価格の高騰による保護者負担軽減のため給食費を補助

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校健康・安全教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	小学校における児童の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を目指すものである。 登下校防犯プランに基づき、地域における連携を強化し、「こども110番の家・車」を推進する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入	学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入	学校医報酬 児童、教職員健康診断・健康診断用器具・生理用品・フッ化物洗口液 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入
事業費		30,437	35,090	38,176
財源内訳	国庫支出金	1,288		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,857	3,018	3,101
	一般財源	26,292	32,072	35,075

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

☆登下校防犯プラン

平成30年5月7日、新潟市内において下校中の女児が殺害される事件が起きたことを受け、国が「登下校防犯プラン」を策定（平成30年6月22日　登下校時の子供の安全確保に関する閣僚会議）。

このプランに基づき、深谷市でも平成30年9月11日、深谷市登下校安全見守り連絡会を立ち上げ、地域における連携を強化し、登下校時の見守りに力を入れている。

☆こども110番の家

令和4年度は2，071軒の登録がある。

『こども110番の家』の実効性を持たせるために、平成30年度より各校に実態調査を依頼している。

また、古くなったプレートの交換も行っている。

子どもたちにも、一斉下校や引き渡し訓練時に通学路の『こども110番の家』の場所を確認させている。

☆こども110番の車

深谷市PTA連合会、深谷市校長会からの要望を踏まえ、実現したものである。

子ども等が誘拐や暴力、痴漢などの何らかの犯罪等の被害に遭いそうになった時、その子どもを保護し、直ちに110番通報等により警察へ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を見守るボランティア制度である。

また、ステッカーを貼った車を走らせることで地域の犯罪抑止力を高めることにもつながる。

令和元年9月からスタートし、令和5年1月17日現在の登録台数は512台である。今後も学校関係者を中心に登録者を増やし、見守りの目を増やしていく。

☆生理用品の配布

経済的理由などで生理用品を十分に入手できない「生理の貧困」問題があることから生理用品を購入し、各小学校に配付し、児童が必要なときにすぐに使用できるようにする。

☆フッ化物洗口の実施

「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」において、「幼児、児童及び生徒のう蝕予防のためのフッ化物応用を含めた科学的根拠に基づく総合的な歯科口腔保健の推進」が提唱されている。そのため、各小学校に洗口液を配布し、希望者に対してフッ化物洗口を実施することで、児童のう蝕予防の推進を図る。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃんヘルメットサポート事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、深谷市内の小学校に在籍する全ての児童を対象にヘルメットの購入実費を補助する。これにより子どもたちの大切な命を守るとともに、交通安全対策の一層の推進を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助	市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助	市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助
事業費		3,543	3,705	3,693
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	3,543	3,705	3,693
	一般財源			

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

深谷市立小学校に在籍する児童が通学時に着用するヘルメットに関し、交通安全対策の一層の推進及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、ヘルメット購入経費を補助するものである。

【対象者】
・市内小学校に在学し、又は在学を予定している児童の保護者

【補助内容】
・ヘルメット購入実費（全額）

【仕様概要】
・安全性、通気性に優れ、かつ軽量のもの
・色は白色とし、ふっかちゃんのイラストとふっかちゃん子ども福祉基金活用事業、各小学校の校章が入る。

【補助の流れ】
①学校経由でヘルメット購入補助券を保護者に交付する。
②保護者は、ヘルメット取扱業者に購入補助券を渡し、引き換えにヘルメットを受け取る。
③ヘルメット取扱業者は、市に補助金交付（代理受領）申請をする（請求書に購入補助券を添付）。
④市は請求内容を確認し、ヘルメット取扱業者へ補助金を交付する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校教育活動推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	小学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。小学校の理科教育、観察・実験の充実に向けて高学年を中心に理科支援員を配置する。また、プログラミング教育の実施、渋沢 spirit in ふかや GIGAスクールの推進に向けてICT支援員を配置する。 民間プールを活用し、学校における水泳授業の効率化を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置	学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置 学校の民間プール活用	学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置 学校の民間プール活用
事 業 費		27,690	38,030	40,186
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	9,497	9,817	9,817
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	18,193	28,213	30,369

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和5年度　学校の民間プールの活用

・パティオを活用しての水泳授業
・小学校4校で実施
（岡部小・岡部西小・榛沢小・本郷小）
　1学期に2校、2学期に2校
・1校につき、5日間で実施
・令和5年度は試行的に実施し、課題を整理し、今後計画的に民間プールの活用を進める。

○児童へのアンケート結果（令和4年度）

岡部小学校　授業前・授業後のアンケート結果（タブレット回答）

項目	授業前	授業後	比較
水泳の授業が好き	86.1%	94.0%	⬆ 7.9%UP
顔がつけられる	85.6%	94.8%	⬆ 9.2%UP
水にもぐれる	80.7%	91.6%	⬆ 10.9%UP
水に浮くことができる	67.7%	79.1%	⬆ 11.4%UP
またパティオで授業したい		94.6%	

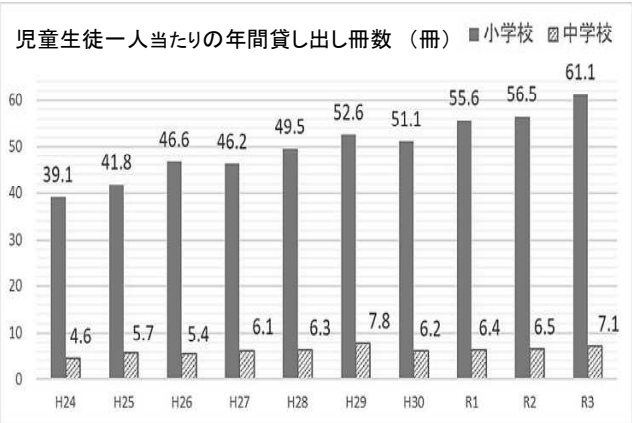
岡部西小学校　授業前・授業後のアンケート結果（タブレット回答）

項目	授業前	授業後	比較
水泳の授業が好き	84.6%	92.7%	⬆ 8.1%UP
顔がつけられる	91.2%	94.8%	⬆ 3.6%UP
水にもぐれる	82.3%	92.3%	⬆ 10.0%UP
水に浮くことができる	72.0%	75.5%	⬆ 3.5%UP
またパティオで授業したい		97.0%	

○教員の意見（令和4年度）
・天候に左右されずに入ることができてよかった。
・教員にとって負担感が明らかに減った。
・教員が指導法を学ぶことができた。
・児童の安全を見守る目が増えた。
・苦手な児童も安心して学習に取り組めた。
・保護者からも、肯定的な意見を数多くいただいた。

ICT支援員の活用

令和5年度
・ICT支援員
　全小学校に配置　5名
・理科支援員
　全小学校対象に配置　6名
・学校司書
　全小学校に配置　19名



1. 事業の基本情報

予算事業名	コンピュータ教材整備事業（小）	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、iPadを活用し、各教科・領域等の指導において、児童の主体的・対話的で深い学びのさらなる充実を目指す。また、学校の教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、電子ペン、コンピュータ修理・消耗品
事 業 費		208,030	156,432	160,147
財源内訳	国庫支出金	120,182		4,189
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	87,848	156,432	155,958

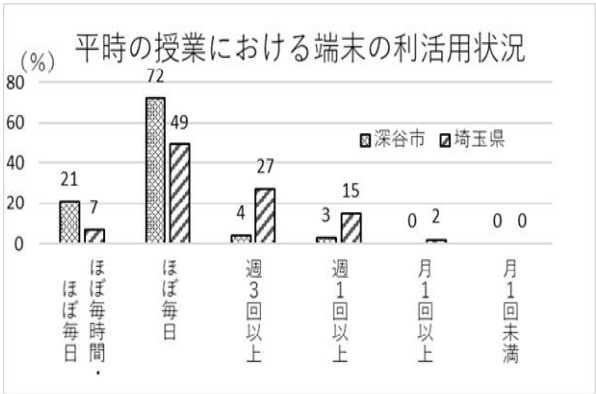
※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○ コンピュータ等整備状況

【使用料等】

・プロバイダ接続、ホスティング使用料
・GIGAスクール用タブレット（iPad）
・校務用パソコン
・授業目的公衆送信補償金
・デジタルコンテンツ（ドリルソフト）



※令和4年度埼玉県端末利活用状況等の実態調査より（小・中学校合計）

※アクセスポイントが設置されていない校庭や、校外学習等においても1人1台iPadを用いてインターネットを活用した教育活動を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名	少人数指導事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	各小学校にアシスタントティーチャーを配置し、個に応じた指導や基礎学力の定着、低学年における学習・生活習慣の育成を図る。併せて、教科支援エキスパートを配置することにより、教育課程の充実に取り組む学校を支援する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置（週4日、年間150日）小学校に合計16名の「小学校教科支援エキスパート」を配置	各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置（週4日、年間150日）小学校に合計16名の「小学校教科支援エキスパート」を配置	各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置（週4日、年間150日）小学校に合計16名の「小学校教科支援エキスパート」を配置
事業費		32,447	33,528	34,010
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	32,447	33,528	34,010

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

学校AT（アシスタントティーチャー）
小学校低学年（1・2年生）を中心とした学習・生活支援を行う。

【令和5年度】 19名を19校に配置（各校1名） ・・・ 1日4時間、週4日、年間150日の配置

小学校教科支援エキスパート
主に小学校高学年（5・6年生）の音楽等の指導を担当する。

【令和5年度】16名を19校に配置（複数校兼務者あり） ・・・主に小学校5・6年生の授業
1学級あたり週2時間程度の配置

- 高い専門性を持ったエキスパートによる指導を行う。
- 教科担任制により、中学校へのなめらかな接続を図るとともに、いじめや不登校など、中1ギャップの解消を目指す。
- 高学年の学級担任が様々な事務的作業を行うための時間を確保し、働き方改革を推進する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校給食事業	担当課	教育総務課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市立中学校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくと共に、全中学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		184,876	206,380	231,214
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	184,876	206,380	231,214

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立中学校10校（単独調理場）

【主な事業内容】　◎学校給食管理

・学校給食調理業務（全校を業務委託により実施）

・給食用備品更新、修繕

・調理場の衛生管理

◎学校給食を通じた食育の推進

・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）

・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施

・バイキング給食の実施（楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う）

・給食だよりやホームページによる情報発信

・東都大学との連携

◎学校給食の安定的な提供

・食材価格の高騰による保護者負担軽減のため給食費を補助

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校健康・安全教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	中学校における生徒の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を目指すものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金	学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金	学校医報酬 児童、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 生理用品 フッ化物洗口液
事業費		16,725	19,310	20,398
財源内訳	国庫支出金	1,092		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	1,498	1,607	1,612
	一般財源	14,135	17,703	18,786

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

≪健康診断等≫

学校医による生徒の健康診断を行い、個々の身体的状態を把握し、また学校薬剤師による学校への医薬品管理指導助言を受ける等、学習環境の整備、学習能力の向上に努める。また、教職員健康診断を実施し保健管理及び安全管理に努める。

☆生理用品の配布

経済的理由などで生理用品を十分に入手できない「生理の貧困」問題があることから生理用品を購入し、各中学校に配付し、生徒が必要なときにすぐに使用できるようにする。

☆フッ化物洗口の実施

「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」において、「幼児、児童及び生徒のう蝕予防のためのフッ化物応用を含めた科学的根拠に基づく総合的な歯科口腔保健の推進」が提唱されている。

そのため、各中学校に洗口液を配布し、希望者に対してフッ化物洗口を実施することで、生徒のう蝕予防の推進を図る。

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校教育活動推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	中学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。また、プログラミング教育の実施、渋沢 spirit in ふかや GIGAスクールの推進に向けてICT支援員を配置する。 部活動各種大会派遣費について、その一部を補助することにより、部活動の振興及び保護者の経済的負担の軽減を図る。 中学校できめの細かい指導を充実させるために、中学校学力向上支援員を配置する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費

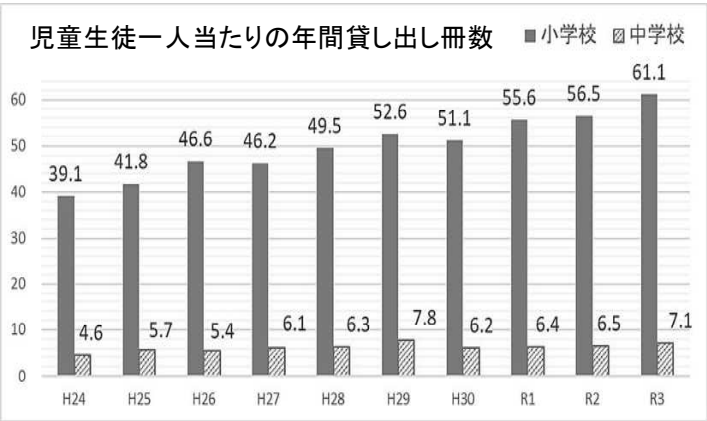
区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		学校司書を配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助	学校司書を配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助 中学校学力向上支援員の配置	学校司書を配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助 中学校学力向上支援員の配置
事業費		21,658	23,989	25,388
財源内訳	国庫支出金	7,567		
	県支出金	4,529	4,666	4,666
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	9,562	19,323	20,722

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

ICT支援員の活用

令和5年度
・ICT支援員
　全中学校に配置　4名
・学校司書
　全中学校に配置　10名
・中学校学力向上支援員
　全中学校に配置　10名



【学力向上支援員の役割】
・数学を中心に、TT（チームティーチング）によるきめの細かい教科指導を行うことにより、一人一人に応じた支援をしていく。
・授業の中で学習に対して課題を抱えている生徒を中心に個別指導を行うことで、学習内容の定着を支援していく。

1．事業の基本情報

予算事業名	中学生補習学習運営事業	担当課	学校教育課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	学習に不安を感じ、塾に行っていない生徒の学力を向上させるため、中学校学習支援員や、大学生のサポーターが放課後等の時間に補習学習を行うものである。				

2．事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼	中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼	中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼
事業費		5,428	6,433	6,625
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	3,174	4,042	4,108
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,254	2,391	2,517

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

中学生補習学習（ステップアップレッスン）について

学習に不安を感じているものの通塾できない生徒、経済的な理由から（特に就学援助家庭で）通塾していない生徒を中心に、日々の学習へのつまずきを感じている全中学生を対象に支援している。

【対象者】
全中学校の希望者

【手段】
① 全中学校で、5月～翌年2月までの間に、3年生週2回、1、2年生週1回程度の補習学習を放課後や土曜日に行う。
② 補習学習は、中学校学習支援員及び大学生の教育活動サポーターが中学生の支援にあたる。
③ 大学生の教育活動サポーターは、埼玉工業大学等に依頼し、各学校に配置している。

【課題】
コロナ禍における大学生の教育活動サポーターの確保

1. 事業の基本情報

予算事業名	コンピュータ教材整備事業（中）	担当課	学校教育課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、iPadを活用し、各教科・領域等の学習において、生徒の主体的・対話的で深い学びのさらなる充実を目指す。また、学校の教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費

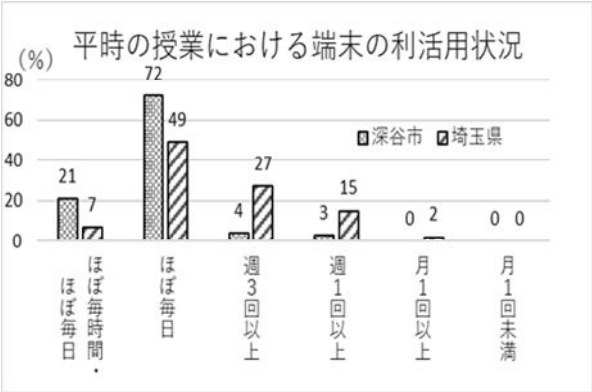
区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、コンピュータ修理・消耗品	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、電子ペン、コンピュータ修理・消耗品
事 業 費		123,360	75,658	79,854
財源内訳	国庫支出金	83,259		2,205
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	40,101	75,658	77,649

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○ コンピュータ等整備状況
【使用料等】
・プロバイダ接続、ホスティング使用料
・GIGAスクール用タブレット（iPad）
・校務用パソコン
・授業目的公衆送信補償金
・デジタルコンテンツ（ドリルソフト）

※アクセスポイントが設置されていない校庭や、校外学習等においても1人1台iPadを用いてインターネットを活用した教育活動を行う。



※令和4年度埼玉県端末利活用状況等の実態調査より（小・中学校合計）

1. 事業の基本情報

予算事業名	就園前幼児教育支援事業	担当課	教育総務課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	家庭・地域・学校の連携と協働による教育力の向上		
事業概要	深谷東子育て支援センターを拠点に、就園前の子どもとその保護者に対して支援及び交流等を促進する地域子育て支援拠点事業を推進する。 子どもや子育てを取り巻く環境が変化する中、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった保育需要に応じ、①交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、支援の実施、③子育て関連情報の提供、④子育てに関する講習会等を実施し、未就園児の親子を対象に、継続的に支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		地域子育て支援事業「子育て支援センターの実施」	地域子育て支援事業「子育て支援センターの実施」 ふれあいサークルの実施	地域子育て支援事業「子育て支援センターの実施」 ふれあいサークルの実施
事業費		2,681	3,532	3,645
財源内訳	国庫支出金	277	1,013	1,013
	県支出金	277	1,013	1,013
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,127	1,506	1,619

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

地域子育て支援拠点事業

【概要】
子どもや子育てを取り巻く環境が変化する中、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった保育需要に対し、深谷東子育て支援センターを拠点に、①交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、支援の実施、③子育て関連情報の提供、④子育てに関する講習会等を実施し、未就園児の親子を対象に、継続的に支援を行うことで子育て環境の整備への寄与を目指すものである。

【対象者】
幼稚園就園前、小学校就学前までの幼児と保護者

【手段】
概ね10組の親子を対象とし、常勤職員2名を配置して実施する。
深谷東子育て支援センターで地域子育て支援拠点事業を実施する際には、「広報ふかや」に案内を掲載し、該当幼児や保護者へ周知する。

【課題】
・会計年度任用職員（有資格者）の確保
・事業内容の周知

令和 4 年度　　子育て支援センター　集計表（1月末時点）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
利用者数計	619	617	996	928	611	978	991	713	702	657	7812

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園給食事業	担当課	教育総務課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市立幼稚園における給食提供について、各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品の管理等を行うと共に、栄養士と連携を図りながら安全で安定した幼稚園給食を提供する事業である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		26,048	27,553	28,666
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,931	4,053	3,910
	一般財源	23,117	23,500	24,756

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象園】　市立幼稚園7園

【主な事業内容】　◎全園に給食を提供

・深谷東幼稚園給食調理及び配送業務

・隣接する小学校、保育園からの給食提供管理

・給食用備品更新、修繕

・調理場の衛生管理

◎幼稚園給食を通じた食育の推進

・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）

・給食だよりやホームページによる情報発信

・東都大学との連携

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園教育活動推進事業	担当課	教育総務課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	家庭・地域・学校の連携と協働による教育力の向上		
事業概要	幼稚園の管理及び教育活動を充実させ、効率的かつ円滑な運営を行うものである。令和3年度から全園で3歳児の受け入れ及び一時預かり事業を実施している。 特別な支援を要する園児に、きめ細かな対応をするため、会計年度任用職員を採用し、園児の園活動の安全を確保するとともに、円滑な園運営を行う。また、幼稚園教諭の資質向上を目的とした研修を実施し、保育力の向上を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		会計年度任用職員（教諭）の配置 幼稚園教諭研修会の実施	会計年度任用職員（教諭）の配置 幼稚園教諭研修会の実施	会計年度任用職員（教諭）の配置 幼稚園教諭研修会の実施
事業費		59,233	105,932	108,119
財源内訳	国庫支出金	5,958	6,019	10,372
	県支出金	4,316	4,155	10,372
	地方債			
	その他特定財源	5,311	1,028	1,028
	一般財源	43,648	94,730	86,347

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【概要】
幼稚園の管理及び教育活動を充実させ、効率的かつ円滑な運営を行うものである。
令和3年度から全園で3歳児の受け入れ及び一時預かり事業を実施している。
特別な支援を要する園児に、きめ細かな対応をするため、会計年度任用職員を採用し、園児の園活動の安全を確保するとともに、円滑な園運営を行う。また、幼稚園教諭の資質向上を目的とした研修を実施し、保育力の向上を図るものである。

【対象者】
市内公立幼稚園及び幼稚園職員

【手段】
令和3年度から全園で3歳児の受け入れ及び一時預かり事業を実施している。
健康への配慮や、特別な支援を要する幼児への対応等のため、会計年度任用職員を採用する。
園児にとって安心安全な幼稚園の運営や教職員の資質（観察力、指導力、協調力、技術力等）の向上を図るため、研修を実施する。

R5園児予定数（12月14日現在）

園名	3歳児	4歳児			5歳児			合計
	新入園	新入園	進級児	合計	新入園	進級児	合計	
1 深谷幼稚園	13	1	12	13	1	17	18	44
2 深谷西幼稚園	11	0	12	12	0	15	15	38
3 桜ヶ丘幼稚園	17	2	15	17	0	20	20	54
4 藤沢幼稚園	11	1	9	10	0	13	13	34
5 上柴西幼稚園	15	3	23	26	1	22	23	64
6 深谷東幼稚園	47	4	37	41	1	49	50	138
7 おかべ幼稚園	21	3	23	26	0	25	25	72
合計	135	14	131	145	3	161	164	444

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園・こども館複合施設建設事業（幼稚園）	担当課	教育施設課	予算書頁	121
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	「深谷市立幼稚園再編計画」に基づく新設幼稚園と「（仮称）深谷市立こども館建設基本計画」に基づくこども館を、「深谷市幼稚園・こども館複合施設建設基本計画」に基づく複合施設として整備する。建設に要する予算のうち、幼稚園に係る分を計上するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	02	幼稚園建設費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画				・建設工事設計業務委託 ・埋蔵文化財調査業務委託 ・水路敷測量等業務委託
事業費		0	0	64,200
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			50,004
	一般財源			14,196

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1. 全体事業概要

（1）建設地及び土地面積

建物敷地　仲町536-1ほか6筆及び水路敷（旧深谷市産業会館跡地）　約5,600㎡

駐車場1　本住町546-1ほか8筆及び水路敷（旧深谷市民体育館跡地）　約4,500㎡

駐車場2　仲町562-1ほか2筆（深谷市立深谷幼稚園敷地）　約2,500㎡　合計　約12,600㎡

（2）計画建物概要

用　　途　幼稚園・こども館複合施設

建物面積　幼稚園　約1,500㎡　こども館　約3,100㎡　合計　約4,600㎡

構造階数　構造未定・3階以内

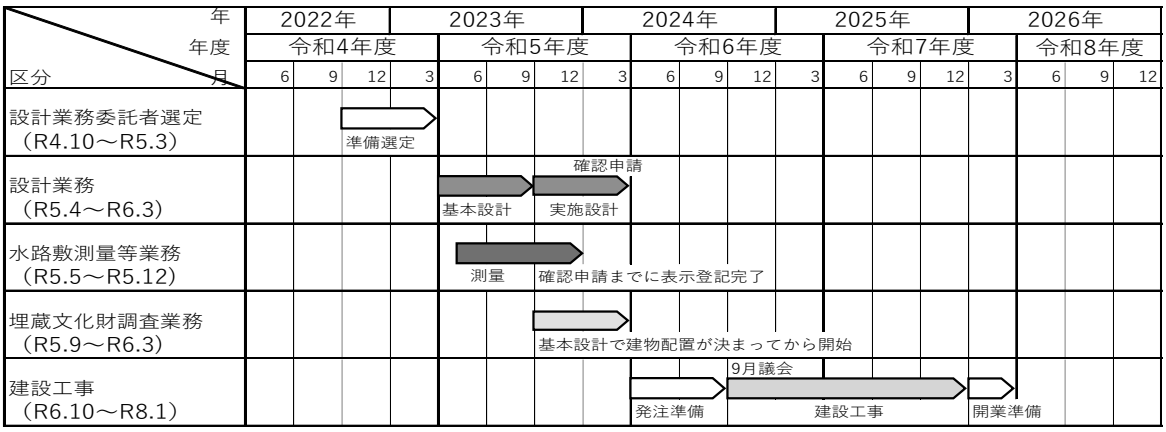
2. 令和5年度事業概要

（1）幼稚園・こども館複合施設建設工事設計業務委託…計画建物の基本設計・実施設計を行う。

（2）埋蔵文化財調査業務委託…建物敷地が埋蔵文化財の遺跡地内に当たるため、法に基づき発掘調査を実施する。

（3）水路敷測量等業務委託…建物敷地内の水路敷を廃止及び地目変更するため、測量及び表示登記を行う。

3. スケジュール



1. 事業の基本情報

予算事業名	放課後子ども教室等推進事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	121
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携と協働による教育力の向上		
事業概要	①「がんばル～ム」…土曜日の午前中に市内全小学校において、「がんばル～ム」を実施するものである。学習指導・相談等は、「ちいきの先生」が行い、学力の向上や地域とのふれあいの場としての役割を果たしている。学習の他に「軽スポーツ教室」等も実施している。②平日放課後子ども教室…放課後の子どもたちの居場所づくりとして、令和元年度から、「平日放課後子ども教室」を実施するものである。モデル校を指定し、漢字学習や書道、スポーツ（ダンス、グラウンドゴルフ等）を実施している。学習支援等は、「平日ちいきの先生」や地域ボランティア等が行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・「がんばル～ム」の実施（19校） ・平日放課後子ども教室の実施（3校）	・「がんばル～ム」の実施（19校） ・平日放課後子ども教室の実施（3校）	・「がんばル～ム」の実施（19校） ・平日放課後子ども教室の実施（6校）
事業費		9,145	14,859	12,344
財源内訳	国庫支出金	77		
	県支出金	4,933	7,555	4,876
	地方債			
	その他特定財源	1,569	2,000	2,000
	一般財源	2,566	5,304	5,468

※ 「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

①「がんばル～ム」（土曜日の学習支援）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度（1月末現在）
参加申込み実績	申込者数	678人	556人	437人
	申込者率	9.8%	8.0%	6.5%
学習指導相談員「ちいきの先生」登録者数		157人	142人	131人

② 平日放課後子ども教室（放課後の居場所づくり）

国の「新・放課後子ども総合プラン」を受けて、平日の放課後子ども教室の実施を進めます。
市では、令和元年度からモデル校を指定し、「ちいきの先生」等が学習等の支援者となり、漢字学習、書道、スポーツ等を実施しています。この取組みを試行的に行いながら子どもたちのニーズや課題等を把握し、令和6年度から市内全19小学校での実施を目指します。

平日放課後子ども教室整備計画	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	1校		3校		6校	19校

年度	実施小学校（ﾓﾃﾞﾙ校）	登録児童数	実施回数	実施内容
令和元年度	大寄	13人	10回	漢字学習、英語教室、書道等
令和2年度	大寄	17人	7回	英語教室、書道、ボッチャ等
令和3年度	深谷・大寄・川本北	64人	13回	漢字学習、書道
令和4年度	深谷・大寄・川本北	54人	31回予定	漢字学習、書道、ダンス等

1. 事業の基本情報

予算事業名	公民館施設整備維持事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	1	生涯学習の推進		
事業概要	公民館利用者の快適な利用環境及び安全を確保するため、市内12公民館の管理、運営に必要な設備の保守、修繕等を計画的に実施するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・各公民館施設清掃業務委託 ・各公民館保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借	・各公民館施設清掃業務委託 ・各公民館保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借	・各公民館施設清掃業務委託 ・各公民館保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借
事業費		267,523	220,265	334,642
財源内訳	国庫支出金	1,075		
	県支出金			
	地方債	42,300		
	その他特定財源	25,353	24,057	73,367
	一般財源	198,795	196,208	261,275

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

大規模な公民館整備・維持事業

年　度	主な整備・維持事業
令和3年度	上柴地区複合施設賃貸借 岡部・花園公民館体育室空調設備工事（令和2年度から繰越） 公民館空調機更新（豊里）
令和4年度	上柴地区複合施設賃貸借 公民館LED照明賃貸借 公民館空調機更新（藤沢・八基・豊里・南）
令和5年度	上柴地区複合施設賃貸借 公民館LED照明賃貸借 公民館空調機更新（八基・豊里） 外内壁タイル浮き改修工事（豊里）

1. 事業の基本情報

予算事業名	川本複合施設建設事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	1	生涯学習の推進		
事業概要	もくせい館の敷地内に、川本複合施設（川本公民館、川本図書館、もくせい館、川本支所）を整備するものである。 なお、もくせい館については、令和4年度で廃止し、浴室、大広間、カラオケ設備等は、公民館施設として引き続き運営する。 ※工事費（監理業務費含む）は、令和3年度から令和5年度までの継続費。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・設計業務委託（所管替） ・土地鑑定	・建設工事（所管替） ・工事監理業務委託（所管替） ・用地買収 ・駐車場拡張設計業務委託等	・建設工事 ・工事監理業務委託 ・駐車場拡張工事
事業費		45,370	1,629,376	240,898
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債	39,900	1,462,700	206,900
	その他特定財源			
	一般財源	5,470	166,676	33,998

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【川本複合施設建設の概要】

①施設概要

川本公民館、川本図書館及び川本総合支所を併設した複合施設

＜建 設 地＞ 深谷市菅沼401他（もくせい館敷地内） ＜構 造＞ 鉄骨造2階建て

＜延床 面積＞ 約4，049㎡（既存702㎡、新設3,347㎡） ＜敷地面積＞ 約12，455㎡

1階：事務室、児童室、図書室、和室、学習室、調理実習室、中会議室兼美術工芸室、浴室、休憩ホール、コミュニティースペース（大広間）、授乳室、相談室、トイレ等

2階：大会議室兼多目的室、多目的室（中・小）、体育室、防災倉庫、トイレ等

②事業スケジュール

令和4年度…建設工事（解体・改修・新築工事）

令和5年度…建設工事（外構工事・駐車場拡張工事含む）※令和5年度末竣工（予定）
備品購入、施設リーフレットの作成、落成式・内覧会の開催（予定）等

令和6年度…開館予定

＜川本複合施設の外観イメージ＞

1. 事業の基本情報

予算事業名	図書館資料整備事業	担当課	図書館	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	1	生涯学習の推進		
事業概要	市民の教養向上、調査研究の補助、娯楽への要望に応えるため、一般図書、基本図書、新聞・雑誌、視聴覚資料を幅広く購入し、市民の利用に供するものである。				

2. 事業費の内訳

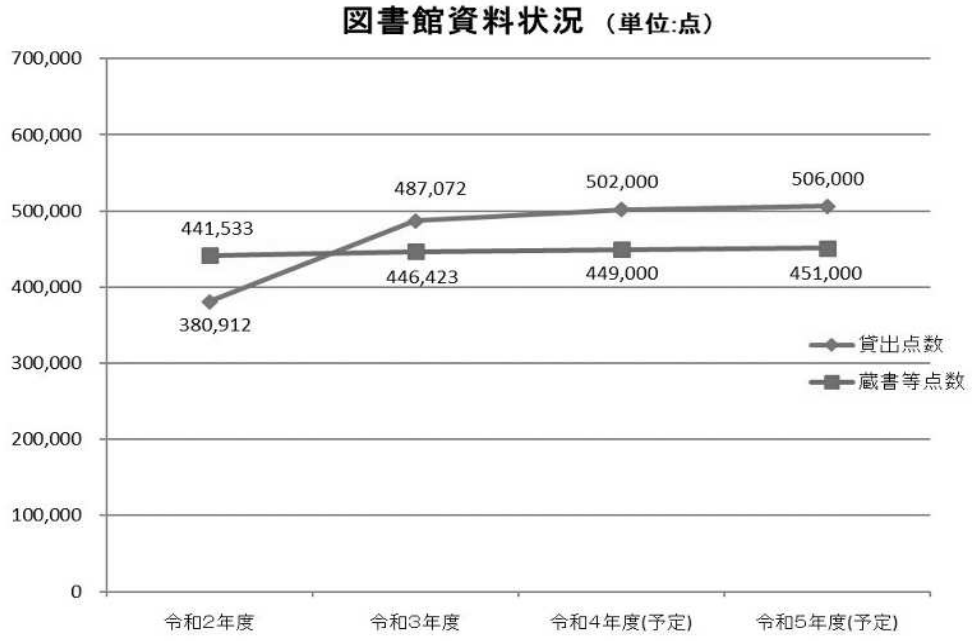
単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入
事業費		18,757	17,901	18,040
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	102	94	96
	一般財源	18,654	17,807	17,944

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	論語の里施設管理活用事業		担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	125
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト			
	主 な 取 組		渋沢栄一関連施設の利活用の推進			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり			
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要	・旧渋沢邸「中の家」および尾高惇忠生家の日常的な管理および修繕、両施設における見学者の対応を行うことにより、快適な見学環境を維持する。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画に基づき、旧渋沢邸「中の家」主屋の構造補強工事を実施する。 ・旧渋沢邸「中の家」主屋の展示整備を行い、公開する。					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費

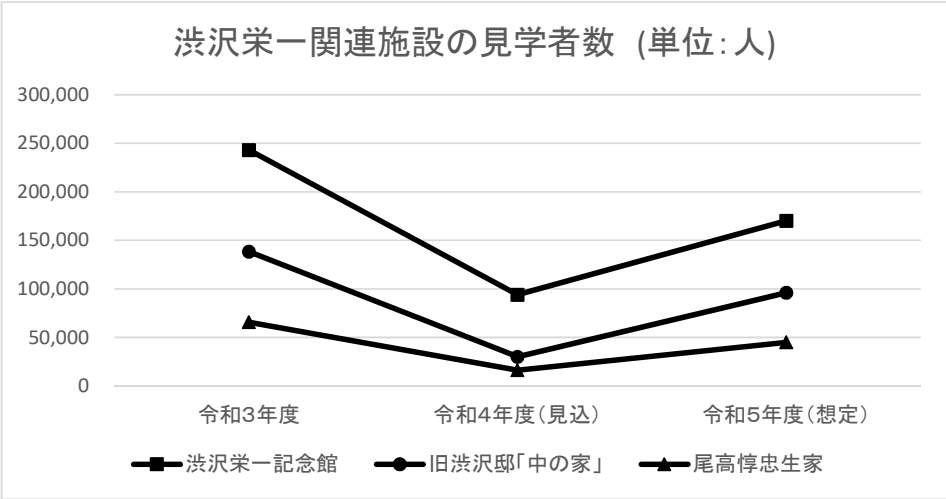
区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事（3期）	・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事（4期） ・旧渋沢邸「中の家」主屋展示整備	・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事（5期） ・旧渋沢邸「中の家」主屋展示整備 ・旧渋沢邸「中の家」主屋展示公開
事　業　費		17,241	188,033	187,150
財源内訳	国庫支出金	16		
	県支出金			
	地方債		81,700	127,800
	その他特定財源	88	70,069	40,173
	一般財源	17,137	36,264	19,177

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎渋沢栄一関連施設見学者数の変遷（単位:人）

	渋沢栄一記念館	旧渋沢邸「中の家」	尾高惇忠生家
令和3年度	243,127	138,397	65,567
令和4年度（見込）	94,000	30,000	16,000
令和5年度（想定）	170,000	96,000	45,000



1. 事業の基本情報

予算事業名	市内文化財調査事業	担当課	文化振興課	予算書頁	125
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまつづくり		
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	本事業は、埋蔵文化財を適切に保護し、文化財の状況を確認することを目的とした事業である。 破壊される恐れのある埋蔵文化財、幡羅官衙遺跡群などの重要遺跡、その他市内の文化財を対象に、遺跡地内における開発に対する指導を行い、必要な場合は確認調査・発掘調査を実施することにより、埋蔵文化財やその他文化財の適切な保護を目指すものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款		項		目	

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業	・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業	・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業
事業費		20,114	22,952	23,407
財源内訳	国庫支出金	3,330	4,500	4,500
	県支出金	1,665	2,250	2,250
	地方債			
	その他特定財源	7,426	8,312	8,312
	一般財源	7,693	7,890	8,345

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■市内文化財調査事業（調査件数・面積）

		令和3年度	令和4年度（見込み）	令和5年度（予定）
発掘調査	件数	8件	8件	8件
	面積	2,395㎡	3,276㎡	2,500㎡
試掘調査件数		63件	55件	60件

1. 事業の基本情報

予算事業名	文化財活用事業	担当課	文化振興課	予算書頁	125

主要プロジェクト	プロジェクト名		
	主 な 取 組		
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまつづくり
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用
事業概要	市内に所在する文化財の適正な管理・保存及び活用を図るため、無形民俗文化財の体験学習の実施や、指定文化財の管理及び修繕に対する補助などを行うものである。 また、幡羅官衙遺跡の公有化に向け、土地の買上げ方法の調整や、木の本古墳群9号墳・東方城跡の寄付受け入れに向けた調整を行うものである。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款		項		目	

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		畠山重忠顕彰事業、幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、文化財管理費、無形民俗文化財記録作成、歴史講座、企画展	幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、無形民俗文化財記録作成、文化財保護審議会、木の本古墳群9号墳及び東方城跡の境界確定	幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、無形民俗文化財記録作成、文化財保護審議会、木の本古墳群9号墳及び東方城跡の寄付受入れ
事業費		10,483	6,710	4,066
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	424	70	70
	一般財源	10,059	6,640	3,996

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●主な事業

1. 無形民俗文化財体験学習
・市内小学生を対象に無形民俗文化財の体験学習を実施

2. 無形民俗文化財記録作成事業
・無形民俗文化財の練習・祭典風景を映像記録として保存・公開

3. 指定文化財保存事業
・指定文化財の修繕に対し補助を実施

4. 指定文化財管理費助成
・史跡や建造物の日常管理費助成

5. 体験学習・郷土学習
・土器作りなどの体験学習の実施
・土器や石器などの考古遺物、市の歴史など、郷土学習の実施

6. 幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進
・土地の買上げ方法の調整

7. 木の本古墳群9号墳・東方城跡の寄附受け入れ
・対象文化財の寄付受け入れに向けた調整

1. 事業の基本情報

予算事業名	文化財施設管理活用事業	担当課	文化振興課	予算書頁	125

主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト
	主 な 取 組		渋沢栄一関連施設の利活用の推進
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまつづくり
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用
事業概要			誠之堂・清風亭、旧煉瓦製造施設の保存及び活用に関する事業であり、これらの施設は、年間を通じて市内外から多くの見学者が訪れるため、良好に保存するとともに安全な見学に供し、活用を促進するものである。 また、川本出土文化財管理センターについては、市内の出土品などの文化財収蔵施設として管理・運営するものである。

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款		項		目	

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		文化財施設の保存活用、川本文化財センター等管理運営、旧煉瓦製造施設保存修理工事	文化財施設の保存活用、川本文化財センター等管理運営、旧煉瓦製造施設保存修理工事	文化財施設の保存活用、川本文化財センター等管理運営、旧煉瓦製造施設保存修理工事
事業費		161,922	364,697	547,652
財源内訳	国庫支出金	68,725	172,338	255,227
	県支出金			
	地方債	39,306	131,800	206,400
	その他特定財源	1,019	425	425
	一般財源	52,872	60,134	85,600

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●主な事業

1. 旧煉瓦製造施設の保存修理工事

・ホフマン輪窯六号窯の耐震補強工事を実施。

2. 各文化財施設の管理

・誠之堂、清風亭、旧煉瓦製造施設の施設運営管理を行う。

・文化財施設内の除草・樹木管理を実施

・文化財施設の維持管理を実施。

3. 出土品の管理

・川本出土文化財管理センターで保管している出土品や収蔵資料の整理を実施。

■文化財施設見学者状況

単位：人

	令和２年度	令和３年度 ※注1	令和４年度 （見込み）
誠之堂・清風亭	9,761	31,745	12,000
旧煉瓦製造施設	2,750	7,862	4,000
合計	12,511	39,607	16,000

※注1：令和3年度は大河ドラマの放映に伴い、来場者が大幅に増加。

1. 事業の基本情報

予算事業名	市民文化会館管理運営事業	担当課	文化振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	市内に2館ある文化会館の運営が安全かつ有効に利用できるように管理を行うものである。利用者が快適かつ安全に利用できる良好な施設の提供を目指し、指定管理者により管理運営を行うものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	市民文化会館費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕	深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕	深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕
事業費		103,011	107,600	157,020
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	273	126	221
	一般財源	102,738	107,474	156,799

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■主な事業内容（2文化会館の指定管理業務）
・施設の維持管理に関する業務
・施設の運営に関する業務等

■文化会館利用者数

単位：人

	R2年度	R3年度	R4年度（見込み）
深谷市民文化会館	25,689	58,064	82,000
花園文化会館アドニス	23,462	30,331	34,000
合計	49,151	88,395	116,000

■文化会館利用件数

単位：件

	R2年度	R3年度	R4年度（見込み）
深谷市民文化会館	337	624	830
花園文化会館アドニス	518	722	840
合計	855	1,346	1,670

1. 事業の基本情報

予算事業名	体力向上推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	中学校に部活動外部指導者、部活動指導員を配置することで、中学生に運動の楽しさや喜びを体験させ、体力の向上や健康の増進を目指し、部活動の充実を図るものである。また、新体力テスト及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査に市内全小・中学校が取り組み、家庭を巻き込んだ運動の機会拡大を目指すものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

区分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 大会会場使用料の負担 部活動指導員の配置	新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 大会会場使用料の負担 部活動指導員の配置	新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 部活動指導員の配置
事業費		3,436	4,507	8,550
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	768	768	1,920
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,668	3,739	6,630

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【部活動改革の実施】
・ 休日における部活動の地域展開と教員の働き方改革の視点で、部活動改革を進めるとともに、生徒の技術の向上を図るため、部活動外部指導者と部活動指導員を増員する。

☆部活動外部指導者
地域で専門的技能を有する人材を外部指導者として派遣し、運動部活動における技術的な指導の充実を図る（ただし、生徒引率はできない）。
市内全中学校を対象とし、中学校全体で指導者約70名を60回ずつ派遣する。
※令和4年度　部活動外部指導者約50名を39回ずつ派遣

☆部活動指導員
部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、学校外での活動（大会・練習試合等）の引率、用具や施設の点検・管理、部活動の管理運営、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、事故が発生した場合の現場対応等を行う。
今年度は年間を通して指導員5名を配置する。
※令和4年度　部活動指導員2名

〔部活動指導員の活用例〕

※この他、部活動指導員と教員とが顧問として役割分担を行い、教員の負担軽減を図ることも可能

1. 事業の基本情報

予算事業名	深谷アスリートクラブ事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要	スポーツ・レクリエーションの推進を図るため、特に子どもたちがスポーツに参加する機会の環境づくりとして、スポーツ分野に精通した指導者を派遣するとともに、国内トップレベルの大会誘致により身近にスポーツを観戦する機会をつくり、スポーツによってまちに活力をもたらす事業である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援	・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援	・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援
事業費		2,758	4,916	5,499
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	75	15	60
	一般財源	2,683	4,901	5,439

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【事業】
小学校体育授業へスポーツに精通した指導者を派遣し、子どもたちの体力と技術の向上を図る。また、数多くのスポーツを体験してもらうためのスポーツ教室や、国内外で活躍するアスリート等の教室開催支援や応援体制づくりなどを行う。

【小学校体育指導者派遣】
水泳・陸上・器械運動　市内19校×3日ずつ

【スポーツ教室委託】
小学生対象　6教室（バレーボール・陸上・ソフトテニス・ミニバスケットボール・バドミントン・卓球）
中学生対象　4教室（バレーボール・バスケットボール・卓球・ソフトボール）

【アスリート支援・応援】
トップアスリートによる教室等

【イベント開催】
ふっかちゃんジュニアスポーツフェスタなど

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん口腔外傷防止用具補助事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要	スポーツ競技者への応援体制づくりとして、スポーツによる口腔外傷防止のためマウスガード作製に係る費用の一部を補助し、普及を図り、子どもたちの歯や口腔の外傷から守り安全にスポーツができる環境を整備する事業である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・アスリート支援	・アスリート支援	・アスリート支援
事業費		0	1,000	1,100
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源		1,000	1,000
	一般財源		0	100

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【事業】
　スポーツ競技者への応援体制づくりとして、スポーツによる口腔外傷防止のためマウスガード作製に係る費用の1／2を補助し普及を図る。また、子どもの歯や口腔の外傷から守り、安全にスポーツができる環境を整備する。なお、補助については地域通貨のネギーを付与することにより地域経済の活性化を促す。
財源として、ふっかちゃん子ども福祉基金を活用する。

対象　以下の条件を満たすもの
　　1. 市内に在住する18歳以下
　　2. マウスガードを装着して口腔外傷予防ができるスポーツの競技者
　　3. 歯科医療機関でマウスガードを作製

付与額　作製に係る費用の2分の1
　　初回　上限5，000negi
　　2回目以降　上限2，000negi

交付方法　地域通貨ネギーをアプリに交付

1. 事業の基本情報

予算事業名	総合体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要	スポーツ・レクリエーションの推進を図るために、スポーツ・レクリエーション活動拠点となる総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性および快適性を確保するため体育館の諸施設・設備を対象として修繕及び備品の管理を行うことにより、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりをする事業である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

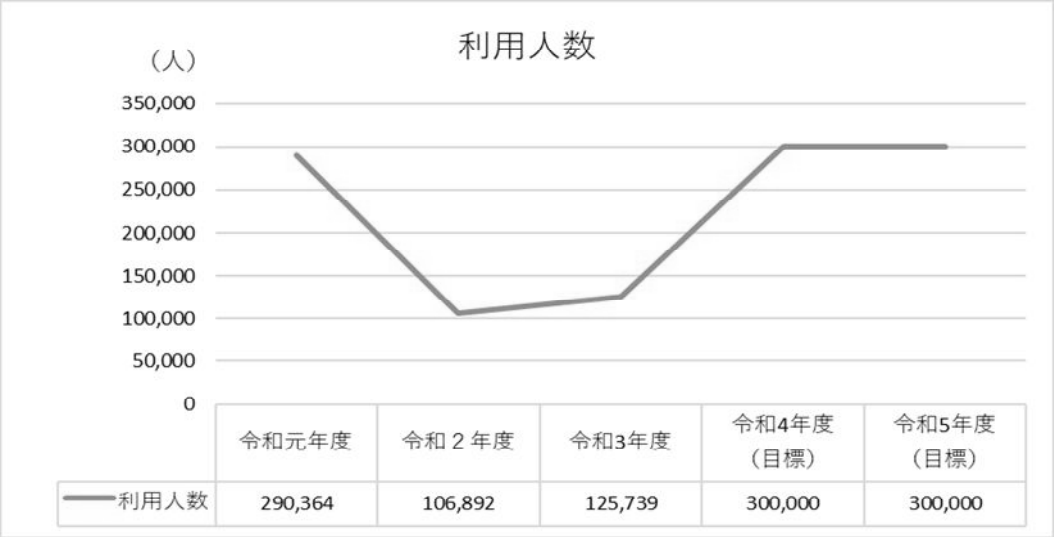
区　分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・深谷市総合体育館指定管理業務委託 ・移動式バスケット台購入	・深谷市総合体育館指定管理業務委託 ・移動式バスケット台購入	・深谷市総合体育館指定管理業務委託
事業費		70,770	78,610	101,219
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	6,561	203	204
	一般財源	64,209	78,407	101,015

※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【深谷市総合体育館の指定管理に関する収支】
・収入…指定管理収入、利用料金収入（令和3年度利用者計125，739人）、雑収入
・支出…人件費、事務費、管理費、その他

【指定管理について】
令和4年度から令和8年度までの5年間でふかや体育施設管理グループ（代表団体・公益財団法人深谷市地域振興財団）と指定管理の協定を締結している。



1. 事業の基本情報

予算事業名	元金償還金・利子支払金	担当課	財政課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名				
	主 な 取 組				
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、過去の社会資本整備に係る経費等（施設建設事業等）の財源として借入れた市債の元金・利子を償還するものである。 市債の発行により、財政負担を後年度に平準化するとともに、住民負担の世代間公平のための調整を図ることができる。 元金 3,094,144千円 利子 215,200千円				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	11	公債費	項	01	公債費	目	1・2	元金・利子

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初予算	令和5年度当初予算
年度別計画		・元金償還金 ・利子支払金	・元金償還金 ・利子支払金	・元金償還金 ・利子支払金
事 業 費		2,988,134	3,248,819	3,309,344
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	85,839	32,818	20,535
	一般財源	2,902,295	3,216,001	3,288,809

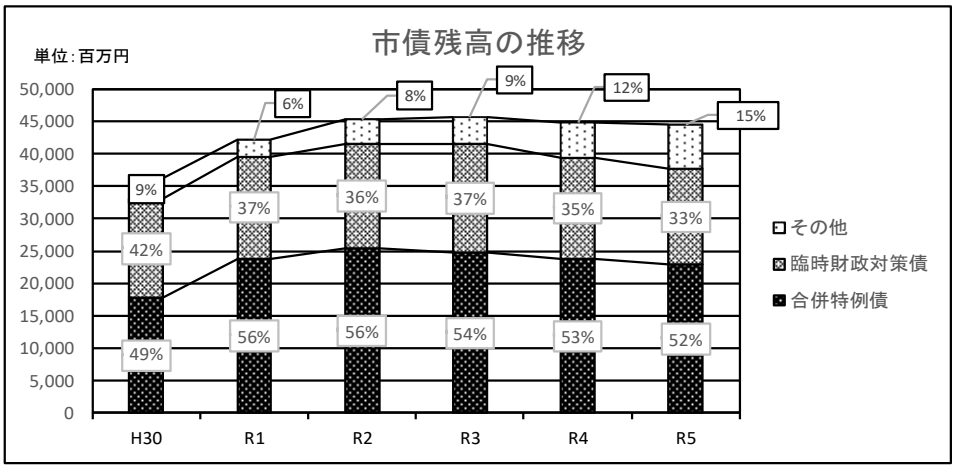
※「令和3年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

単位：百万円

年度		H30	R1	R2	R3	R4（見込）	R5（予算）
発行額	合併特例債	2,980	7,158	2,582	422	274	365
	臨時財政対策債	1,500	1,500	1,565	1,793	0	432
	その他	6	51	1,511	772	1,942	1,931
	合計	4,486	8,709	5,658	2,987	2,216	2,728
元金償還金		2,459	2,597	2,583	2,763	3,011	3,094
利子支払金		271	249	235	225	211	215
市債残高		36,131	42,243	45,318	45,593	44,798	44,432

※令和3年度以降の市債残高は、岡中央土地区画整理事業特別会計の残債分も含む。

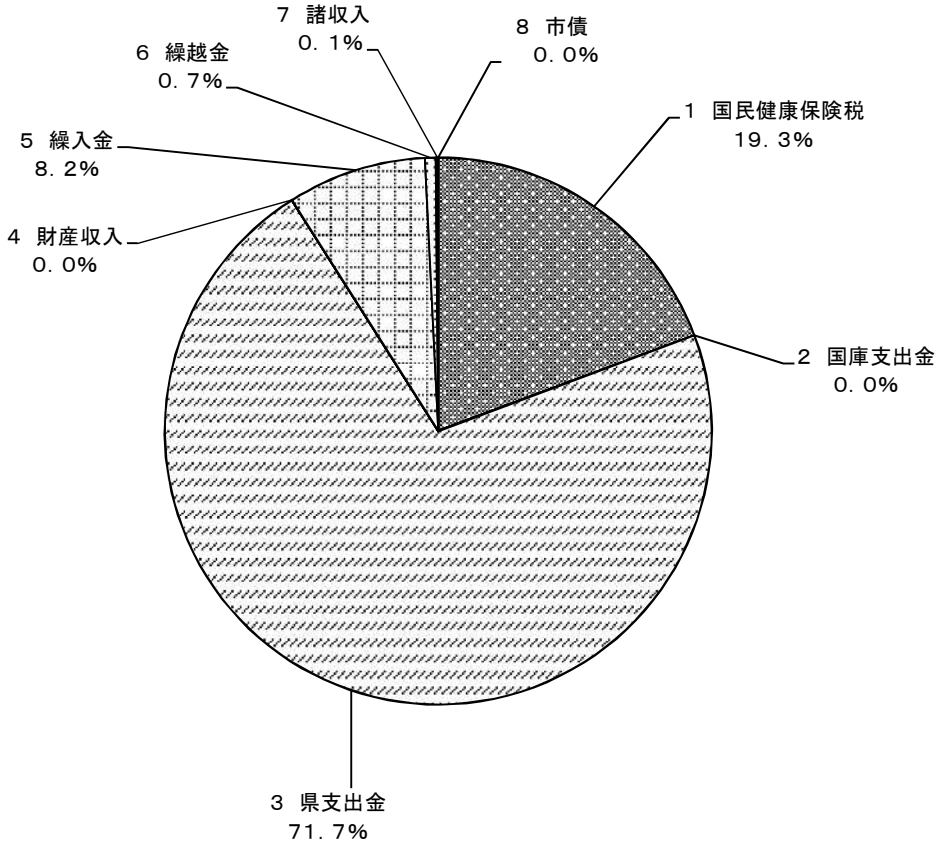


特　　別　　会　　計

国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

令和5年度
国民健康保険特別会計予算款別内訳

歳入 15, 165, 918千円



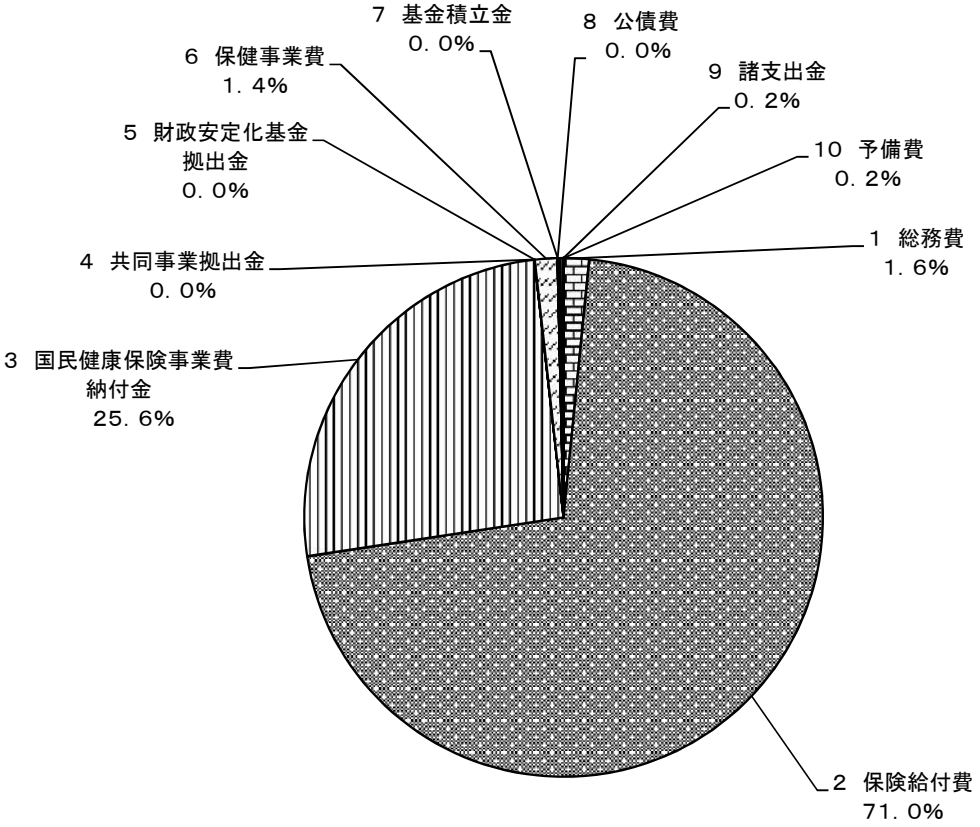
歳入

（単位:千円、%）

款	令和4年度		令和5年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　国民健康保険税	2,750,009	18.2	2,928,526	19.3	6.5
2　国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0.0
3　県支出金	10,724,610	71.0	10,874,966	71.7	1.4
4　財産収入	50	0.0	100	0.0	100.0
5　繰入金	1,516,749	10.0	1,244,412	8.2	▲ 18.0
6　繰越金	100,000	0.7	100,000	0.7	0.0
7　諸収入	18,096	0.1	17,912	0.1	▲ 1.0
8　市債	1	0.0	1	0.0	0.0
合　計	15,109,516	100.0	15,165,918	100.0	0.4

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

歳出 15,165,918千円



歳出

（単位:千円、%）

款	令和4年度		令和5年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1 総務費	244,702	1.6	239,736	1.6	▲ 2.0
2 保険給付費	10,626,566	70.3	10,770,994	71.0	1.4
3 国民健康保険事業費納付金	3,976,853	26.3	3,885,183	25.6	▲ 2.3
4 共同事業拠出金	5	0.0	5	0.0	0.0
5 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0.0
6 保健事業費	206,071	1.4	214,631	1.4	4.2
7 基金積立金	50	0.0	100	0.0	100.0
8 公債費	1	0.0	1	0.0	0.0
9 諸支出金	25,267	0.2	25,267	0.2	0.0
10 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0.0
合　計	15,109,516	100.0	15,165,918	100.0	0.4

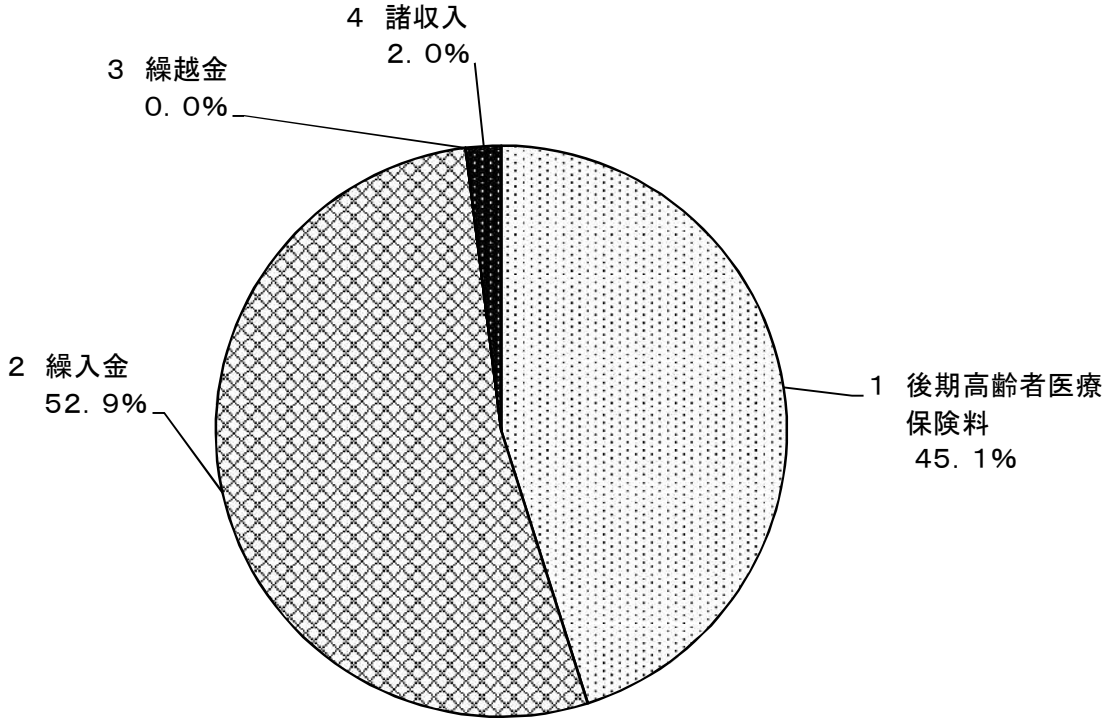
○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

国民健康保険加入状況

区分	年月	令和４年１月１日現在	令和５年１月１日現在
総数	人　　口　　①	人 142,383	人 141,681
	世帯数　　②	世帯 61,405	世帯 62,037
	一世帯あたり 人　数　　①／②	人 2.3	人 2.3
国民健康保険	被保険者数　③	人 33,127	人 31,392
	世帯数　　④	世帯 20,628	世帯 19,939
	一世帯あたり 被保険者数　③／④	人 1.6	人 1.6
	国保加入割合 ③／①	% 23.3	% 22.2

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

令和5年度
後期高齢者医療特別会計予算款別内訳
歳入　3，509，157千円

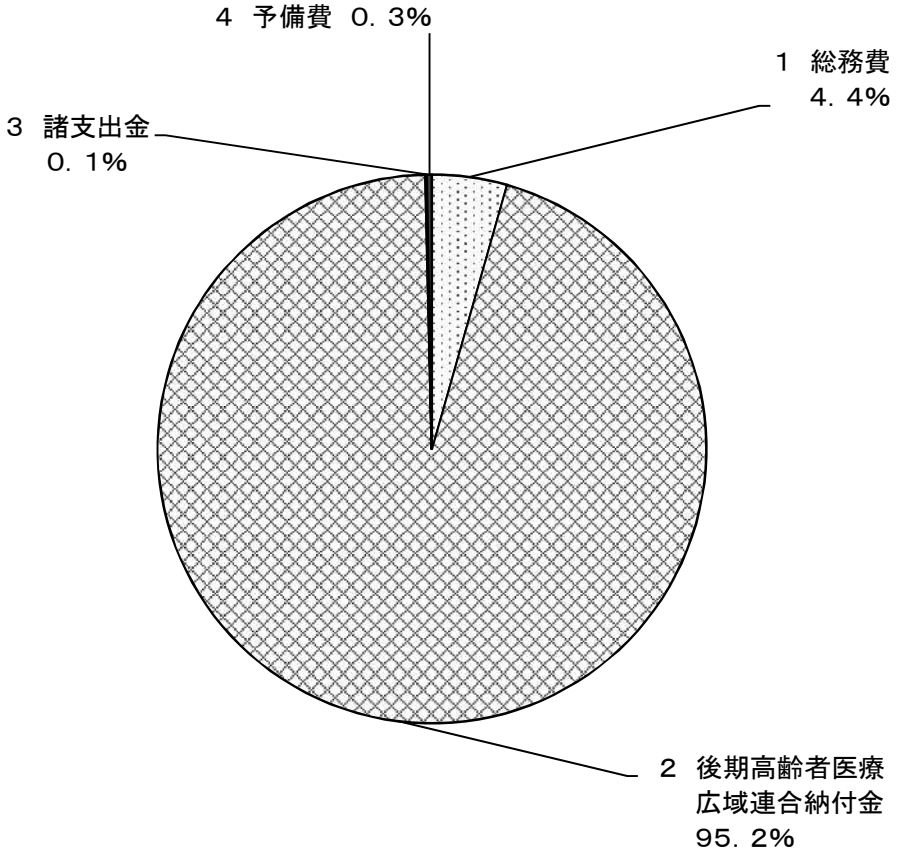


歳入　　（単位：千円、％）

款	令和4年度		令和5年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　後期高齢者医療保険料	1,467,953	44.6	1,581,256	45.1	7.7
2　繰入金	1,773,757	53.9	1,857,446	52.9	4.7
3　繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0.0
4　諸収入	50,896	1.5	69,455	2.0	36.5
合　　計	3,293,606	100.0	3,509,157	100.0	6.5

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

歳出　3，509，157千円



歳出　　（単位：千円、％）

款	令和4年度		令和5年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　総務費	136,803	4.2	153,029	4.4	11.9
2　後期高齢者医療広域連合納付金	3,141,803	95.4	3,341,128	95.2	6.3
3　諸支出金	5,000	0.2	5,000	0.1	0.0
4　予備費	10,000	0.3	10,000	0.3	0.0
合　　計	3,293,606	100.0	3,509,157	100.0	6.5

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

後期高齢者医療加入状況

区分	年度	令和４年１月１日現在	令和５年１月１日現在
総数	人　口　　①	人 142,383	人 141,681
後期高齢者医療	被保険者数　②	人 19,880	人 20,901
	後期加入割合　②／①	% 14.0	% 14.8

国 済 寺 土 地 区 画 整 理 事 業

特　　別　　会　　計

ふかや花園駅前土地区画整理事業

特　　別　　会　　計

国済寺土地区画整理事業	担当課	区画整理課
	予算書頁	1-23

予 算 額	399,525千円

事業の概要

本地区は、平成10年1月12日に仮換地指定を行い、この指定に基づき平成10年度より基盤整備に着手し、今年度も区画街路の整備を約245mと、事業用地を確保するため3棟の建物移転を行う予定である。

国済寺土地区画整理事業整備状況

上段…単年度数値
下段…累計数値

事業内容	全体事業量	単位	H7～R2年度	R3年度	R4年度見込み	R5年度予定	R5年度予定進捗率	残事業
事業費	15,900,000	千円	12,637,125	518,558 13,155,683	435,213 13,590,896	295,701 13,886,597	87.3%	2,013,403
公債費（元金・利子）	－	千円	2,402,651	105,193 2,507,844	103,936 2,611,780	103,824 2,715,604	－	－
（決算額）予算額	－	千円	15,039,776	623,751 15,663,527	539,149 16,202,676	399,525 16,602,201	－	－
道路整備延長	10,538	m	8,821	33 8,854	284 9,138	245 9,383	89.0%	1,155
建物移転棟数	606	棟	583	5 588	2 590	3 593	97.9%	13
使用収益開始面積	260,558	㎡	214,134	3,726 217,860	2,760 220,620	3,959 224,579	86.2%	35,979
備考	・令和4年度見込額には、令和3年度繰越事業費(201,535千円)を含む。 ・事業区域面積　38．6ha ・事業期間　平成7年度～令和15年度							

ふかや花園駅前土地区画整理事業	担当課	産業拠点整備室
	予算書頁	1-21

予 算 額	83，241千円

事業の概要

本事業は令和4年12月に事業計画変更の認可を受け、令和5年度に換地処分を予定している。
今年度は出来形確認測量の成果を基に国土調査法第19条第5項申請の手続きを進めていく。

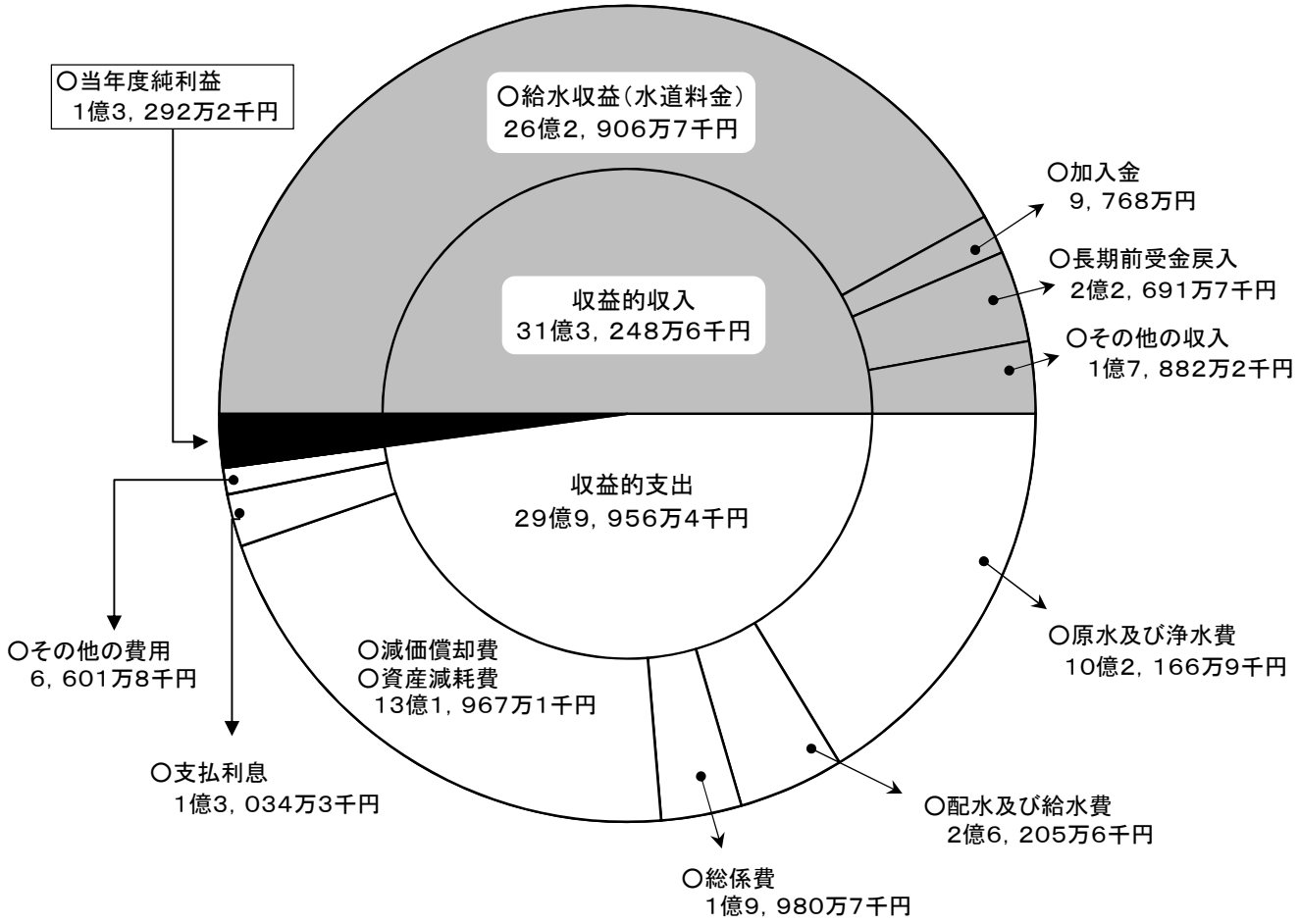
ふかや花園駅前土地区画整理事業整備状況

上段：単年度数値
下段：累計数値

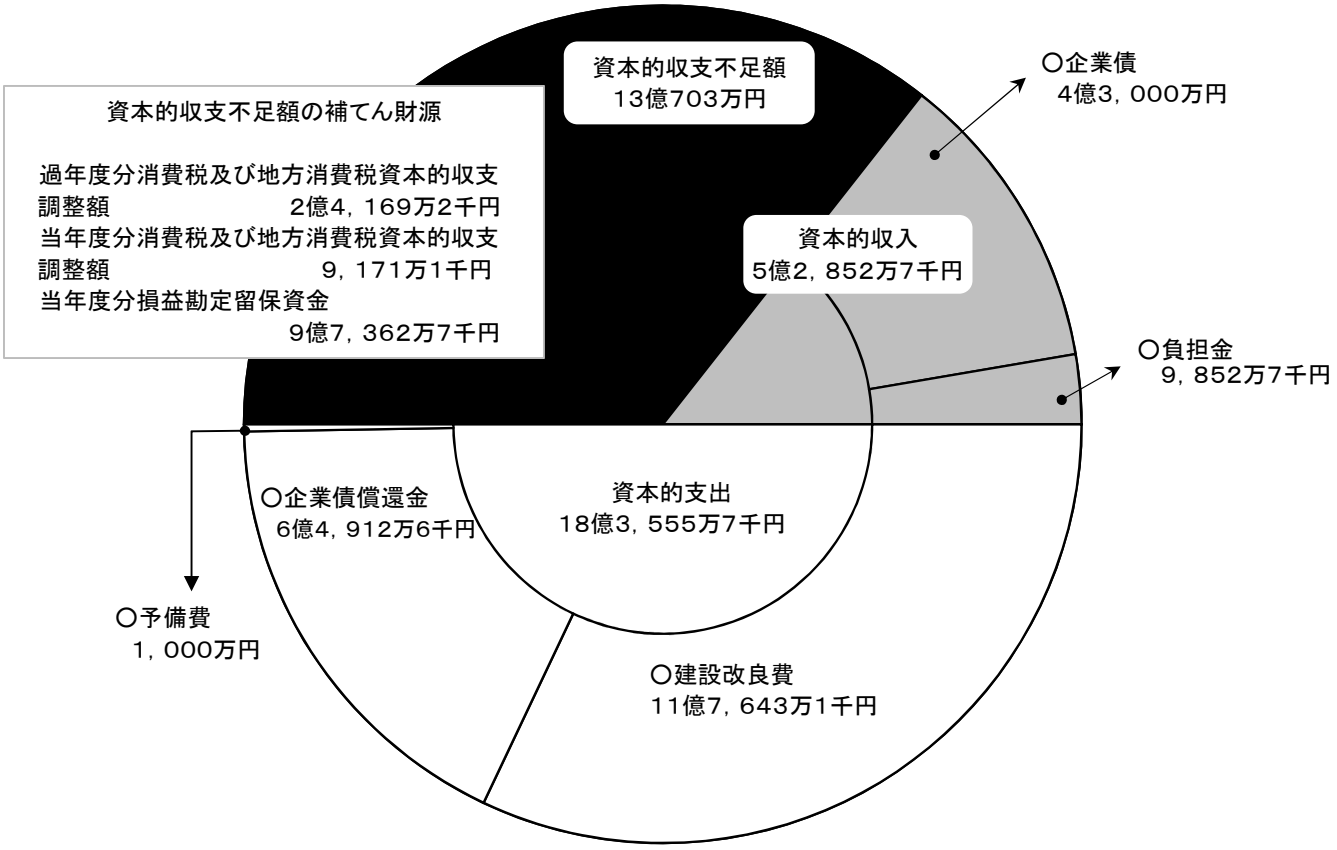
事業内容	全体事業量	単位	R1～R2年度	令和3年度	令和4年度見込み	令和5年度予定	令和5年度予定進捗率
事業費				909,990	1,223,458	16,617	
	3,094,229	千円	944,164	1,854,154	3,077,612	3,094,229	100%
公債費（元金・利子）				620	9,695	38,049	
	―	千円	121	741	10,436	48,485	－
（決算額）予算額				944,936	1,271,097	83,241	
	―	千円	998,336	1,943,272	3,214,369	3,297,610	－
道路整備延長				217	667	－	
	1,209	m	325	542	1,209	－	100%
建物移転棟数				－	－	－	
	―	棟	－	－	－	－	－
使用収益開始面積				276,525	－	－	
	276,525	㎡	0	276,525	－	－	100%
備考	・事業区域面積　約27．7ha　事業期間　令和元年度～令和6年度 ・令和4年度見込み額には令和3年度繰越事業費（1,147,102千円）を含む						

水　道　事　業　会　計

水道事業　収益的収入・支出（税込）



水道事業　資本的収入・支出（税込）



収益的収支の状況（税抜）

①	供給単価	2,390,060千円	÷	15,517,335㎥	＝	154円03銭
②	給水原価	2,587,912千円	÷	15,517,335㎥	＝	166円78銭
				① － ②	▲	12円75銭

（金額単位：千円）

営業費用 95.0%	原水及び浄水費	932,212	32.9%	給水原価 166円78銭/㎥ ②	供給単価 154円03銭/㎥ ①	給水収益	2,390,060	82.9%	営業収益 88.7%
	配水及び給水費	243,904	8.6%			（有収水量	15,517,335㎥）		
	受託工事費	5,760	0.2%						
	総係費	188,408	6.7%						
	減価償却費	1,297,540	45.8%						
	（長期前受金戻入	226,917 ）							
	資産減耗費	22,131	0.8%						
	営業費用	2,689,955	95.0%			加入金	88,800	3.1%	
営業外費用 4.6%	支払利息	130,343	4.6%			受託工事収益	6,335	0.2%	
	雑支出	291	0.0%			その他営業収益	71,994	2.5%	
						営業収益	2,557,189	88.7%	
	営業外費用	130,634	4.6%			受取利息及び配当金	3,816	0.1%	営業外収益 11.3%
経常費用		2,820,589	99.6%			他会計補助金	82,588	2.9%	
特別損失 0.1%	過年度損益修正損	2,272	0.1%			長期前受金戻入	226,917	7.9%	
						雑収益	12,302	0.4%	
予備費 0.3%	予備費	10,000	0.3%			営業外収益	325,623	11.3%	
総費用		2,832,861	100.0%			経常収益	2,882,812	100.0%	
当年度純利益		49,951				総収益	2,882,812	100.0%	

※ 給水原価＝（経常費用－受託工事費－長期前受金戻入）/有収水量

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	資本的支出	項	建設改良費	目	老朽管更新事業費	担当課	水道工務課
事業名	老朽管更新事業					予算書頁	14

予算額	592，619千円

（税込）

事 業 の 概 要

安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、災害時のライフラインを確保するため、老朽化した水道管を更新する。引き続き、重要給水施設に供給する配水管並びに耐用年数を超えた鋳鉄管及び硬質塩化ビニル管の更新を実施する。
令和5年度は12箇所で、更新延長は5,150mを予定している。

重要給水施設配水管更新予定

（単位：m）

		更新延長	残延長
令和5年度（予算）	深谷区域	1,680.00	23,324.20
	岡部区域	0.00	0.00
	川本区域	860.00	3,402.10
	花園区域	0.00	1,985.57
	計	2,540.00	28,711.87

老朽管更新予定(鋳鉄管及び硬質塩化ビニル管)

（単位：m）

		更新延長	残延長
令和5年度（予算）	深谷区域	2,420.00	363,860.08
	岡部区域	190.00	24,381.04
	川本区域	0.00	9,052.92
	花園区域	0.00	0.00
	計	2,610.00	397,294.04

重要給水施設

全施設の耐震化率 32.4%

番号	施設名	区分	耐震化率	番号	施設名	区分	耐震化率
1	深谷市役所	防災中枢拠点	0.0%	14	深谷赤十字病院	医療拠点	88.0%
2	深谷市消防本部	防災中枢拠点	12.8%	15	深谷中央病院	医療拠点	0.0%
3	深谷公民館	防災地区拠点	0.0%	16	佐々木病院	医療拠点	46.0%
4	藤沢公民館	防災地区拠点	100.0%	17	皆成病院	医療拠点	12.5%
5	幡羅公民館	防災地区拠点	0.0%	18	おおしまクリニック	人工透析病院	100.0%
6	明戸公民館	防災地区拠点	0.0%	19	こくさいじクリニック	人工透析病院	0.0%
7	大寄公民館	防災地区拠点	43.6%	20	台坂クリニック	人工透析病院	0.0%
8	八基公民館	防災地区拠点	0.0%	21	岡部総合支所・公民館	防災地区拠点	100.0%
9	豊里公民館	防災地区拠点	0.0%	22	川本総合支所	防災地区拠点	0.0%
10	上柴公民館	防災地区拠点	26.2%	23	川本公民館	地区拠点避難所	0.0%
11	南公民館	防災地区拠点	0.0%	24	川本南小学校	地区拠点避難所	82.1%
12	深谷市総合体育館	主要避難所	100.0%	25	川本メディカルクリニック	人工透析病院	56.5%
13	深谷市浄化センター	自衛隊活動拠点	12.3%	26	花園総合支所・公民館	防災地区拠点	22.1%

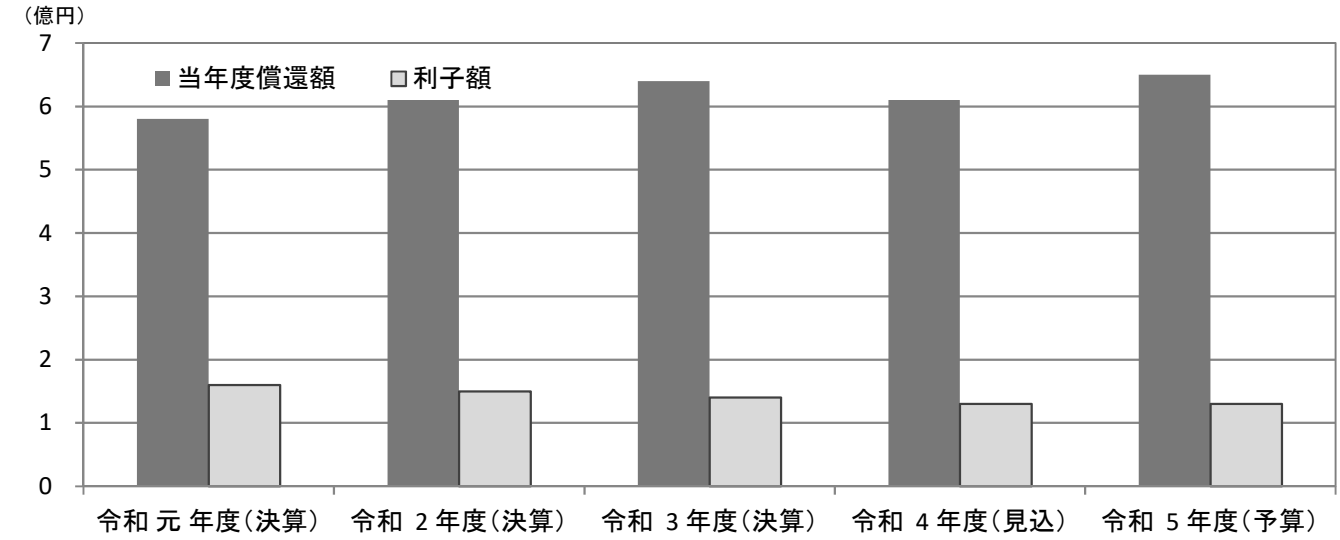
※重要給水施設は、「深谷市地域防災計画」に定められた防災拠点のうち、優先度の高い防災中枢拠点及び医療拠点など26施設を対象としている。
※耐震化率は、各重要給水施設までの全延長に対する耐震管延長の割合である。

企業債の状況

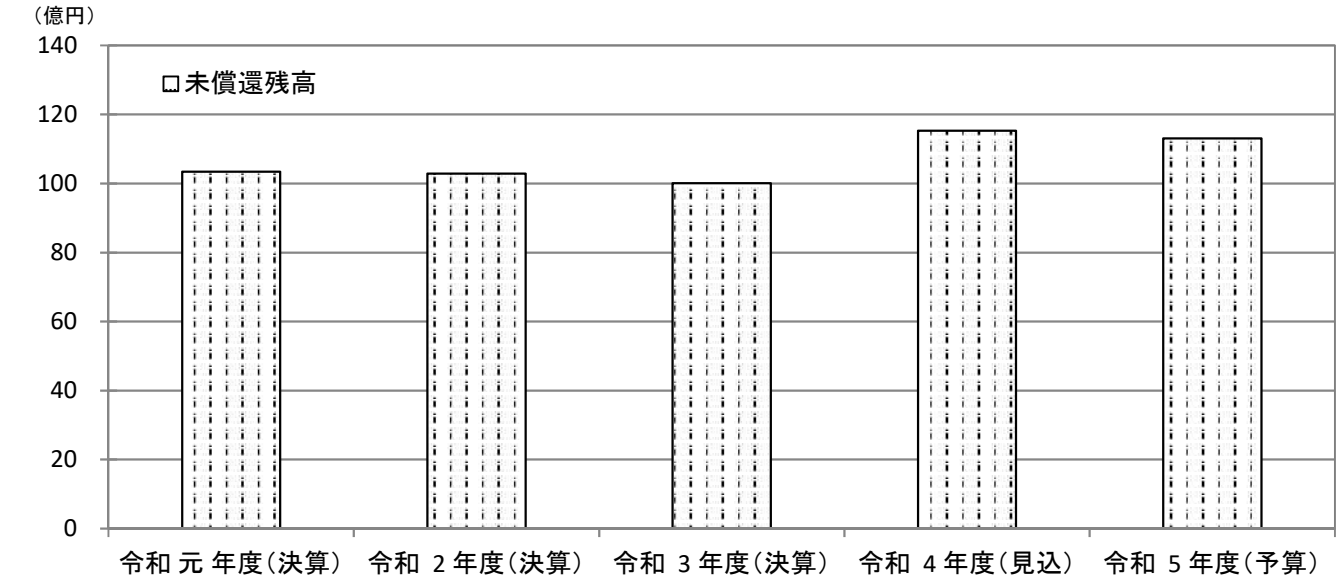
（単位：円）

年　　度	発行額	当年度償還額	利子額	未償還残高
令和 元 年度（決算）	552,000,000	578,330,611	162,126,904	10,343,404,610
令和　2 年度（決算）	555,000,000	611,369,682	150,536,832	10,287,034,928
令和　3 年度（決算）	365,000,000	637,085,401	139,738,540	10,014,949,527
令和　4 年度（見込）	2,121,000,000	609,824,094	129,115,181	11,526,125,433
令和　5 年度（予算）	430,000,000	649,125,125	130,342,504	11,307,000,308

当年度償還額及び利子額



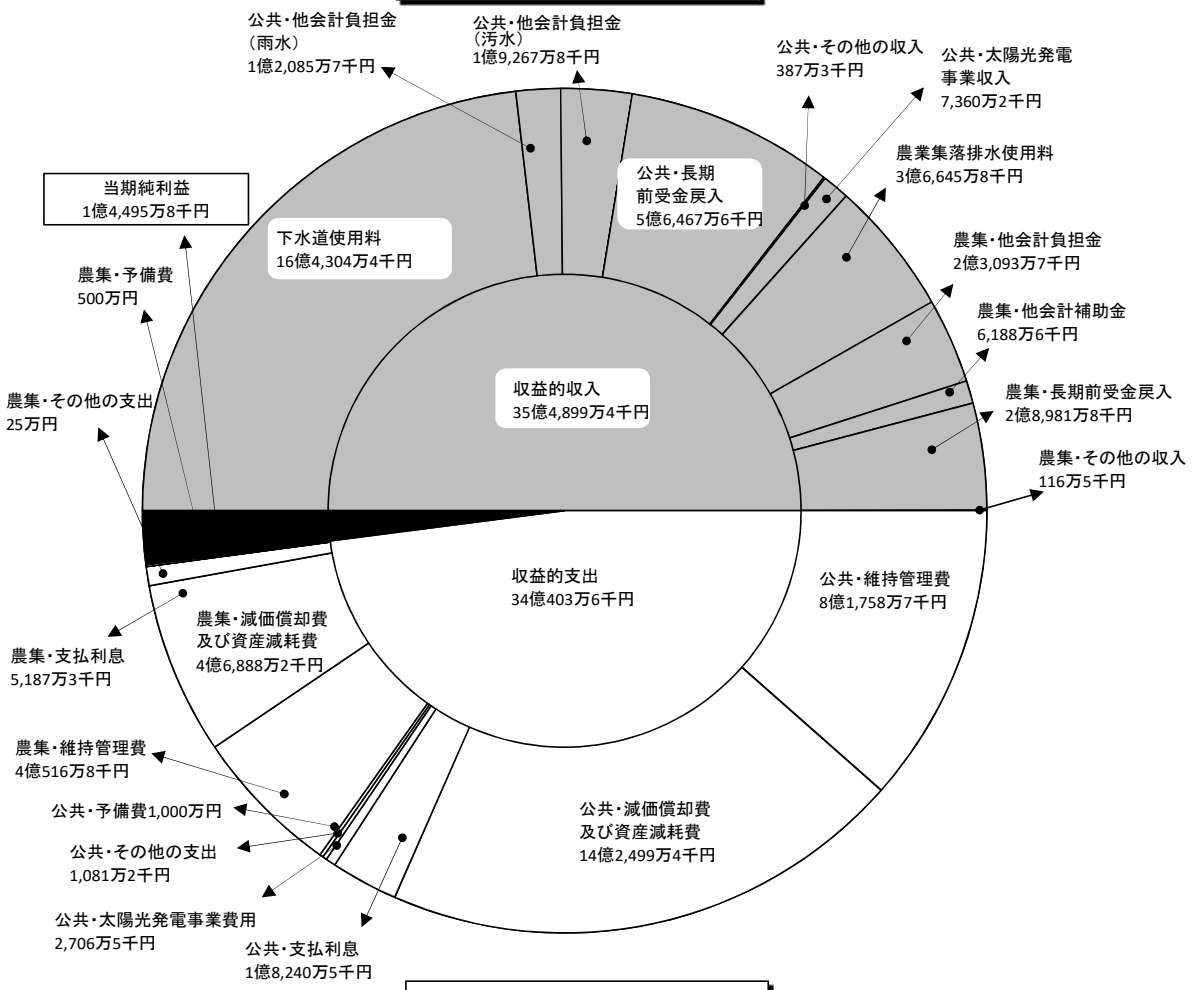
年度末未償還残高



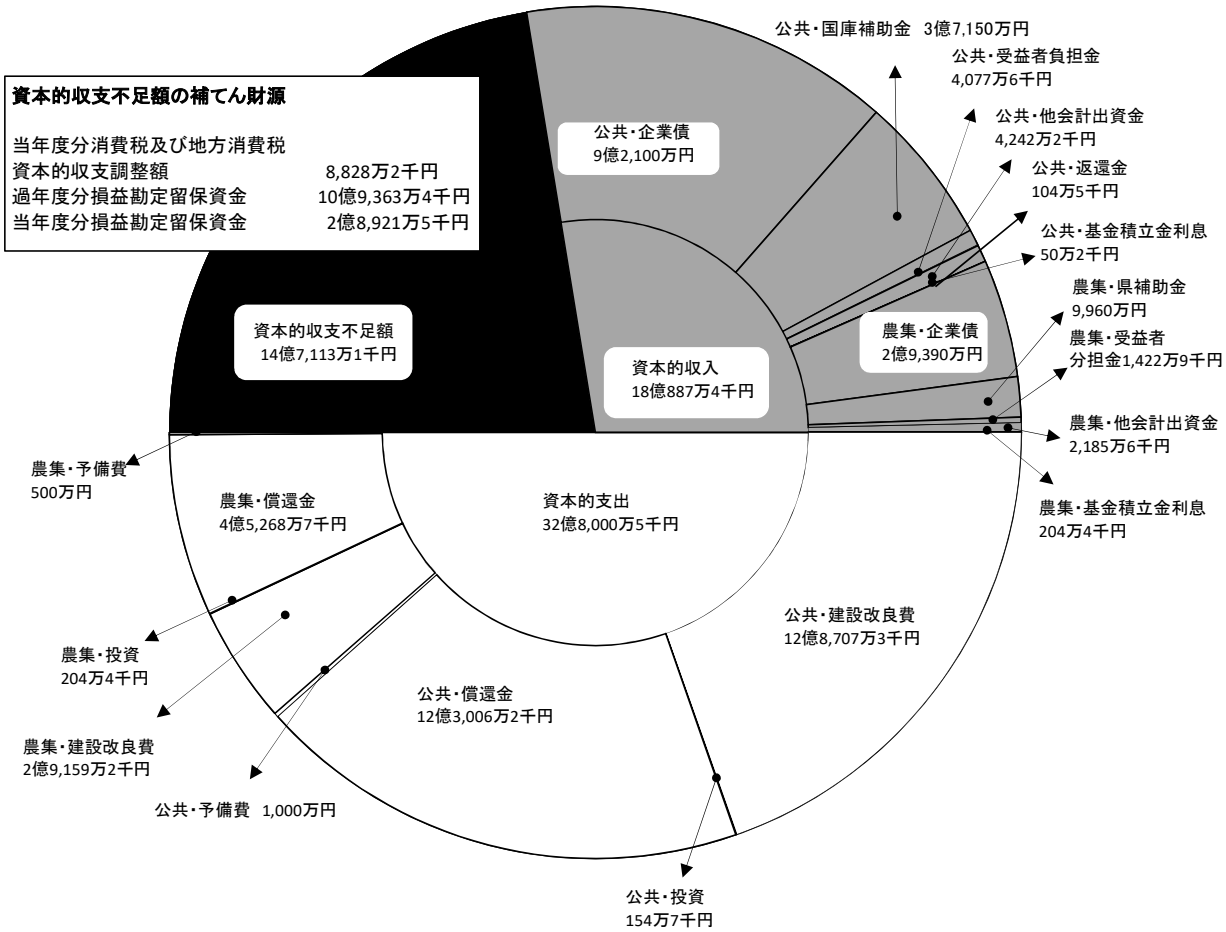
下　水　道　事　業　会　計

収益的収支（税込）

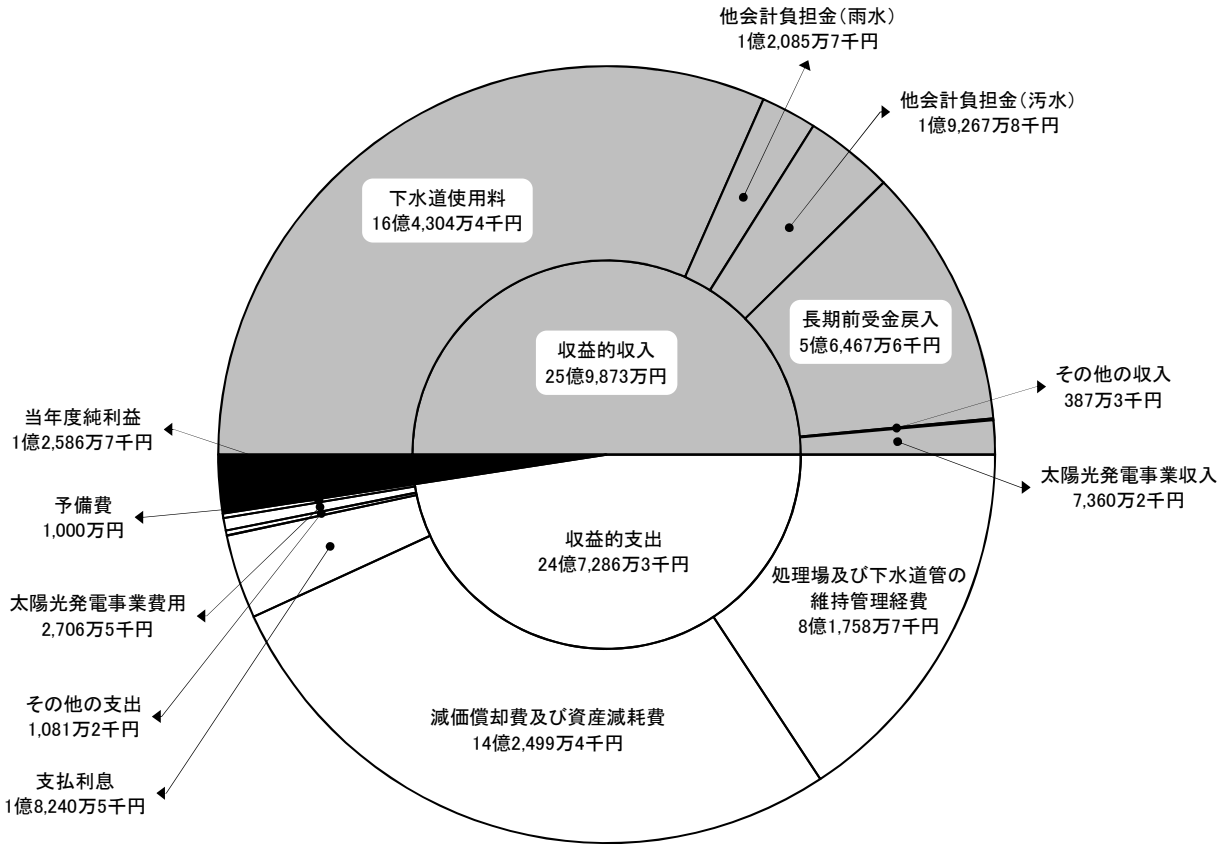
（下水道事業全体）



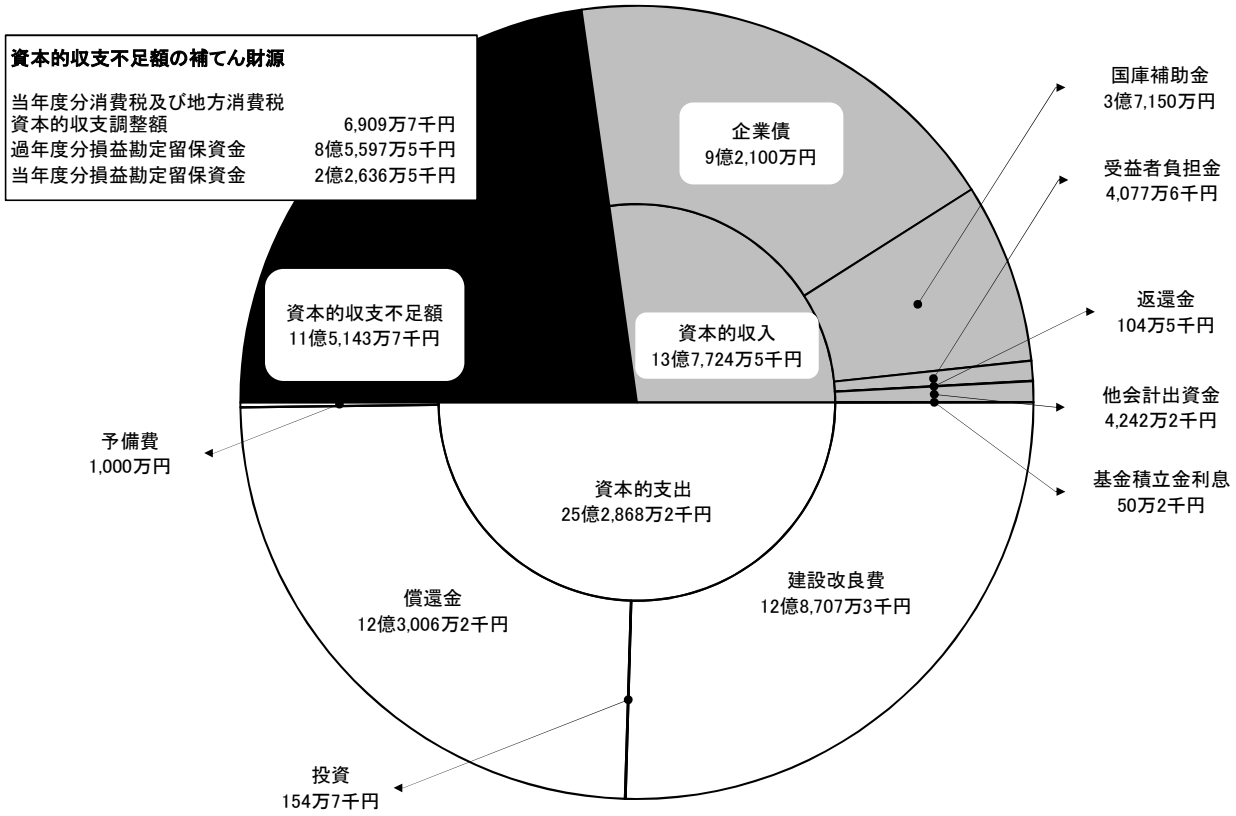
資本的収支（税込）



公共下水道事業　収益的収入・支出（税込）



公共下水道事業　資本的収入・支出（税込）



処理原価の分析表

（税抜）

汚水処理原価	1,493,676千円	÷	8,084,624㎥	＝	184円76銭
使用料単価	1,493,676千円	÷	8,084,624㎥	＝	184円76銭

費　用

費目			金額（千円）	構成比	
汚水	維持管理費	管渠費	45,381	1.9%	汚水処理原価
		処理場費	448,826	18.8%	
		普及促進費	10,294	0.4%	
		総係費	201,083	8.4%	
		雑支出	278	0.1%	
		予備費	10,000	0.4%	
		維持管理費計	715,862	29.8%	
	資本費	減価償却費	757,260	31.5%	
		資産減耗費	11,762	0.5%	
		支払利息	8,792	0.4%	
		資本費計	777,814	32.4%	
		小計	1,493,676	62.3%	184.76円/㎥
	資本費	支払利息 分流式下水道等に要する経費	154,195	6.4%	分流なし
		減価償却費 分流式下水道等に要する経費	50	0.1%	
		小計	154,245	6.4%	
	汚水計		1,647,921	68.7%	203.83円/㎥
その他	維持管理費	普及促進費 水洗化普及促進費	10,313	0.4%	
		総係費 水質規制費	24,681	1.0%	
	資本費	支払利息 下水道普及対策特別分	2,274	0.1%	
		支払利息 流域下水道の建設に要する経費	1,165	0.1%	
	その他計		38,433	1.6%	
雨水	維持管理費	管渠費	6,538	0.3%	
		総係費	7,094	0.3%	
	資本費	減価償却費	91,246	3.8%	
		支払利息	15,979	0.7%	
	雨水計		120,857	5.0%	
減価償却費			564,676	23.5%	
太陽光発電事業費用			26,448	1.1%	
特別損失			500	0.1%	
総合計			2,398,835	100.0%	
純利益			43,814		

収　益

費目	金額（千円）	構成比	
下水道使用料	1,493,676	61.2%	使用料単価 184.76円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	154,245	6.3%	分流なし
小計	1,647,921	67.5%	203.83円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	38,433	1.6%	経費回収率（分流あり） 100.0% 経費回収率（分流なし） 90.6%
他会計負担金（基準内繰入）	120,857	4.9%	
長期前受金戻入	564,676	23.1%	
その他収益（手数料、受取利息及び配当金、雑収益、太陽光発電事業収入）	70,762	2.9%	
総合計	2,442,649	100.0%	

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	汚水管渠建設費	担当課	下水道工務課
事業名	汚水管渠建設事業					予算書頁	14

予算額	1,050,962千円	（税込）

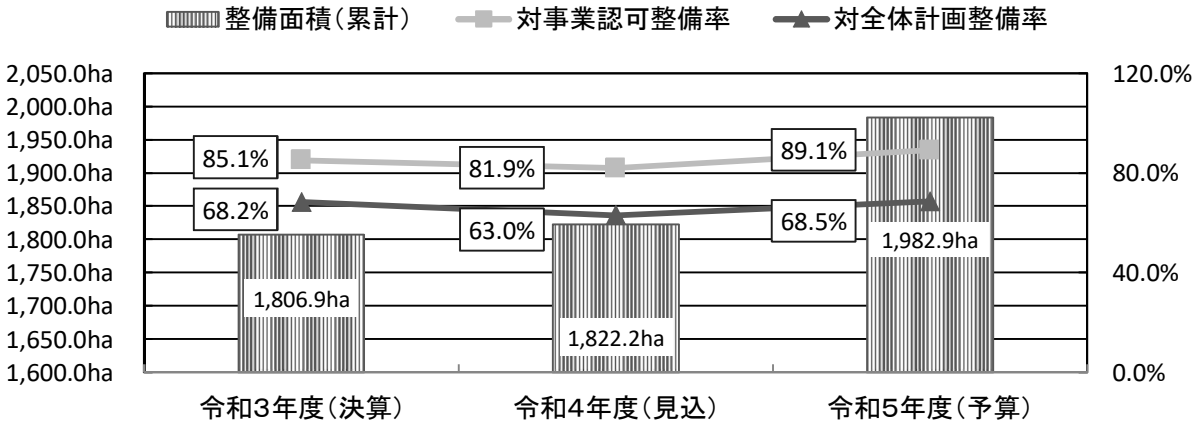
事業の概要

都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を目的として、公共下水道の整備を推進する。

○ 公 共 下 水 道 整 備 状 況

区　分		令和3年度（決算）	令和4年度（見込）	令和5年度（予算）
整　備　面　積		15.7ha	15.3ha	160.7ha
整 備 面 積 （ 累 計 ）		1,806.9ha	1,822.2ha	1,982.9ha
事 業 認 可 面 積		2,123.2ha	2,226.2ha	2,226.2ha
全 体 計 画 面 積		2,650.7ha	2,894.6ha	2,894.6ha
整備率	対事業認可面積	85.1%	81.9%	89.1%
	対全体計画面積	68.2%	63.0%	68.5%

（農業集落排水統合による面積増加分を含む）



○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	574,300千円	54.6%
国庫補助金	312,100千円	29.7%
受益者負担金	40,776千円	3.9%
損益勘定留保資金	123,786千円	11.8%
合計	1,050,962千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	35,350千円	3.4%
委託料	132,831千円	12.6%
工事請負費	804,510千円	76.5%
補償金	76,736千円	7.3%
その他	1,535千円	0.1%
合計	1,050,962千円	100%

※整備面積及び構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	浄化センター建設費	担当課	下水道工務課
事業名	浄化センター建設事業					予算書頁	14

予算額	163,168千円	（税込）

事業の概要

昭和60年から運転を開始した深谷市浄化センターは、すでに耐用年数を超え、経年劣化により能力の低下や誤作動を引き起こす危険性のある設備を対象に、早急な改善が必要である。このため、処理施設の安全で適正な運営を目的として、更新及び整備を推進するものである。

【 ストックマネジメント計画 】

下水道事業におけるストックマネジメント計画とは、持続可能な下水道事業の実施を図るため、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することであり、その期待される効果は、施設の安全性の確保・良好な施設状態の維持などである。

令和2年度に策定した実施計画を基に令和3年度よりストックマネジメント計画（第一期）に事業着手し、施設の更新や管路の点検・調査を実施している。

令和4年度からは汚泥処理棟の受変電設備の更新工事を2箇年の継続事業として実施している。令和4年度に制御盤などの機器を製作し、令和5年度に据付工事を実施する。

その他、管路施設の包括業務委託やマンホールポンプ場の更新工事を実施するが、費用については汚水管渠建設費で計上している。

【 耐震診断 】

耐震診断は、旧耐震基準で設計・建築された耐震性能を保有していない施設を現行の構造基準（新耐震基準）で耐震性の有無を確認するものである。その結果を基に耐震補強等の対策を必要とする施設について、今後の更新計画に反映することとしている。

○ 事 業 計 画（委託料）

年　　度	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)	令和5年度(予算)	令和6年度(予定)
事　業　費	237,100千円	50,000千円	111,000千円	51,000千円
事 業 内 容	・長寿命化計画（第二期） 建築設備・土木設備 ・ストックマネジメント計画（第一期） 実施設計 ・耐水化計画 実施計画	・ストックマネジメント計画（第一期） 受変電設備（汚泥棟）	・ストックマネジメント計画（第一期） 受変電設備（汚泥棟） ・耐震診断 汚泥濃縮棟・汚泥処理棟 独立管廊	・ストックマネジメント計画（第一期） ・耐震診断 水処理施設

○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	66,300千円	40.6%
国庫補助金	59,400千円	36.4%
損益勘定留保資金	37,468千円	23.0%
合計	163,168千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	9,252千円	5.7%
委託料	111,000千円	68.0%
その他	42,916千円	26.3%
合計	163,168千円	100%

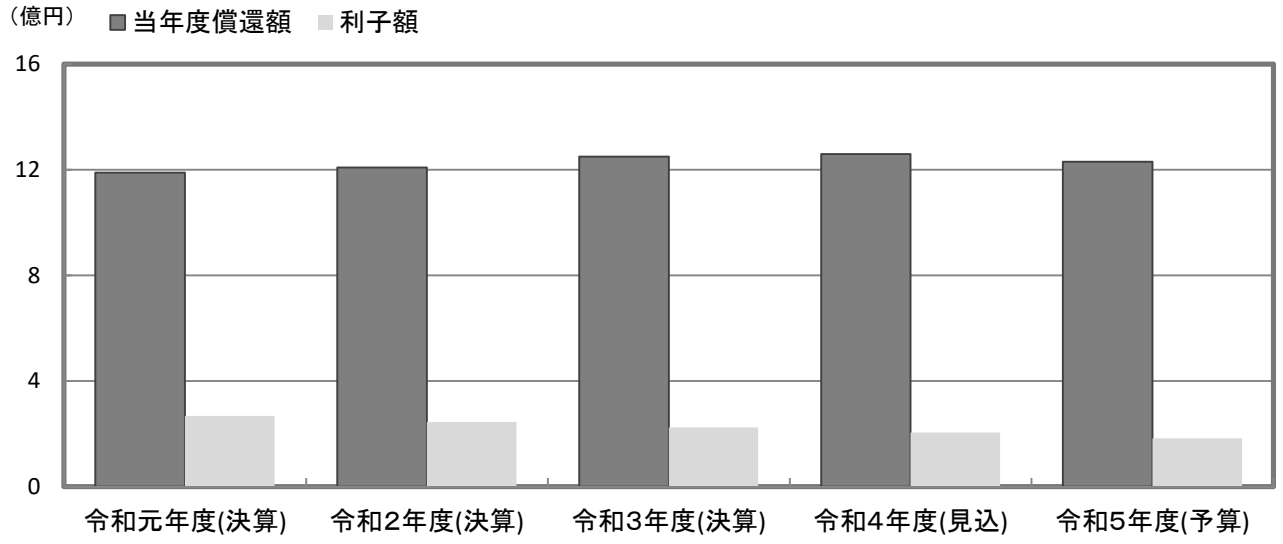
※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

企業債の状況

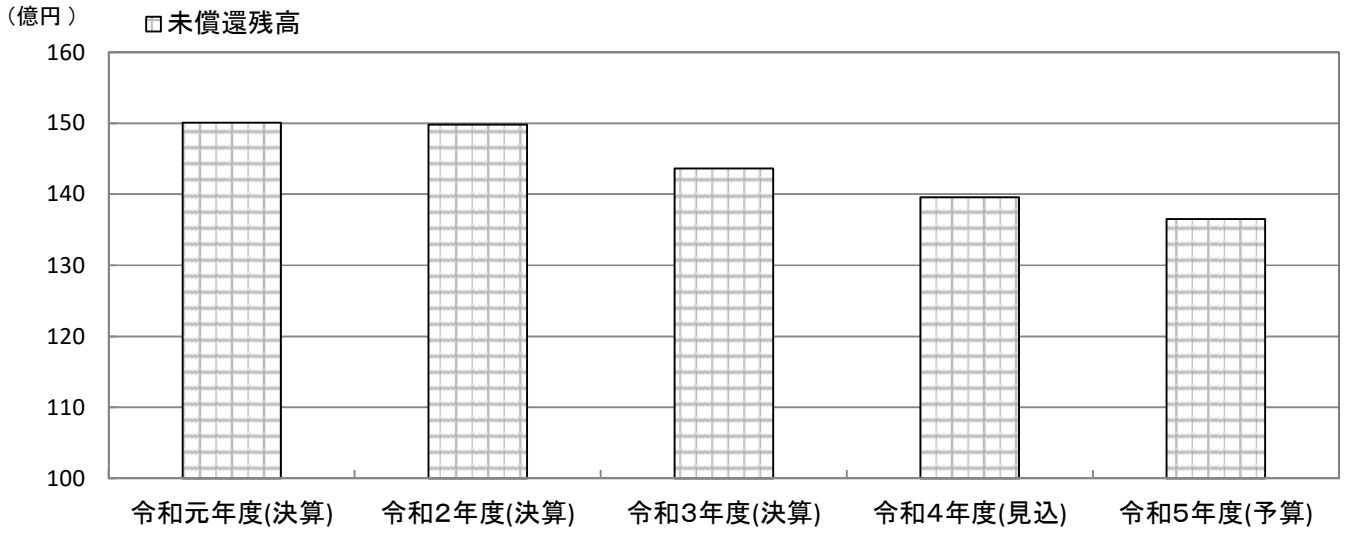
（単位：円）

	発 行 額	農集統合による移管	当年度償還額	利 子 額	未償還残高
令和元年度（決算）	1,183,800,000	0	1,188,472,112	266,644,573	15,008,074,087
令和２年度（決算）	1,183,000,000	0	1,207,967,865	244,427,980	14,983,106,222
令和３年度（決算）	619,000,000	7,762,047	1,249,984,190	224,247,930	14,359,884,079
令和４年度（見込）	857,900,000	0	1,259,410,009	204,578,392	13,958,374,070
令和５年度（予算）	921,000,000	0	1,230,061,699	183,214,264	13,649,312,371

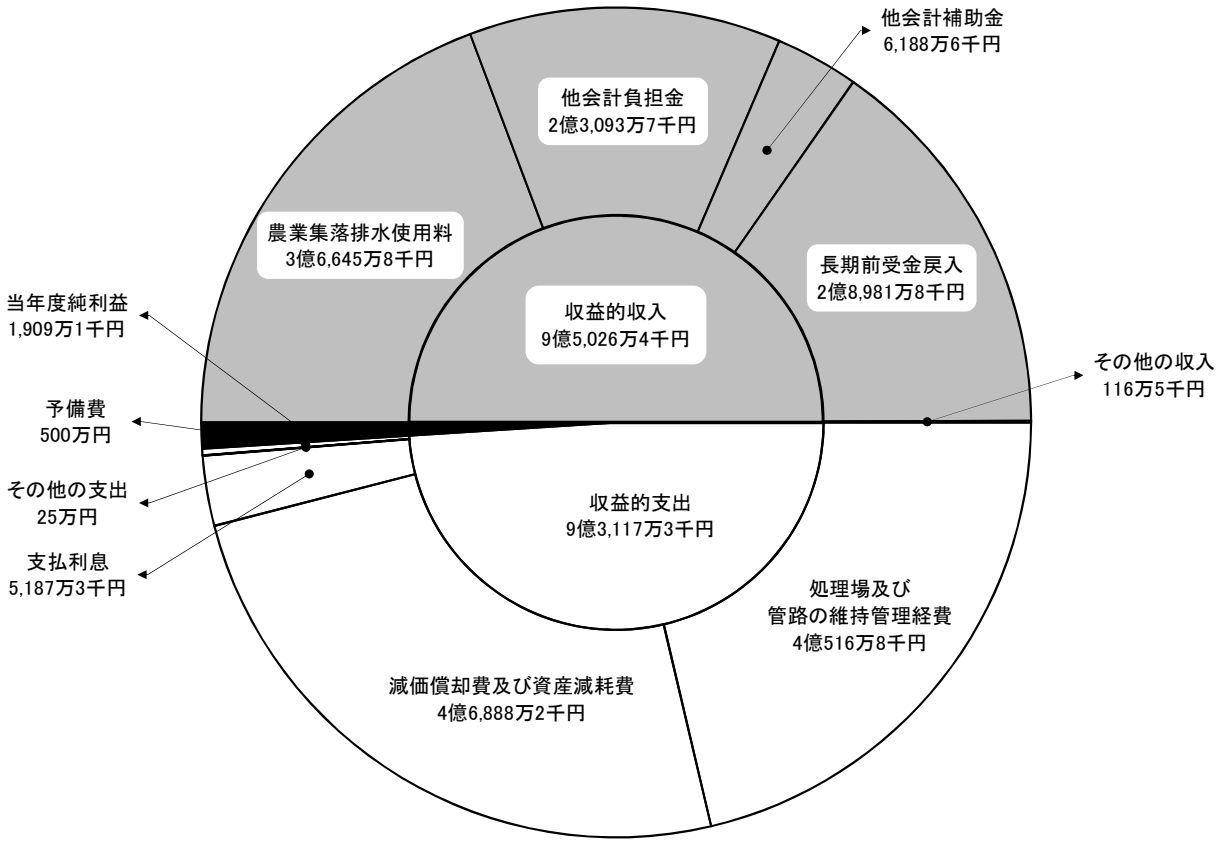
当年度償還額及び利子額



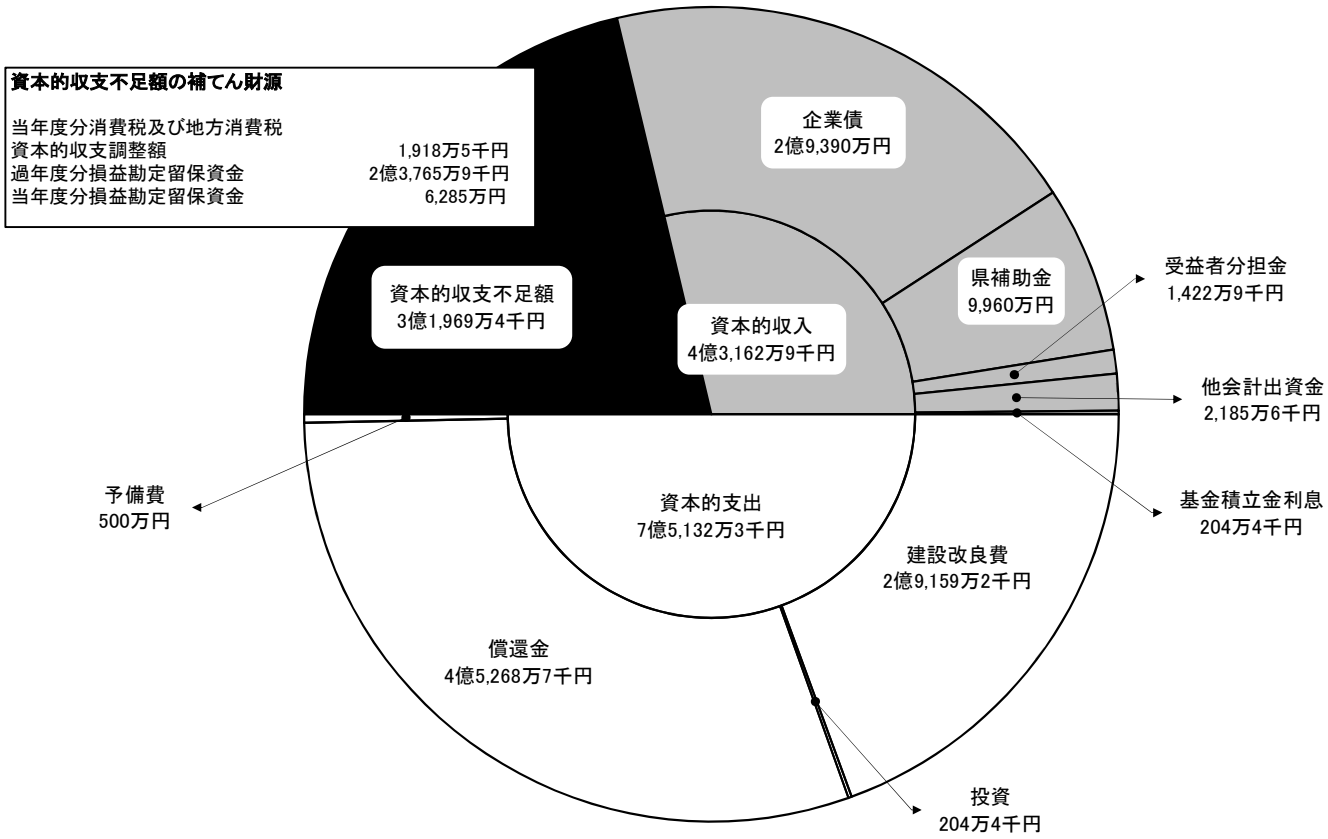
年度末未償還残高



農業集落排水事業　収益的収入・支出（税込）



農業集落排水事業　資本的収入・支出（税込）



処理原価の分析表

（税抜）

汚水処理原価	376,320千円	÷	1,886,846㎥	＝	199円44銭
使用料単価	333,143千円	÷	1,886,846㎥	＝	176円56銭

費　用

費目				金額（千円）	構成比	
汚水	維持管理費	管渠費		26,740	3.0%	汚水処理原価
		処理場費		286,179	31.9%	
		総係費		15,224	1.7%	
		予備費		5,000	0.6%	
	小計			333,143	37.2%	
	維持管理費	処理場費		43,177	4.8%	
	小計			43,177	4.8%	
	維持管理費計			376,320	42.0%	199.44円/㎥
	資本費	減価償却費	分流式下水道等に要する経費	168,070	18.7%	分流なし
		支払利息		49,518	5.5%	
		資産減耗費		10,994	1.2%	
	資本費計			228,582	25.4%	
汚水計				604,902	67.4%	320.59円/㎥
その他	資本費	支払利息	緊急下水道整備特定事業等に関する経費	2,339	0.3%	
			臨時財政特例債の償還経費	16	0.1%	
その他計				2,355	0.4%	
減価償却費				289,818	32.3%	
特別損失				250	0.1%	
総合計				897,325	100.0%	
当年度純利益				19,624		

収　益

費目	金額（千円）	構成比	
農業集落排水使用料	333,143	36.3%	使用料単価 176.56円/㎥
他会計補助金（基準外繰入）	43,177	4.7%	逆さや
小計	376,320	41.0%	22.88円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	228,582	24.9%	分流なし
小計	604,902	65.9%	320.59円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	2,355	0.3%	経費回収率（分流あり） 88.5%
長期前受金戻入	289,818	31.6%	経費回収率（分流なし） 55.1%
その他収入（受取利息及び配当金、他会計補助金、雑収益）	19,874	2.2%	
総合計	916,949	100.0%	

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	農業集落排水事業 資本的支出	項	建設改良費	目	農業集落排水 処理施設建設費	担当課	下水道工務課
事業名	**農業集落排水処理施設建設事業**					予算書頁	14

予算額	291,493千円	（税込）

事業の概要

農業集落排水処理施設は、現在26地区で稼働しているが、その半数以上が稼働から20年以上経過している。これらの施設は、老朽化により処理能力等の低下が著しいため、機器故障等により安定稼働が損なわれ、その修繕等が度々発生している状況である。そのため、適切な改修と更新による施設の長寿命化を目的とし、老朽化が著しい処理施設を優先に機能強化対策を順次計画的に進めるものである。令和元年度から令和5年度までの計画で、大谷地区の機能強化事業を実施している。

また、各施設の長寿命化計画として、公共下水道処理区に近接する農業集落排水処理区については、最適整備構想に基づいて公共下水道への統廃合を計画的に進めるものである。なお、上原地区が令和3年度に公共下水道へ統合され、令和5年度には畠山地区、令和6年度には大谷西地区及びかしあい地区の統合を予定している。

事業の実施計画

1）老朽化が著しい地区の施設機能診断調査結果に基づき適切な更新・改修を実施する。
※補助事業及び単独事業で実施

2）老朽化施設の維持管理費を含めたライフサイクルコストの効率化を図り、公共下水道に近接する地区の統廃合を進めている。

地 区 名	供用開始年月	R5事業内容	備　　考
大谷地区	平成元年10月	処理施設改修	（補助）
三浦地区	平成4年4月	全体実施設計	（補助）
本田ケ谷地区	平成9年4月	機能診断調査	

○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	143,000千円	49.1%
県補助金	99,600千円	34.2%
受益者分担金	14,229千円	4.9%
損益勘定留保資金	34,664千円	11.9%
合計	291,493千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	13,604千円	4.7%
委託料	30,998千円	10.6%
工事請負費	246,791千円	84.7%
その他	100千円	0.0%
合計	291,493千円	100%

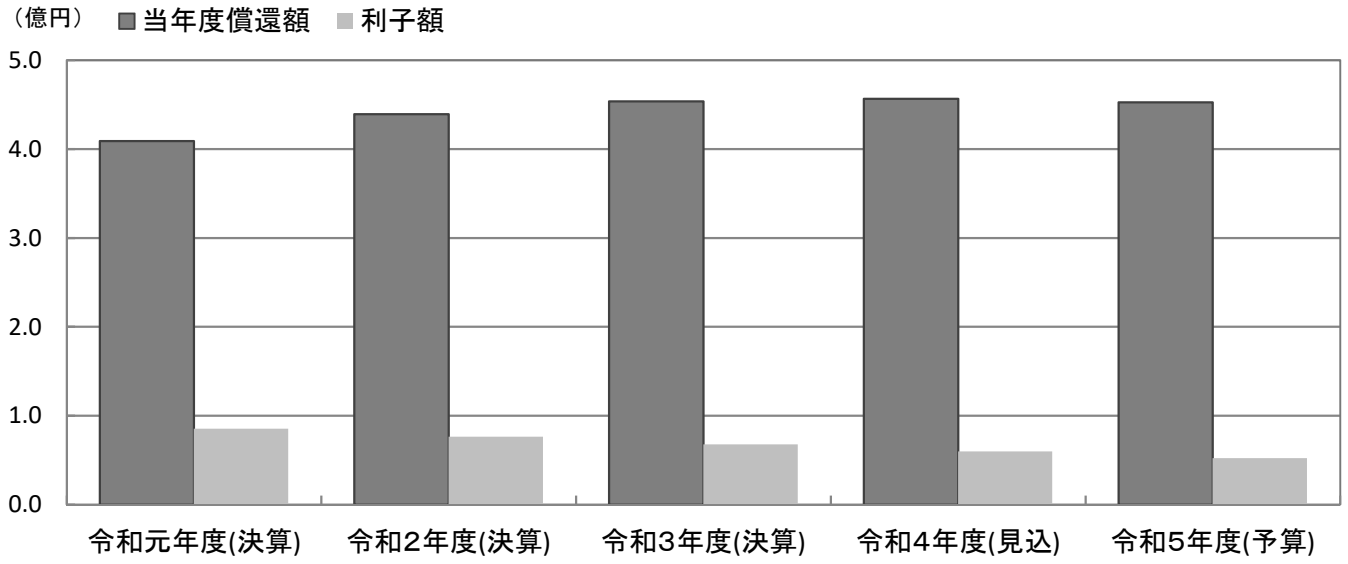
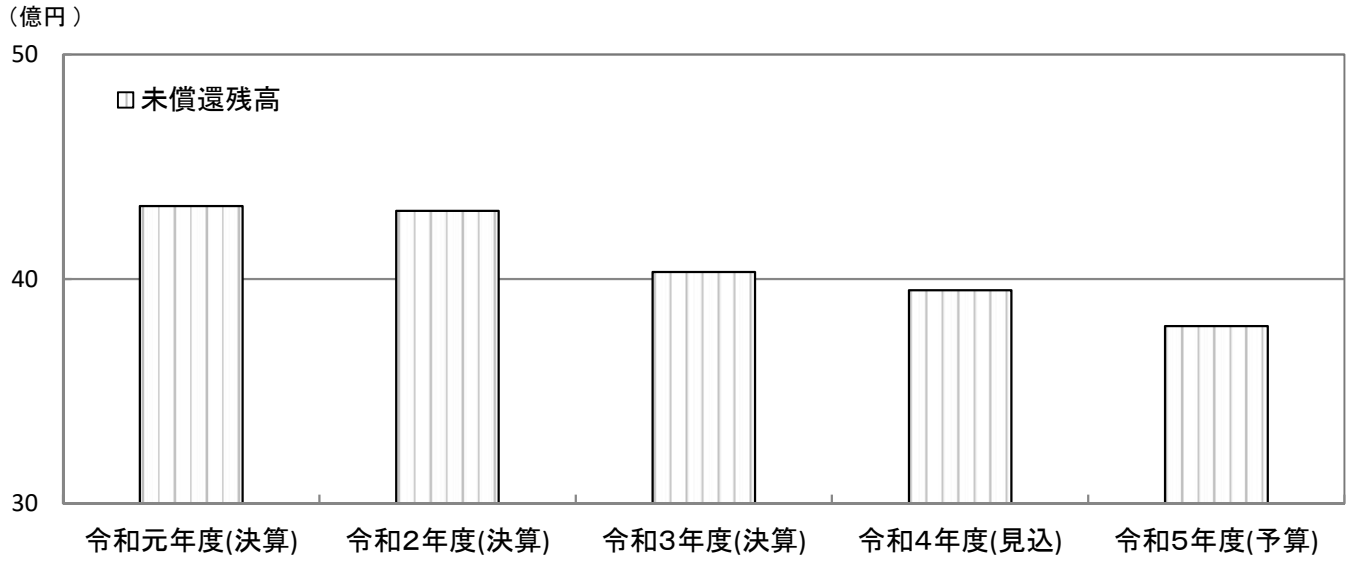
※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

企業債の状況

（単位：円）

	発 行 額	公共統合による移管	当年度償還額	利 子 額	未償還残高
令和元年度（決算）	437,800,000	0	409,166,167	85,011,175	4,325,409,231
令和２年度（決算）	418,000,000	0	439,522,383	76,274,979	4,303,886,848
令和３年度（決算）	189,000,000	△ 7,762,047	453,732,866	67,453,953	4,031,391,935
令和４年度（見込）	375,000,000	0	456,678,685	59,659,107	3,949,713,250
令和５年度（予算）	293,900,000	0	452,686,886	51,872,392	3,790,926,364

当年度償還額及び利子額



年度末未償還残高